

◆ 杉並区 ◆

# 中小企業の景況

令和7年度第2四半期  
(令和7年7月~9月)

 杉並区産業振興センター

## 目 次

都内中小企業の景況（令和7年7月～9月期）	1
杉並区内中小企業の景況（令和7年7月～9月期）	2
杉並区内各業種別業況の動きと来期の予測	2
業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・杉並区の比較）	4
・ 製造業	6
・ 卸売業	9
・ 小売業	12
・ サービス業	16
・ 建設業	20
・ 不動産業	23
経営者の声	26
日銀短観	27
杉並区と東京都全体の企業倒産、休廃業・解散動向	28
特別調査「不透明感が増す経済社会情勢と中小企業経営」	30
中小企業景況調査 比較表	33
中小企業景況調査 転記表	37

### 調査方法・対象と回収状況

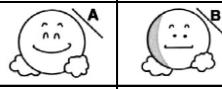
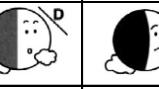
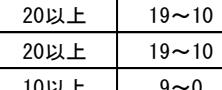
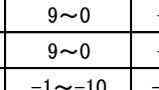
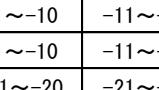
1 調査機関	一般社団法人東京都信用金庫協会 業務部業務課						
2 調査方法	信用金庫営業店から企業へ直接面接調査						
3 調査時期	令和7年7月～9月期を対象に令和7年9月上旬に実施						
4 実施状況	197事業所						
5 未回収事業所数	3事業所 (内訳) 倒産・廃業 0 調査拒否 0 事業転換 0 取引解消 0 移 転 0 休 業 0 不在が続く 0 その 他 3						
6 有効回答事業所数	194事業所	有効回答率 98.5%					

[回答事業所数の規模別内訳]

(単位:事業所数・%)

	有効回答事業所数	4人以下	5～9人	10～19人	20～29人	30～39人	40～49人	50～99人	100～199人	200～300人
製 造 業	25	6	5	7	2	1	1	1	1	1
卸 売 業	19	7	2	3	3	0	2	2	0	0
小 売 業	35	17	12	5	0	0	0	1	0	0
サ ー ビ ス 業	43	13	8	7	5	6	1	1	2	0
建 設 業	46	8	16	12	5	3	1	1	0	0
不 動 产 業	26	13	7	3	0	1	2	0	0	0
業 種 計	194	64 (33.0)	50 (25.8)	37 (19.1)	15 (7.7)	11 (5.7)	7 (3.6)	6 (3.1)	3 (1.5)	1 (0.5)

判断表 業種別定点指標値

	大きく上昇	上 昇	やや上昇	横ばい	やや下降	下 降	大きく下降	指標値	
								A	B
製 造 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下		
卸 売 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下		
小 売 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下		
サ ー ビ ス 業	15以上	14～5	4～-5	-6～-15	-16～-25	-26～-35	-36以下		
建 設 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下		
不 動 产 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下		

←好調 →不調

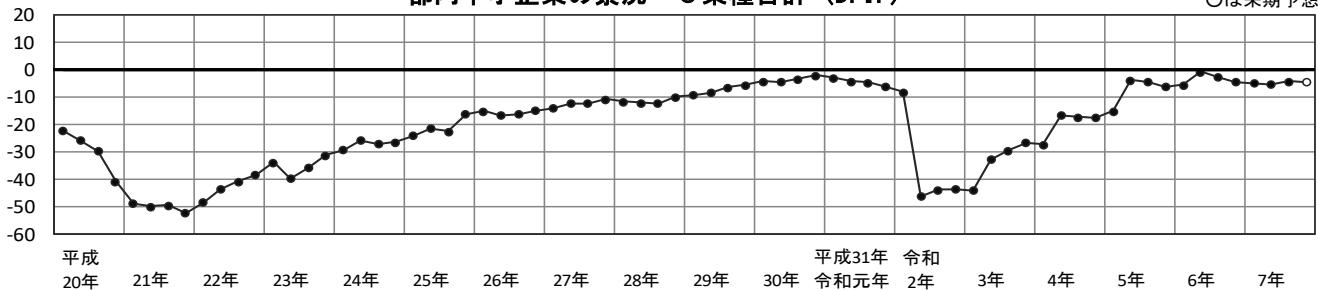
# 都内中小企業の景況（令和7年7月～9月期）

## 業況は前期同様の厳しさ続く

(D.I.)

### 都内中小企業の景況・6業種合計 (D. I.)

○は来期予想



今期の6業種合計の業況判断DIは、△4.3（前期△5.4）と前期同様の厳しさが続いた。

業種別で見ると、製造業、卸売業、小売業は前期同様の厳しさが続き、建設業、不動産業は前期並の良好感が続いた。そのほか、サービス業は前期同様変化なく推移した。

来期は、建設業においてわずかに好調感が後退し、その他の業種は、今期同様に推移すると予想している。

※業況判断DI：「良い」企業割合－「悪い」企業割合 季節調整済

	前期	今期	増減	来期予測	今期との増減
製造業	-11.4	-10.1	1.3	-7.7	2.4
卸売業	-6.8	-6.7	0.1	-7.0	-0.3
小売業	-14.5	-13.7	0.8	-12.7	1.0
サービス業	-4.0	-3.0	1.0	-2.9	0.1
建設業	10.8	11.9	1.1	6.8	-5.1
不動産業	7.6	8.8	1.2	6.6	-2.2
総合	-5.4	-4.3	1.1	-4.4	-0.1

※前期(令和7年4月～6月)

※来期(令和7年10月～12月)

### <製造業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額・受注残・収益は前期同様の減少幅で推移した。価格面では販売価格・原材料価格ともに前期並の上昇が続いた。

経営上の問題点の上位2位は「原材料高」、「売上の停滞・減少」の順となり、重点経営施策の上位2位は「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は今期同様の厳しさが続くと予想している。売上額・受注残はわずかに改善し、収益は今期並の減少が続くと見ている。

### <卸売業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額はわずかに好転し、収益は増減なく推移した。価格面では販売価格は前期並の上昇が続き、仕入価格はやや上昇傾向を強めた。

経営上の問題点の上位2位は「売上の停滞・減少」、「同業者間の競争の激化」の順となり、重点経営施策の上位2位は「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は今期同様の厳しさが続くと予想している。売上額・収益は増減なく推移すると見ている。

### <小売業>

業況は前期並の悪化幅で推移した。売上額・収益は前期並の減少が続いた。価格面では販売価格・仕入価格ともに前期並の上昇が続いた。

経営上の問題点の上位2位は「売上の停滞・減少」、「仕入先からの値上げ要請」の順となり、重点経営施策の上位2位は「経費を節減する」、「品揃えを改善する」の順となっている。

来期の業況は今期同様の厳しさが続くと予想している。売上額は増減なく推移し、収益はわずかに改善すると見ている。

### <サービス業>

業況は前期同様変化なく推移した。売上額・収益は増減なく推移した。価格面では料金価格は前期並の上昇が続き、材料価格はわずかに上昇が弱まった。

経営上の問題点の上位2位は「人手不足」、「人件費の増加」の順となり、重点経営施策の上位2位は「経費を節減する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況は今期同様変化なく推移すると予想している。売上額・収益は増減なく推移すると見ている。

### <建設業>

業況は前期並の良好感が続いた。売上額・受注残・施工高・収益は前期同様の増加が続いた。価格面では請負価格がわずかに上昇傾向を強め、材料価格はやや上昇が弱まった。

経営上の問題点の上位2位は「材料価格の上昇」、「人手不足」の順となり、重点経営施策の上位2位は「人材を確保する」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況はわずかに好調感が後退すると予想している。売上額・施工高はやや増加傾向が一服し、受注残・収益は今期同様の増加が続くと見ている。

### <不動産業>

業況は前期並の良好感が続いた。売上額・収益は前期同様の増加となった。価格面では販売価格・仕入価格とともにやや上昇傾向を強めた。

経営上の問題点の上位2位は「商品物件の高騰」、「同業者間の競争の激化」の順となり、重点経営施策の上位2位は「情報力を強化する」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は今期並の良好感が続くと予想している。売上額・収益においても今期並の増益が続くと見ている。

(一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ)

#### [注]

ディフュージョン インデックス

○D. I. (Diffusion Indexの略)

D. I. (ディーアイ) は、増加（又は「上昇」「楽」など）したと答えた企業割合から、減少（又は「下降」「苦しい」など）したと答えた企業割合を差引いた数値のこと、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの方が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

○D. I. (季節調整済)

季節調整済とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返すD. I. を過去5年間まで遡って季節的な変動を除去して加工したD. I. 値です。修正値ともいいます。

○傾向値

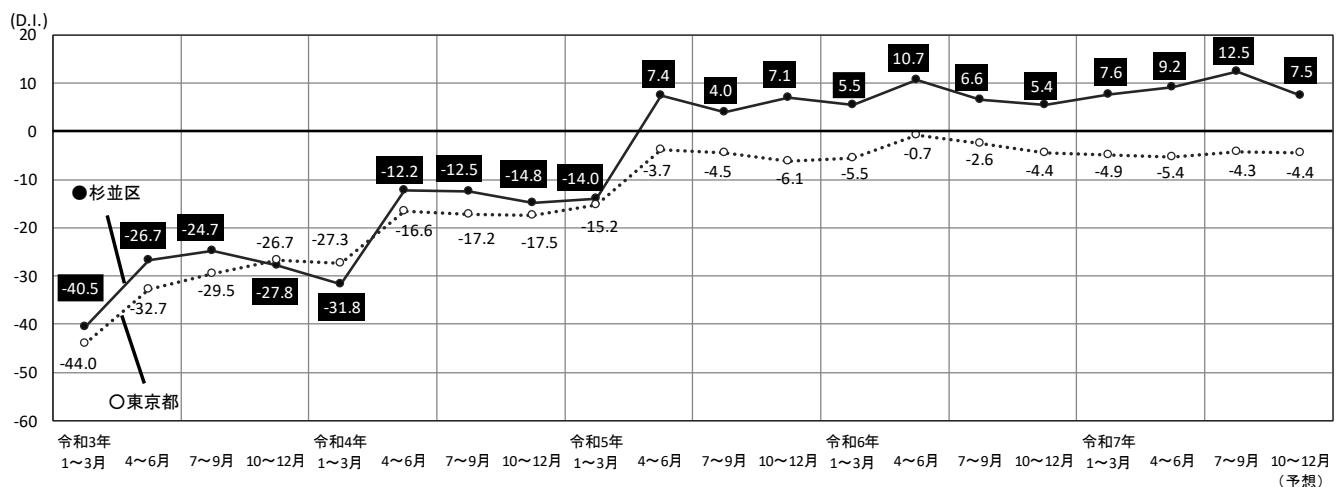
傾向値は、季節変動の大きな業種（例えば小売業）ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方向を見る方法です。

## 杉並区内中小企業の景況（令和7年7月～9月期）

業況判断 D.I.（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は 12.5 と前期（令和7年4～6月）の 9.2 に比べ 3.3 ポイント改善し、好調感がやや強まった。業種別にみると、サービス業、建設業、不動産業はいずれも好調感が大きく強まった。一方、小売業は好調感が大きく後退し、卸売業は悪化に転じ、製造業は低調感がやや強まった。

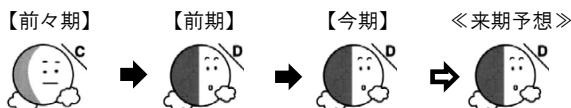
また、業況判断の要因として、中小企業基盤整備機構が発表した第 181 回中小企業景況調査によれば、全体における前期と比較した今期の業況は 2 期ぶりに低下した。いずれの業種においても原材料・商品仕入単価 DI（前年同期比）のプラス幅は縮小したものの、売上単価・客単価 DI に比べ高水準の状態となっているほか、建設業における人手不足感の強まりが顕著となっている。また、猛暑の影響によるインバウンド客減少や工事の遅れを懸念する声がきかれた。

来期（令和7年10～12月）は好調感がやや後退すると予想される。小売業は好調感が大きく強まり、サービス業、建設業、不動産業はいずれも好調感が大きく後退し、卸売業は好転すると見込まれる。製造業は低調感がやや強まる見通しである。



## 杉並区内各業種別業況の動きと来期の予測

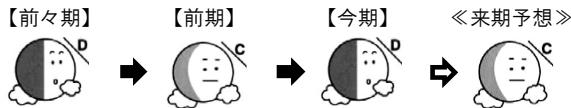
### 製 造 業



業況は低調感がやや強まった。売上額は増加幅が大きく拡大し、受注残は増加幅がやや拡大し、収益は増加から減少に転じた。販売価格、原材料価格はともに上昇がやや強まった。

来期の見通しについて、業況は低調感がやや強まると予想される。売上額は増加幅がやや縮小し、収益は増加に転じると見込まれる。

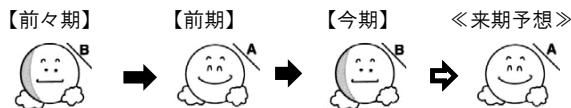
### 卸 売 業



業況は悪化に転じた。売上額、収益はともに増加に転じた。販売価格は上昇が大きく強まり、仕入価格は上昇がやや弱まった。在庫は不足感がやや改善した。

来期の見通しについて、業況は好転すると予想される。売上額、収益はともに今期同様で推移すると見込まれる。

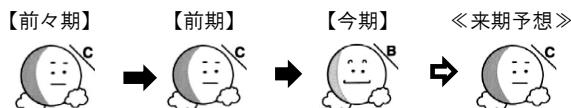
## 小売業



業況は好調感が大きく後退した。売上額は増加幅が大きく縮小し、収益は増加から減少に転じた。販売価格は上昇が大きく弱まり、仕入価格は前期並となった。在庫は前期並となった。

来期の見通しについて、業況は好調感が大きく強まると予想される。売上額は増加幅が大きく拡大し、収益は増加に転じると見込まれる。

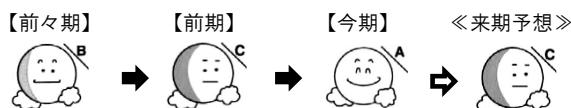
## サービス業



業況は好調感が大きく強まった。売上額は前期並となり、収益は増加傾向を大きく強めた。料金価格は上昇がやや弱まり、材料価格は前期並となった。

来期の見通しについて、業況は好調感が大きく後退すると予想される。売上額は増加幅が大きく拡大し、収益は増加傾向がやや一服すると見込まれる。

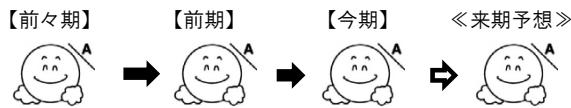
## 建設業



業況は好調感が大きく強まった。売上額は増加幅がやや拡大し、受注残、収益はともに増加幅が大きく拡大した。請負価格は上昇が大きく強まり、材料価格は上昇がやや弱まった。

来期の見通しについて、業況は好調感が大きく後退すると予想される。売上額、収益はともに増加幅がやや縮小すると見込まれる。

## 不動産業

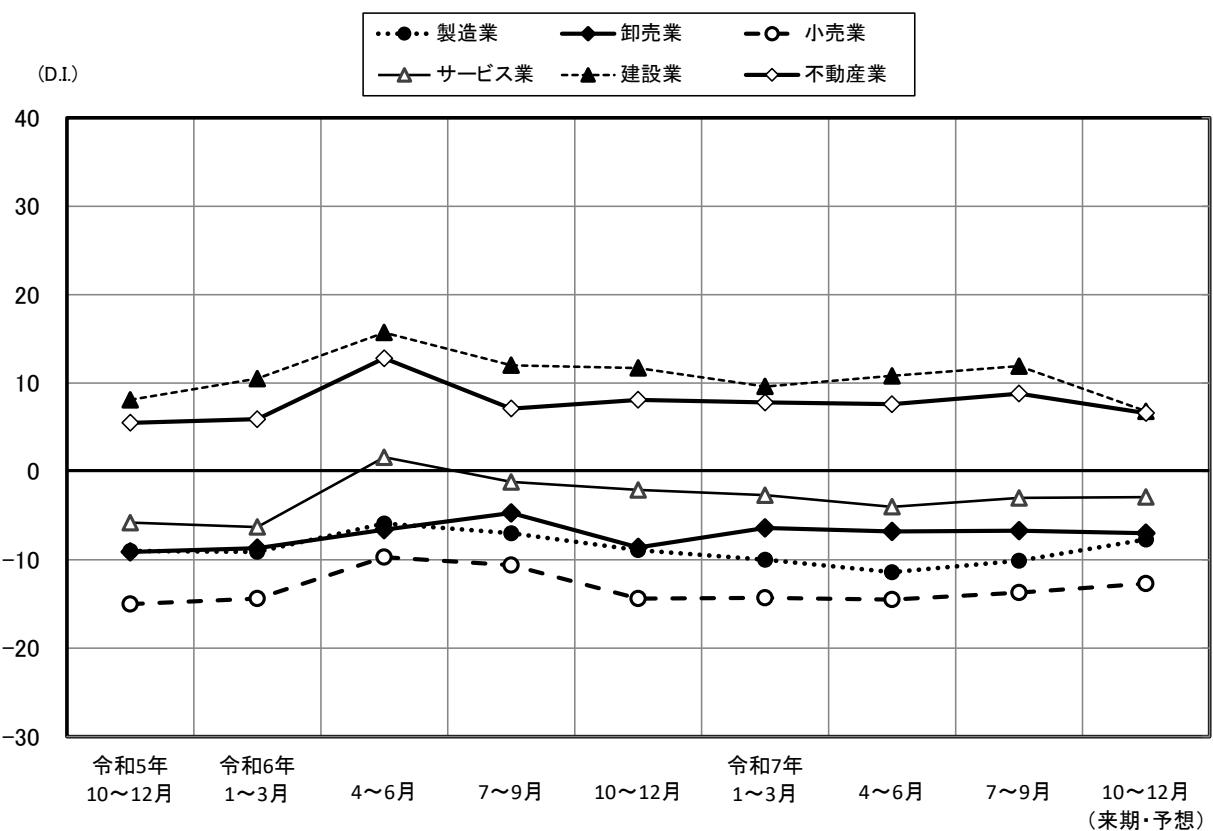


業況は好調感が大きく強まった。売上額、収益はともに増加幅が大きく縮小した。販売価格は前期並となり、仕入価格は上昇が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況は好調感が大きく後退すると予想される。売上額は増加幅が大きく縮小し、収益は増加傾向がやや一服すると見込まれる。

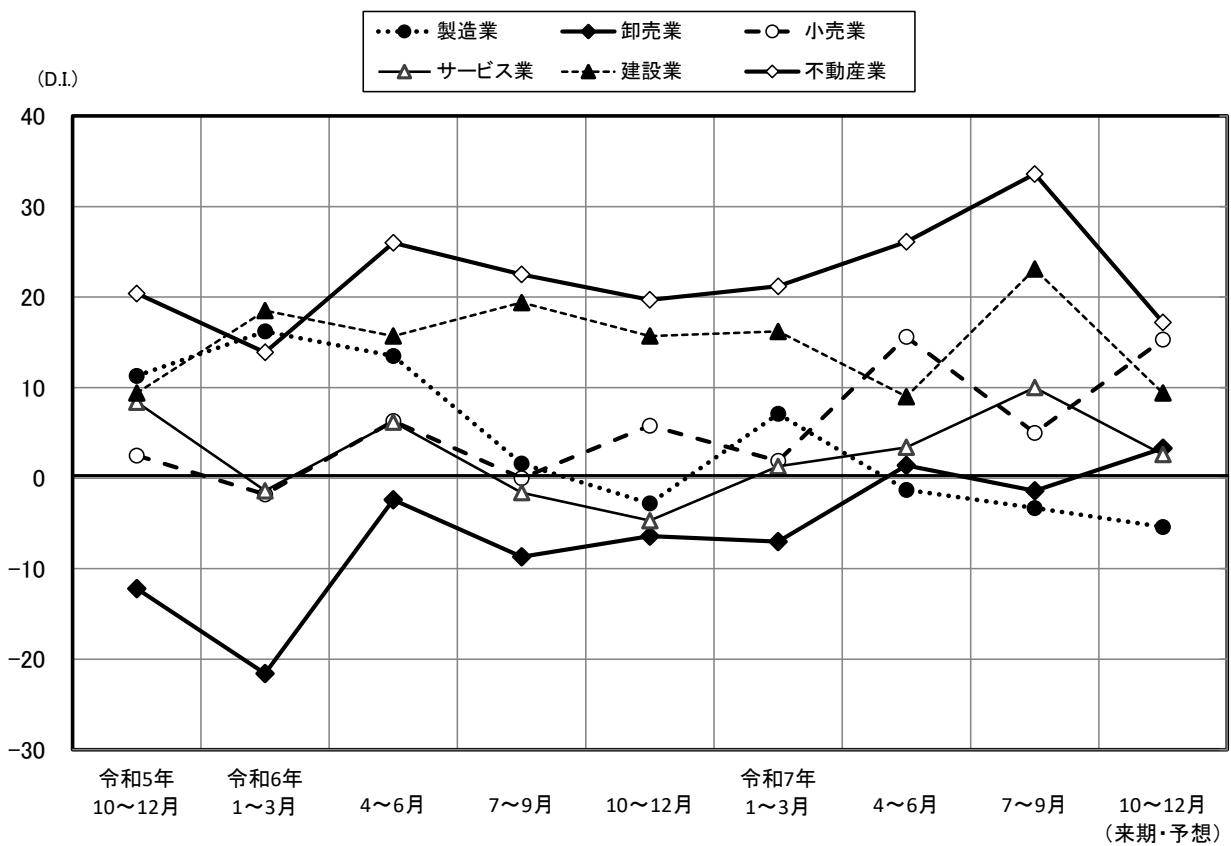
## 業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・杉並区の比較）

### 東京都



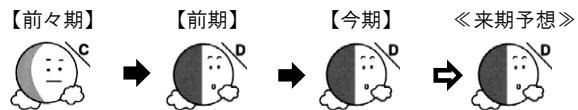
	令和5年 10~12月	令和6年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	令和7年 1~3月	4~6月 (前期)	7~9月 (今期)	増減	10~12月 (来期・予想)	今期と の比較
製造業	-9.0	-9.1	-5.9	-7.0	-8.9	-10.0	-11.4	-10.1	1.3	-7.7	2.4
卸売業	-9.1	-8.7	-6.6	-4.7	-8.6	-6.4	-6.8	-6.7	0.1	-7.0	-0.3
小売業	-15.0	-14.4	-9.7	-10.6	-14.4	-14.3	-14.5	-13.7	0.8	-12.7	1.0
サービス業	-5.8	-6.3	1.6	-1.2	-2.1	-2.7	-4.0	-3.0	1.0	-2.9	0.1
建設業	8.1	10.5	15.7	12.0	11.7	9.6	10.8	11.9	1.1	6.8	-5.1
不動産業	5.5	5.9	12.8	7.1	8.1	7.8	7.6	8.8	1.2	6.6	-2.2
総合	-6.1	-5.5	-0.7	-2.6	-4.4	-4.9	-5.4	-4.3	1.1	-4.4	-0.1

## 杉並区



	令和5年 10～12月	令和6年 1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	令和7年 1～3月	4～6月 (前期)	7～9月 (今期)	増減	10～12月 (来期・予想)	今期と の比較
製造業	11.3	16.2	13.5	1.6	-2.8	7.1	-1.3	-3.3	-2.0	-5.4	-2.1
卸売業	-12.2	-21.6	-2.4	-8.7	-6.4	-7.0	1.4	-1.4	-2.8	3.3	4.7
小売業	2.5	-1.8	6.3	0.0	5.8	1.9	15.6	5.0	-10.6	15.3	10.3
サービス業	8.4	-1.4	6.2	-1.6	-4.7	1.3	3.4	10.0	6.6	2.6	-7.4
建設業	9.4	18.5	15.7	19.4	15.7	16.2	9.0	23.1	14.1	9.4	-13.7
不動産業	20.4	13.9	26.0	22.5	19.7	21.2	26.1	33.6	7.5	17.2	-16.4
総合	7.1	5.5	10.7	6.6	5.4	7.6	9.2	12.5	3.3	7.5	-5.0

# 製造業



## 業況

業況 ( $7.1 \rightarrow \Delta 1.3 \rightarrow \Delta 3.3$ ) は低調感がやや強まった。

## 売上額・収益・受注残

売上額 ( $15.3 \rightarrow 1.5 \rightarrow 18.2$ ) は増加幅が大きく拡大し、受注残 ( $9.4 \rightarrow 2.2 \rightarrow 5.9$ ) は増加幅がやや拡大し、収益 ( $12.5 \rightarrow 4.3 \rightarrow \Delta 3.1$ ) は増加から減少に転じた。

## 価格・在庫動向

販売価格 ( $32.1 \rightarrow 40.9 \rightarrow 45.0$ )、原材料価格 ( $39.1 \rightarrow 40.8 \rightarrow 44.5$ ) はともに上昇がやや強まった。また、在庫 ( $3.3 \rightarrow 10.7 \rightarrow 3.6$ ) は過剰感が大きく改善した。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ( $4.9 \rightarrow \Delta 1.7 \rightarrow \Delta 1.4$ ) は前期並となり、借入難易度 ( $8.3 \rightarrow 4.1 \rightarrow 12.5$ ) は容易さが大きく増えた。

設備投資を「実施した」企業 ( $25.0\% \rightarrow 24.0\% \rightarrow 36.0\%$ ) は前期より 12.0 ポイント増となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「原材料高」(68.0%) が今期も最多となり、以下、「利幅の縮小」(24.0%)、「同業者間の競争の激化」、「人手不足」(各 12.0%)、「工場・機械の狭小・老朽化」、「人件費の増加」(各 8.0%) の順となった。

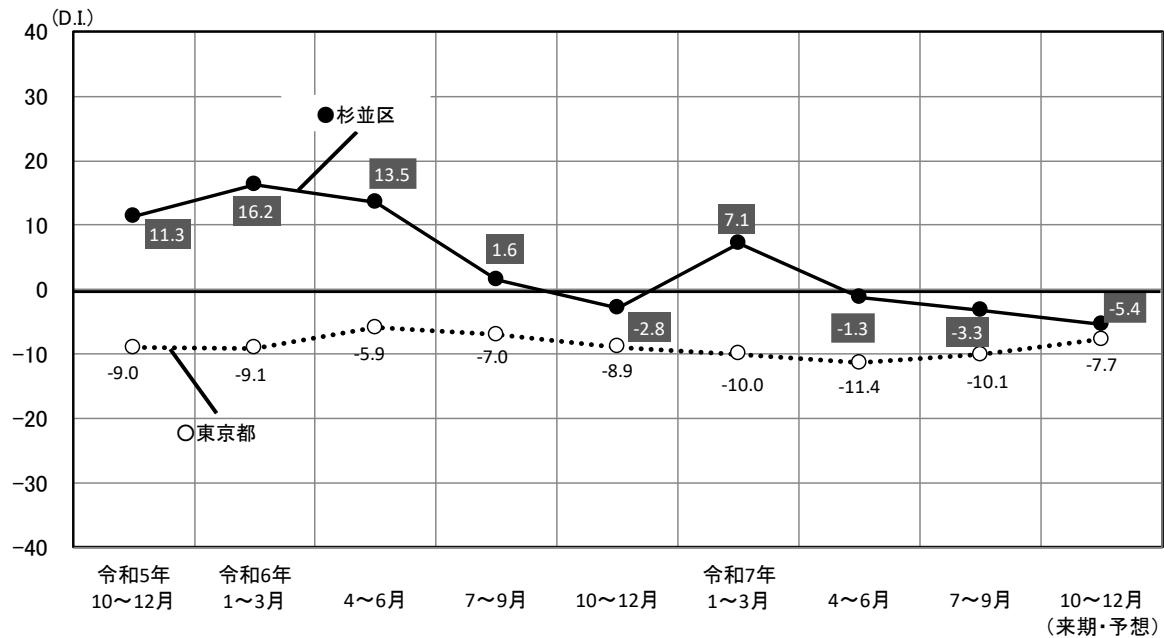
重点経営施策は、「販路を広げる」(72.0%) が今期も最多となり、以下、「新製品・技術を開発する」、「経費を節減する」(各 28.0%)、「人材を確保する」、「機械化を推進する」(各 12.0%) の順となった。

## 来期の見通し

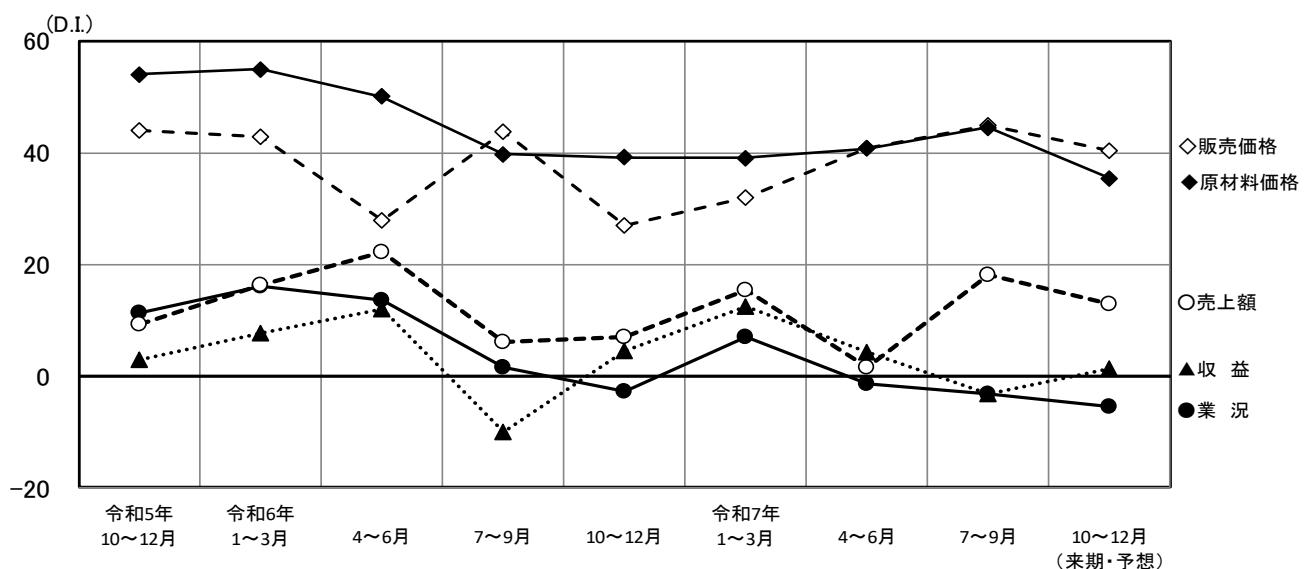
来期の見通しについて、業況 ( $\Delta 5.4$  予想) は低調感がやや強まる予想される。売上額 (12.8 予想) は増加幅がやや縮小し、受注残 (10.0 予想) は増加幅がやや拡大し、収益 (1.3 予想) は増加に転じると見込まれる。

価格面では、販売価格 (40.4 予想) は上昇がやや弱まり、原材料価格 (35.5 予想) は上昇が大きく弱まる見通しである。

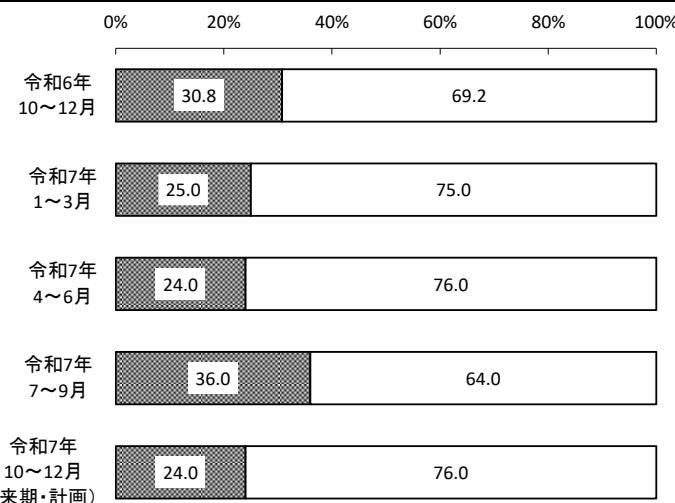
## 【製造業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



## 業況と売上額、収益、販売価格、原材料価格の動き（実績）と来期の予測



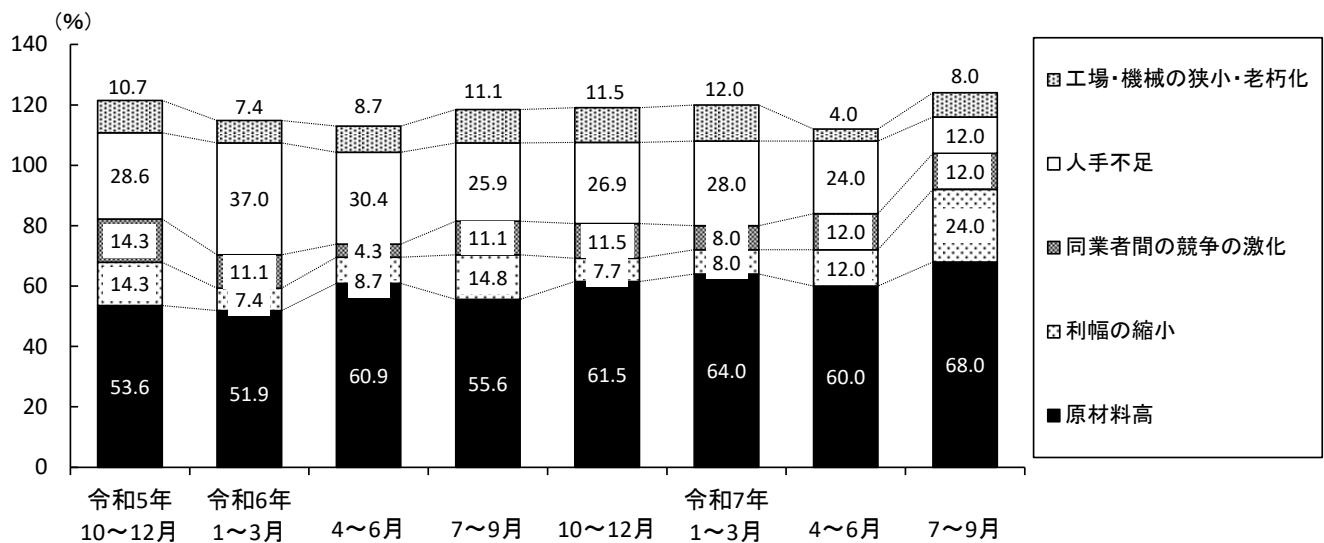
## 設備投資動向



■実施した・予定あり □実施しない・予定なし

## 経営上の問題点

(複数回答)

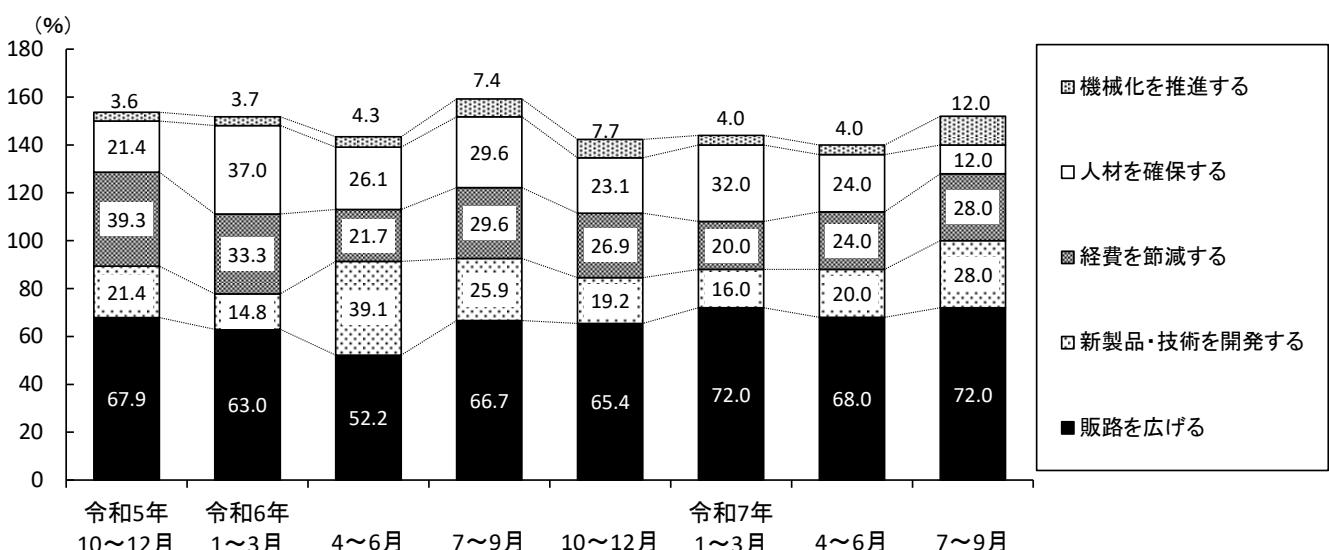


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和6年10～12月	令和7年1～3月	令和7年4～6月	令和7年7～9月
原材料高 61.5 %	原材料高 64.0 %	原材料高 60.0 %	原材料高 68.0 %
人手不足 26.9 %	人手不足 28.0 %	人手不足 24.0 %	利幅の縮小 24.0 %
売上の停滞・減少 23.1 %	仕入先からの値上げ要請 20.0 %	利幅の縮小 12.0 %	同業者間の競争の激化 12.0 %
工場・機械の狭小・老朽化 仕入先からの値上げ要請 同業者間の競争の激化 11.5 %	工場・機械の狭小・老朽化 売上の停滞・減少 12.0 %	人件費の増加 売上の停滞・減少 仕入先からの値上げ要請 8.0 %	人手不足 工場・機械の狭小・老朽化 人件費の増加 8.0 %

## 重点経営施策

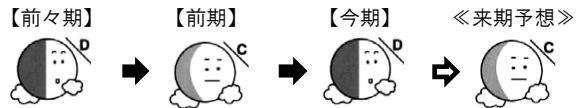
(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和6年10～12月	令和7年1～3月	令和7年4～6月	令和7年7～9月
販路を広げる 65.4 %	販路を広げる 72.0 %	販路を広げる 68.0 %	販路を広げる 72.0 %
経費を節減する 26.9 %	人材を確保する 32.0 %	人材を確保する 24.0 %	新製品・技術を開発する 28.0 %
人材を確保する 23.1 %	経費を節減する 20.0 %	経費を節減する 20.0 %	経費を節減する 28.0 %
新製品・技術を開発する 19.2 %	新製品・技術を開発する 16.0 %	新製品・技術を開発する 20.0 %	人材を確保する 12.0 %
情報力を強化する 11.5 %	情報力を強化する 12.0 %	提携先を見つける 12.0 %	機械化を推進する 12.0 %

# 卸 売 業



## 業 態 況

業況 ( $\Delta 7.0 \rightarrow 1.4 \rightarrow \Delta 1.4$ ) は悪化に転じた。

## 売上額 ・ 収益

売上額 ( $\Delta 9.4 \rightarrow \Delta 10.3 \rightarrow 13.6$ )、収益 ( $\Delta 3.6 \rightarrow \Delta 5.7 \rightarrow 11.8$ ) はともに増加に転じた。

## 価格 ・ 在庫動向

販売価格 ( $30.6 \rightarrow 10.4 \rightarrow 23.9$ ) は上昇が大きく強まり、仕入価格 ( $64.1 \rightarrow 52.7 \rightarrow 50.5$ ) は上昇がやや弱まった。

また、在庫 ( $\Delta 6.1 \rightarrow \Delta 6.2 \rightarrow \Delta 2.2$ ) は不足感がやや改善した。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ( $\Delta 15.6 \rightarrow \Delta 7.2 \rightarrow 5.8$ ) は容易となり、借入難易度 ( $0.0 \rightarrow \Delta 5.6 \rightarrow 12.5$ ) は好転した。設備投資を「実施した」企業 ( $17.6\% \rightarrow 26.3\% \rightarrow 36.8\%$ ) は前期より 10.5 ポイント増となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」(31.6%) が最多となり、以下、「利幅の縮小」、「売上の停滞・減少」(各26.3%)、「為替レートの変動」、「人件費の増加」、「人手不足」、「販売商品の不足」、「仕入先からの値上げ要請」(各15.8%) の順となった。

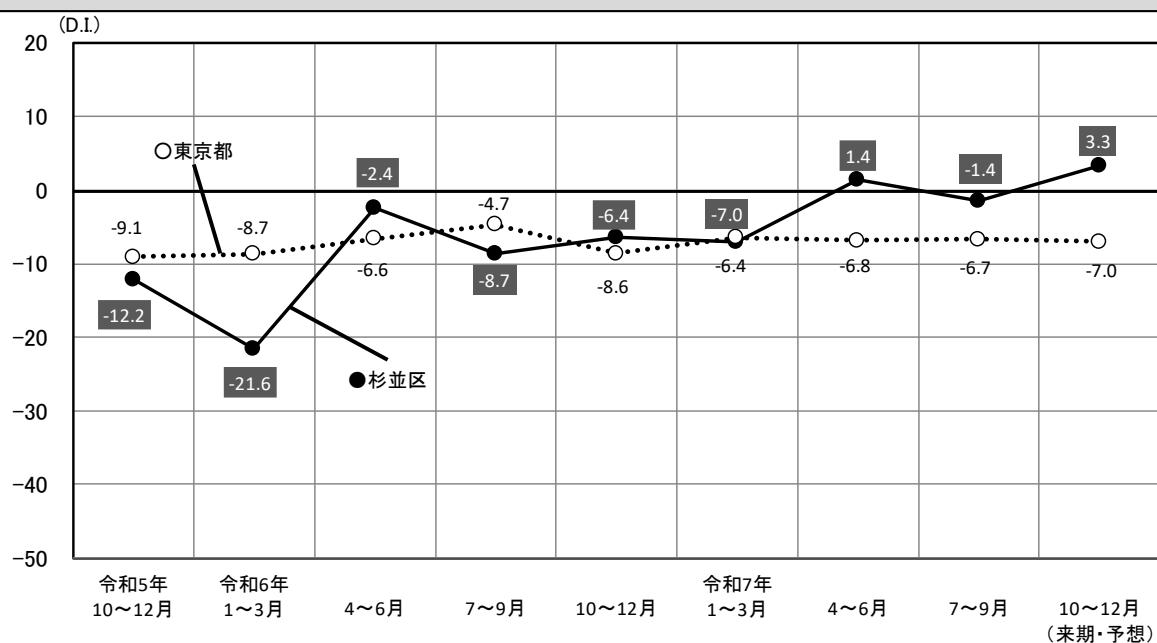
重点経営施策は、「販路を広げる」(57.9%) が今期も最多となり、以下、「経費を節減する」(31.6%)、「情報力を強化する」(21.1%)、「教育訓練を強化する」、「人材を確保する」(各15.8%) の順となった。

## 来 期 の 見 通 し

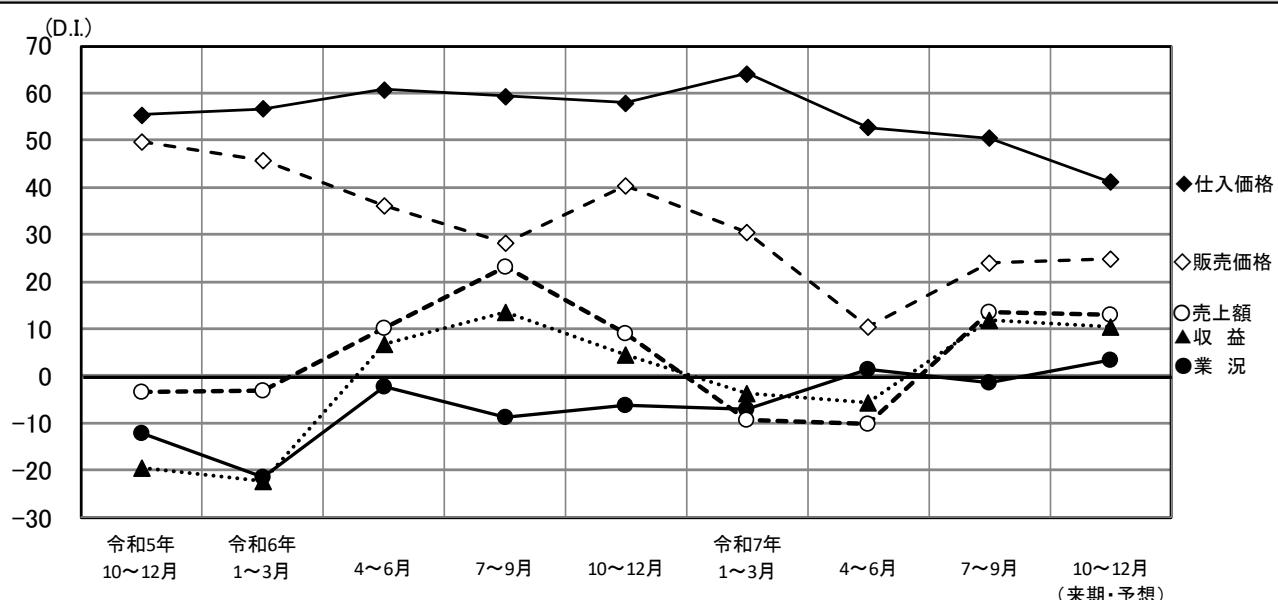
来期の見通しについて、業況 (3.3予想) は好転すると予想される。売上額 (13.0予想)、収益 (10.3予想) はともに今期同様で推移すると見込まれる。

価格面では、販売価格 (24.7予想) は今期同様で推移し、仕入価格 (41.1予想) は上昇が大きく弱まる見通しである。

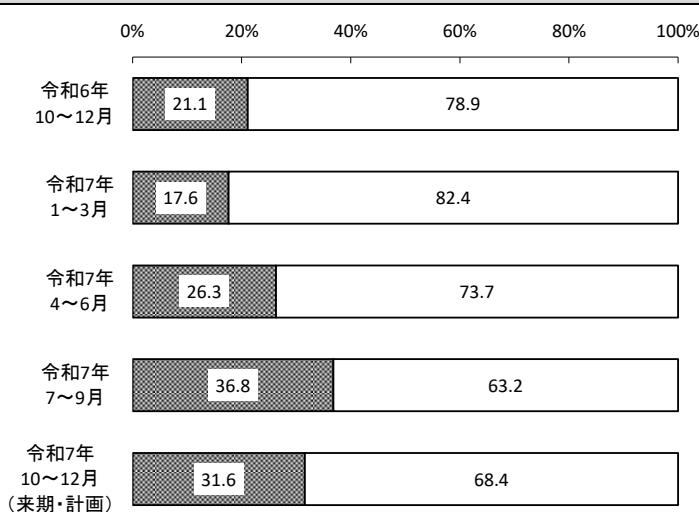
### 【卸売業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



### 業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



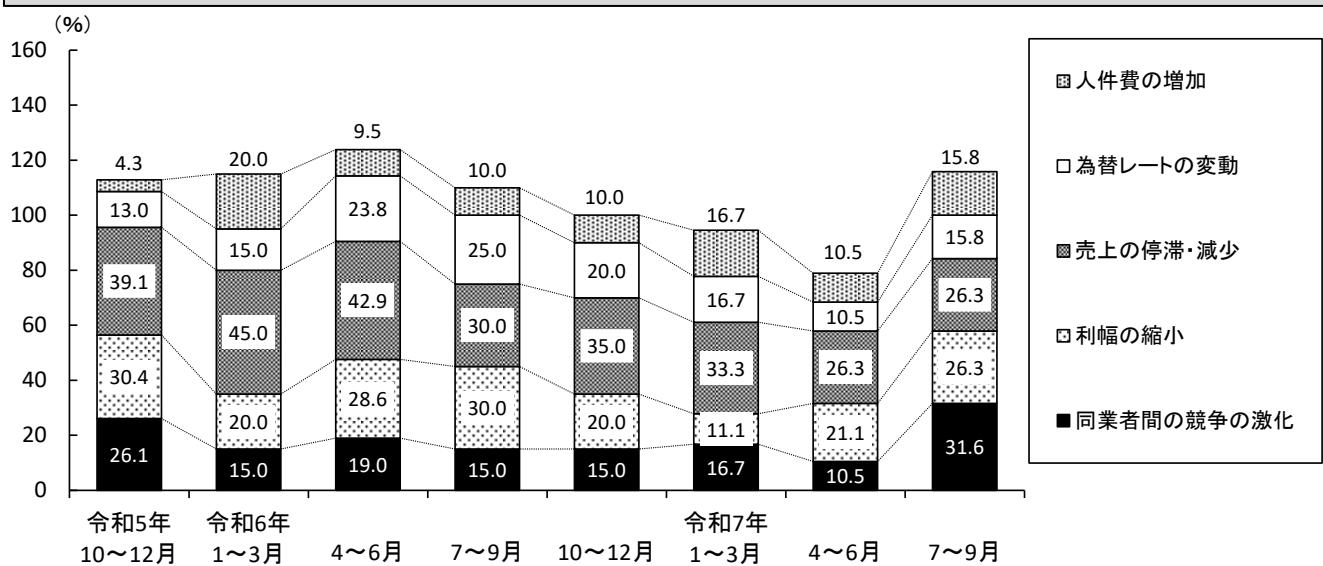
### 設 備 投 資 動 向



■ 実施した・予定あり □ 実施しない・予定なし

## 経営上の問題点

(複数回答)

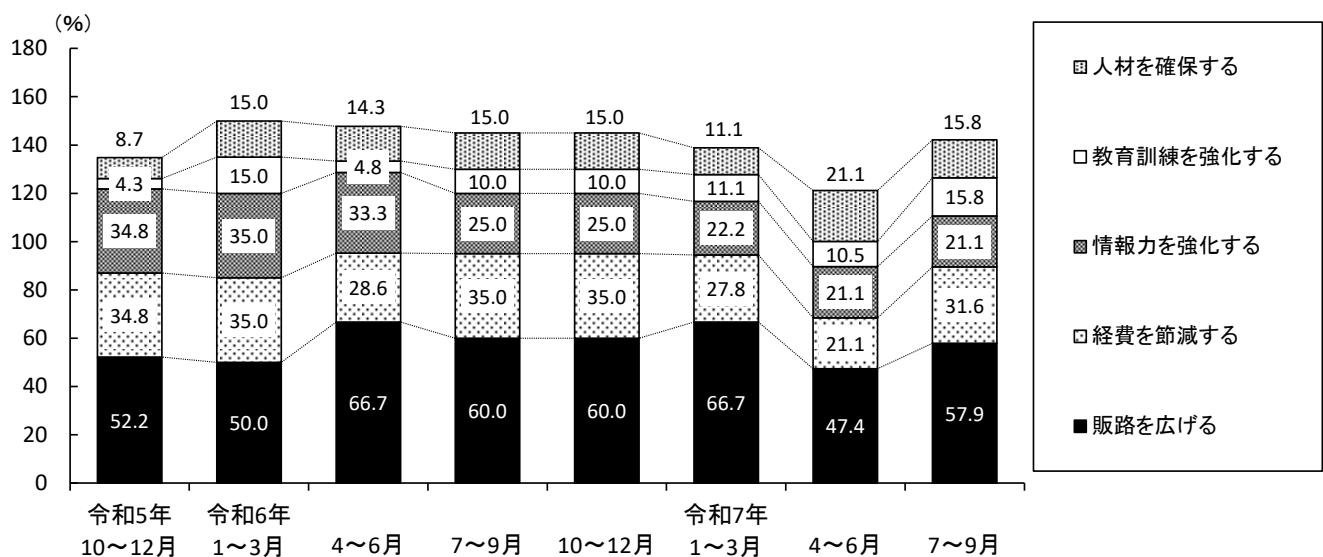


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和6年10~12月		令和7年1~3月		令和7年4~6月		令和7年7~9月	
売上の停滞・減少	35.0 %	売上の停滞・減少	33.3 %	売上の停滞・減少	26.3 %	同業者間の競争の激化	31.6 %
為替レートの変動		仕入先からの値上げ要請	27.8 %	利幅の縮小	21.1 %	利幅の縮小	
人件費以外の経費の増加	20.0 %	販売商品の不足	22.2 %			売上の停滞・減少	26.3 %
利幅の縮小		為替レートの変動		仕入先からの値上げ要請		為替レートの変動	
仕入先からの値上げ要請	15.0 %	人件費の増加		販売商品の不足		人件費の増加	
同業者間の競争の激化		同業者間の競争の激化		人手不足		人手不足	
		合理化の不足				販売商品の不足	
						仕入先からの値上げ要請	15.8 %

## 重点経営施策

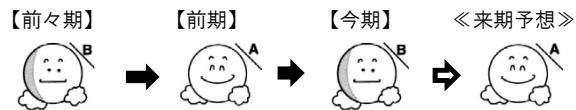
(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和6年10~12月		令和7年1~3月		令和7年4~6月		令和7年7~9月	
販路を広げる	60.0 %	販路を広げる	66.7 %	販路を広げる	47.4 %	販路を広げる	57.9 %
経費を節減する	35.0 %	経費を節減する	27.8 %	人材を確保する		経費を節減する	31.6 %
情報力を強化する	25.0 %	情報力を強化する	22.2 %	情報力を強化する		情報力を強化する	21.1 %
人材を確保する	15.0 %			経費を節減する		教育訓練を強化する	
教育訓練を強化する	10.0 %	教育訓練を強化する				人材を確保する	
品揃えを充実する		人材を確保する		教育訓練を強化する	10.5 %		15.8 %

# 小 売 業



## 業 況

業況 (1.9→15.6→5.0) は好調感が大きく後退した。業種別でみると、「飲食料品」(△14.1→15.1→22.1) は好調感が大きく強まり、「飲食店」(14.5→△1.9→△20.6) は低調感が大きく強まり、「衣類、呉服、身の回り品」(△13.3→△1.2→△30.8) は低調感が極端に強まった。

## 売上額・収益

売上額 (12.5→10.4→2.2) は増加幅が大きく縮小し、収益 (3.1→10.5→△10.4) は増加から減少に転じた。

## 価格・在庫動向

販売価格 (44.2→33.4→19.8) は上昇が大きく弱まり、仕入価格 (56.7→44.2→43.5) は前期並となつた。

また、在庫 (4.6→4.6→5.9) は前期並となつた。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り (△9.4→△9.6→△10.3) は前期並となり、借入難易度 (0.0→10.3→15.4) は容易さがやや増した。

設備投資を「実施した」企業 (14.3%→14.3%→12.5%) は前期より1.8ポイント減となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「人件費の増加」、「仕入先からの値上げ要請」(各 25.7%) が最多となり、以下、「同業者間の競争の激化」、「人手不足」(各 22.9%)、「天候の不順」、「商店街の集客力の低下」(各 17.1%) の順となつた。

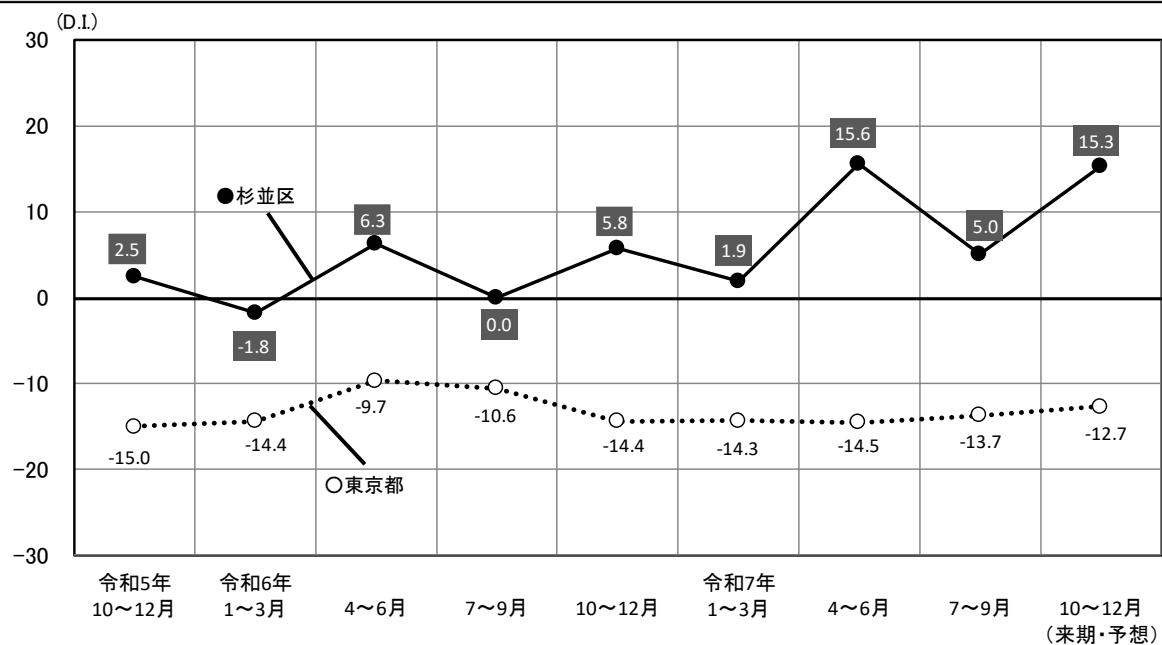
重点経営施策は、「経費を節減する」(48.6%) が今期も最多となり、以下、「品揃えを改善する」(25.7%)、「人材を確保する」(17.1%)、「商店街事業を活性化させる」、「売れ筋商品を取り扱う」(各 14.3%) の順となつた。

## 来期の見通し

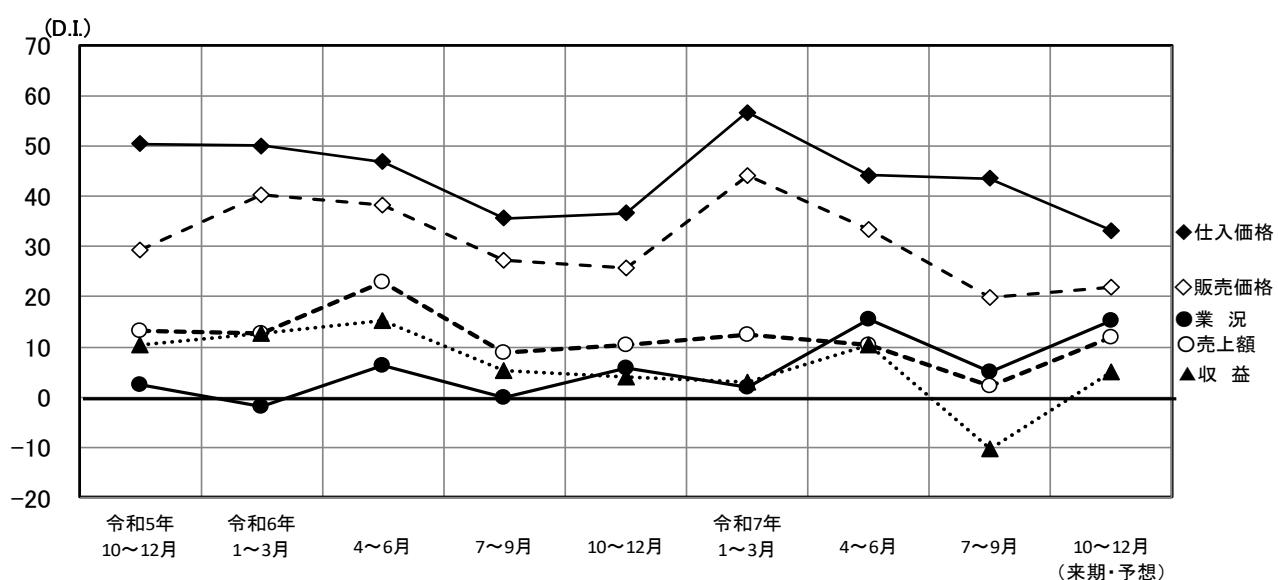
来期の見通しについて、業況 (15.3予想) は好調感が大きく強まると予想される。売上額 (11.8予想) は増加幅が大きく拡大し、収益 (5.1予想) は増加に転じると見込まれる。

価格面では、販売価格 (22.0予想) は上昇がやや強まり、仕入価格 (33.2予想) は上昇が大きく弱まる見通しである。

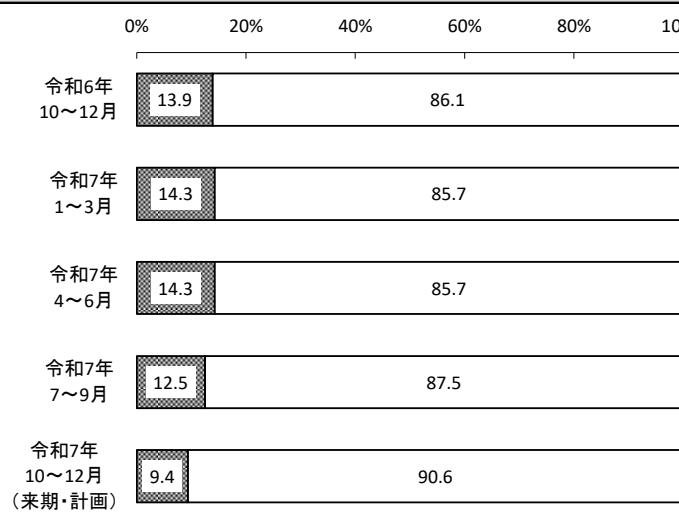
### 【小売業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



### 業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

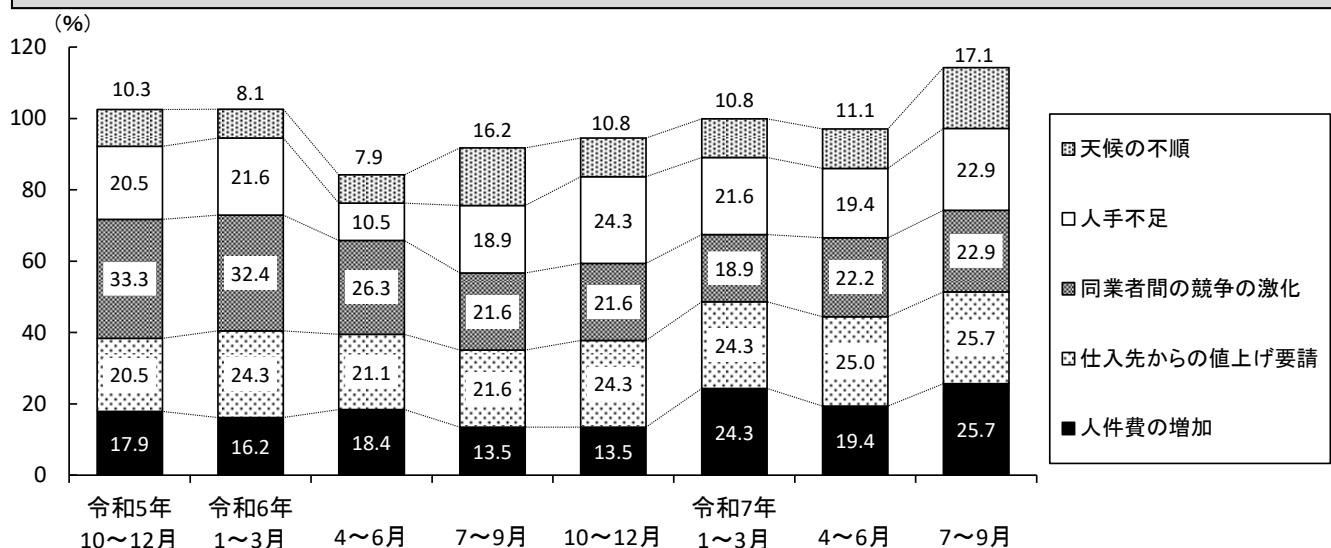


### 設備投資動向



## 経営上の問題点

(複数回答)

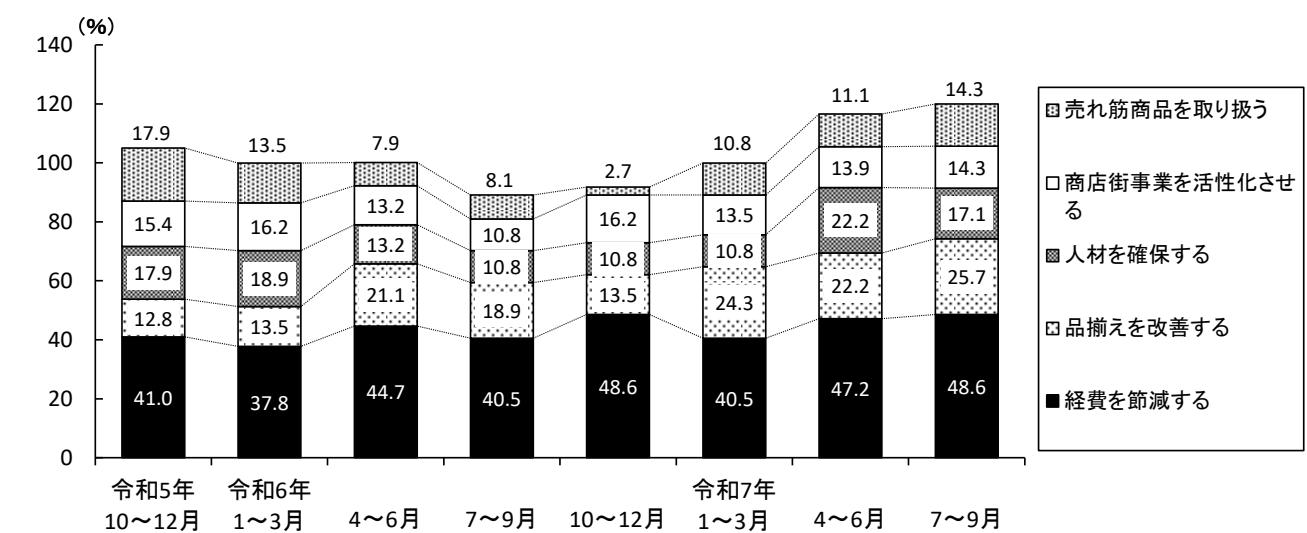


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和6年10～12月		令和7年1～3月		令和7年4～6月		令和7年7～9月	
仕入先からの値上げ要請	24.3 %	人件費の増加	24.3 %	仕入先からの値上げ要請	25.0 %	人件費の増加	25.7 %
人手不足		仕入先からの値上げ要請		同業者間の競争の激化	22.2 %	仕入先からの値上げ要請	
同業者間の競争の激化	21.6 %	人手不足	21.6 %	人件費の増加	19.4 %	同業者間の競争の激化	22.9 %
商店街の集客力の低下				人手不足		人手不足	
人件費の増加		同業者間の競争の激化		商店街の集客力の低下		商店街の集客力の低下	
利幅の縮小	13.5 %	売上の停滞・減少		売上の停滞・減少	13.9 %	天候の不順	
売上の停滞・減少				利幅の縮小		商店街の集客力の低下	17.1 %
大型店との競争の激化							

## 重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和6年10～12月		令和7年1～3月		令和7年4～6月		令和7年7～9月	
経費を節減する	48.6 %	経費を節減する	40.5 %	経費を節減する	47.2 %	経費を節減する	48.6 %
商店街事業を活性化させる	16.2 %	品揃えを改善する	24.3 %	人材を確保する	22.2 %	品揃えを改善する	25.7 %
宣伝・広告を強化する	13.5 %	商店街事業を活性化させる	13.5 %	品揃えを改善する		人材を確保する	17.1 %
品揃えを改善する		人材を確保する		教育訓練を強化する	16.7 %	商店街事業を活性化させる	
人材を確保する	10.8 %	売れ筋商品を取り扱う		商店街事業を活性化させる	13.9 %	売れ筋商品を取り扱う	14.3 %
		仕入先を開拓・選別する					

## 業種別動向

### ●衣服・呉服・身の回り品●

業況 ( $\triangle 13.3 \rightarrow \triangle 1.2 \rightarrow \triangle 30.8$ ) は低調感が極端に強まった。売上額 ( $\triangle 4.5 \rightarrow 11.9 \rightarrow \triangle 16.6$ )、収益 ( $\triangle 4.5 \rightarrow 11.9 \rightarrow \triangle 16.6$ ) はともに増加から減少に転じた。販売価格 (38.1→39.9→ $\triangle 19.9$ ) は上昇から下降に転じ、仕入価格 (38.1→30.1→3.5) は上昇が極端に弱まった。

来期の見通しについて、業況 (2.0予想) は好転すると予想される。売上額 ( $\triangle 6.8$ 予想)、収益 ( $\triangle 5.7$ 予想) はともに減少幅が大きく縮小すると見込まれる。販売価格 ( $\triangle 0.2$ 予想) は下降が大きく弱まり、仕入価格 ( $\triangle 15.7$ 予想) は上昇から下降に転じる見通しである。

### ●飲食料品●

業況 ( $\triangle 14.1 \rightarrow 15.1 \rightarrow 22.1$ ) は好調感が大きく強まった。売上額 ( $\triangle 5.4 \rightarrow 11.8 \rightarrow 12.9$ ) は前期並となり、収益 ( $\triangle 4.0 \rightarrow 15.4 \rightarrow 3.8$ ) は増加幅が大きく縮小した。販売価格 (37.6→42.9→ $\triangle 28.4$ ) は上昇が大きく弱まり、仕入価格 (47.7→54.5→56.6) は上昇がやや強まった。

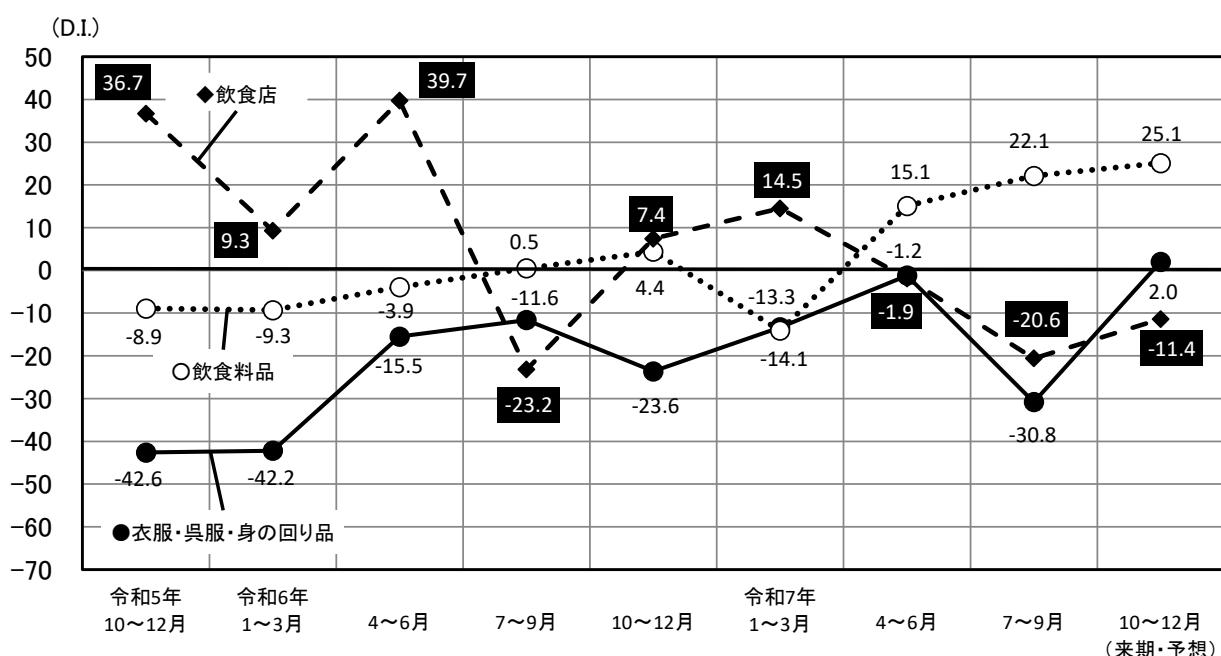
来期の見通しについて、業況 (25.1予想) は好調感がやや強まる予想される。売上額 (11.1予想) は今期同様で推移し、収益 (9.6予想) は増加傾向をやや強めると見込まれる。販売価格 (36.3予想) は上昇が大きく強まり、仕入価格 (53.7予想) は上昇がやや弱まる見通しである。

### ●飲食店●

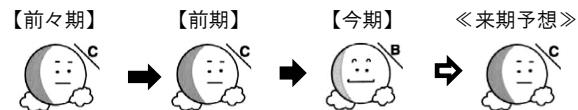
業況 ( $14.5 \rightarrow \triangle 1.9 \rightarrow \triangle 20.6$ ) は低調感が大きく強まった。売上額 ( $19.3 \rightarrow \triangle 24.4 \rightarrow \triangle 48.1$ )、収益 ( $\triangle 40.4 \rightarrow \triangle 21.8 \rightarrow \triangle 60.8$ ) はともに減少幅が極端に拡大した。販売価格 (49.6→11.8→9.5) は上昇がやや弱まり、仕入価格 (84.6→36.1→45.9) は上昇が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況 ( $\triangle 11.4$ 予想) は厳しさが大きく和らぐと予想される。売上額 ( $\triangle 9.9$ 予想)、収益 ( $\triangle 23.8$ 予想) はともに減少幅が極端に縮小すると見込まれる。販売価格 (16.4予想) は上昇が大きく強まり、仕入価格 (34.2予想) は上昇が大きく弱まる見通しである。

【小売業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



# サービス業



## 業況

業況 ( $1.3 \rightarrow 3.4 \rightarrow 10.0$ ) は好調感が大きく強まった。業種別でみると、「自動車整備業、駐車場業」 ( $\triangle 26.8 \rightarrow 31.2 \rightarrow 0.8$ ) は好調感が極端に後退し、「洗濯、理容、美容業」 ( $\triangle 13.4 \rightarrow \triangle 29.0 \rightarrow \triangle 17.5$ ) は厳しさが大きく和らいだ。

## 売上額・収益

売上額 ( $23.0 \rightarrow 6.2 \rightarrow 5.1$ ) は前期並となり、収益 ( $7.2 \rightarrow 3.7 \rightarrow 11.9$ ) は増加傾向を大きく強めた。

## 料金・材料価格動向

料金価格 ( $20.2 \rightarrow 19.1 \rightarrow 15.6$ ) は上昇がやや弱まり、材料価格 ( $36.0 \rightarrow 35.8 \rightarrow 36.9$ ) は前期並となった。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ( $\triangle 1.2 \rightarrow \triangle 1.8 \rightarrow \triangle 5.1$ ) は窮屈感がやや強まり、借入難易度 ( $13.5 \rightarrow 5.2 \rightarrow 5.0$ ) は前期並となつた。

設備投資を「実施した」企業 ( $17.8\% \rightarrow 11.6\% \rightarrow 11.6\%$ ) は前期より増減なく推移した。

## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「人手不足」 (32.6%) が今期も最多となり、以下、「材料価格の上昇」 (27.9%)、「同業者間の競争の激化」 (23.3%)、「人件費の増加」 (20.9%)、「売上の停滞・減少」 (11.6%) の順となった。

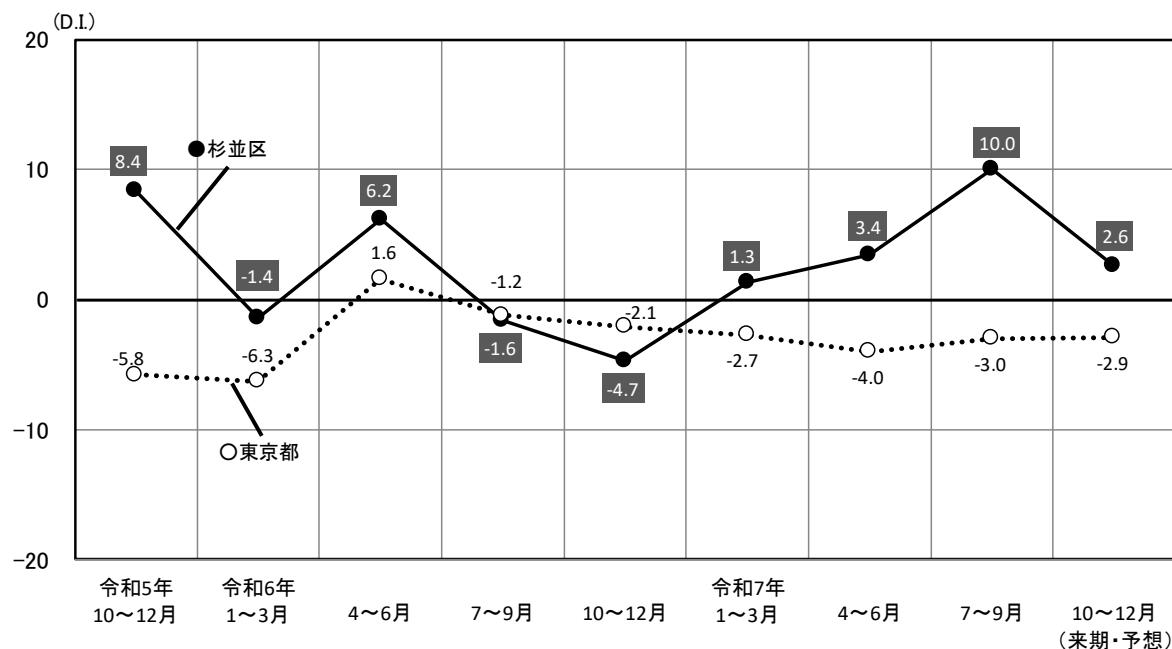
重点経営施策は、「人材を確保する」 (39.5%) が最多となり、以下、「販路を広げる」 (37.2%)、「経費を節減する」 (25.6%)、「教育訓練を強化する」、「宣伝・広告を強化する」 (各 14.0%) の順となった。

## 来期の見通し

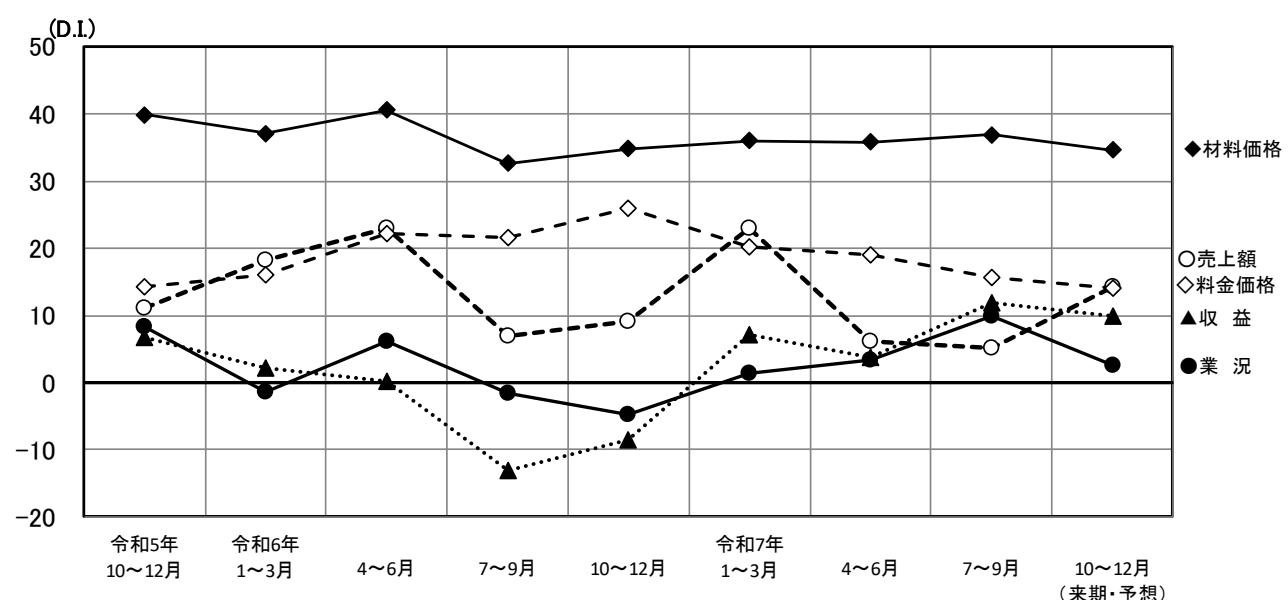
来期の見通しについて、業況 (2.6予想) は好調感が大きく後退すると予想される。売上額 (14.3予想) は増加幅が大きく拡大し、収益 (9.9予想) は増加傾向がやや一服すると見込まれる。

価格面では、料金価格 (14.0予想) は今期同様で推移し、材料価格 (34.6予想) は上昇がやや弱まる見通しである。

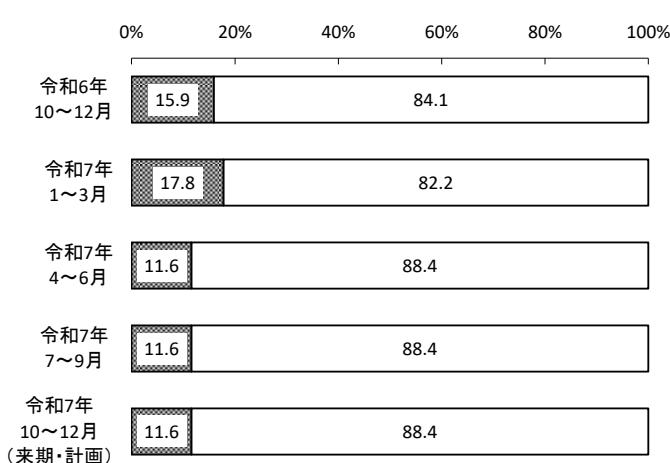
### 【サービス業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



### 業況と売上額、収益、料金価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測



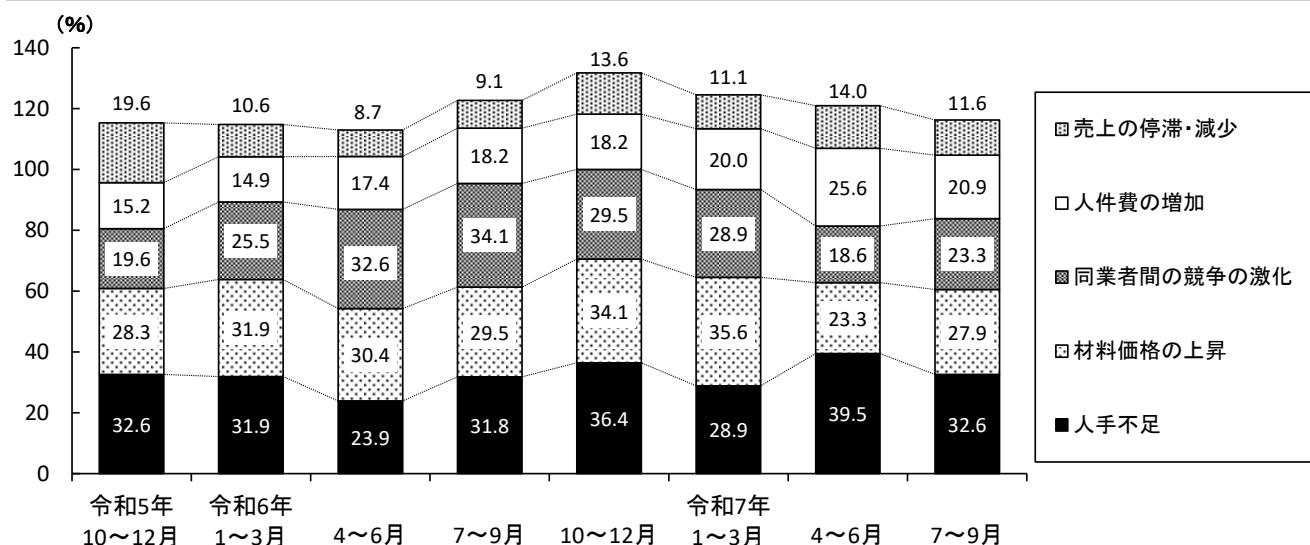
### 設備投資動向



■ 実施した・予定あり □ 実施しない・予定なし

## 経営上の問題点

(複数回答)

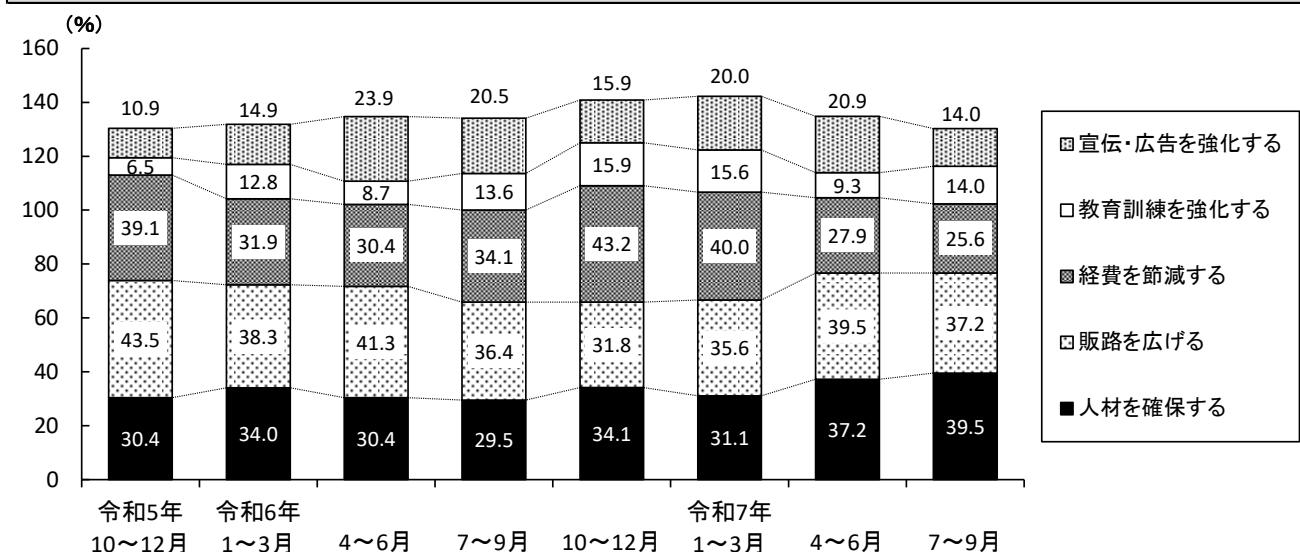


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和6年10～12月	令和7年1～3月	令和7年4～6月	令和7年7～9月
人手不足	36.4 %	材料価格の上昇	35.6 %
材料価格の上昇	34.1 %	同業者間の競争の激化	25.6 %
同業者間の競争の激化	29.5 %	人手不足	27.9 %
人件費の増加	18.2 %	人件費の増加	23.3 %
売上の停滞・減少	13.6 %	売上の停滞・減少	18.6 %
		売上の停滞・減少	20.9 %
		売上の停滞・減少	32.6 %
		売上の停滞・減少	11.6 %

## 重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和6年10～12月	令和7年1～3月	令和7年4～6月	令和7年7～9月
経費を節減する	43.2 %	経費を節減する	40.0 %
人材を確保する	34.1 %	販路を広げる	35.6 %
販路を広げる	31.8 %	人材を確保する	31.1 %
教育訓練を強化する	15.9 %	宣伝・広告を強化する	20.0 %
宣伝・広告を強化する		教育訓練を強化する	15.6 %
		技術力を強化する	
		教育訓練を強化する	20.9 %
		宣伝・広告を強化する	9.3 %
		教育訓練を強化する	14.0 %
		宣伝・広告を強化する	

## 業種別動向

### ●洗濯、理容、美容業●

業況 ( $\triangle 13.4 \rightarrow \triangle 29.0 \rightarrow \triangle 17.5$ ) は厳しさが大きく和らいだ。売上額 (4.0  $\rightarrow \triangle 21.2 \rightarrow \triangle 28.0$ ) は減少幅が大きく拡大し、収益 ( $\triangle 2.1 \rightarrow \triangle 31.9 \rightarrow \triangle 5.7$ ) は減少幅が極端に縮小した。料金価格 (8.7  $\rightarrow \triangle 3.1 \rightarrow 4.2$ ) は上昇に転じ、材料価格 (49.5  $\rightarrow 45.2 \rightarrow 47.1$ ) は前期並となつた。

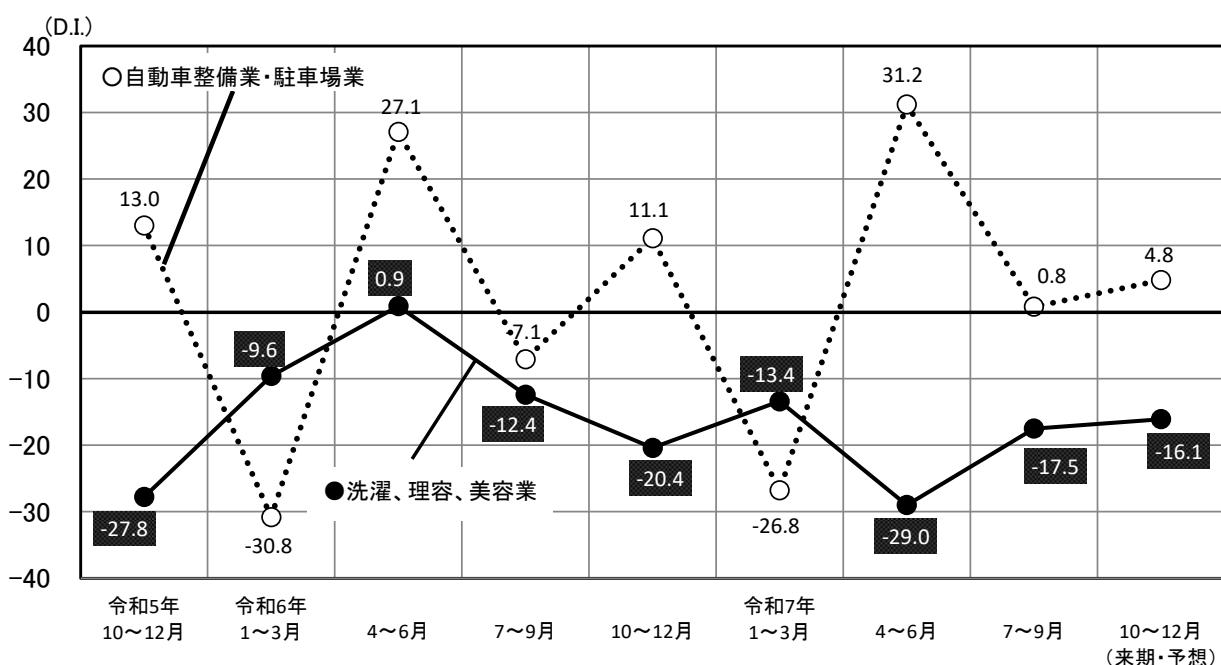
来期の見通しについて、業況 ( $\triangle 16.1$ 予想) は本期同様で推移すると予想される。売上額 (4.0予想)、収益 (2.6予想) はともに増加に転じると見込まれる。料金価格 (14.9予想)、材料価格 (55.5予想) はともに上昇が大きく強まる見通しである。

### ●自動車整備業・駐車場業●

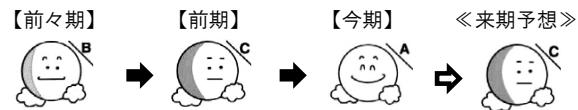
業況 ( $\triangle 26.8 \rightarrow 31.2 \rightarrow 0.8$ ) は好調感が極端に後退した。売上額 (30.6  $\rightarrow 22.3 \rightarrow \triangle 4.9$ ) は増加から減少に転じ、収益 (21.7  $\rightarrow 12.2 \rightarrow 27.6$ ) は増加傾向を大きく強めた。料金価格 (40.4  $\rightarrow 34.2 \rightarrow 38.1$ ) は上昇がやや強まり、材料価格 (60.2  $\rightarrow 45.8 \rightarrow 75.6$ ) は上昇が極端に強まった。

来期の見通しについて、業況 (4.8予想) は好調感がやや強まると予想される。売上額 (8.9予想) は増加に転じ、収益 ( $\triangle 5.3$ 予想) は減少に転じると見込まれる。料金価格 (40.3予想) は上昇がやや強まり、材料価格 (68.1予想) は上昇が大きく弱まる見通しである。

【サービス業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



# 建設業



## 業況

業況 (16.2→9.0→23.1) は好調感が大きく強まった。

## 売上額・収益・受注残

売上額 (22.2→15.5→19.2) は増加幅がやや拡大し、受注残 (10.2→4.9→12.4)、収益 (10.8→6.4→16.2) はともに増加幅が大きく拡大した。

## 請負・材料価格動向

請負価格 (30.6→19.3→38.0) は上昇が大きく強まり、材料価格 (51.5→58.0→55.9) は上昇がやや弱まった。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り (5.7→0.0→10.1) は容易さが大きく増し、借入難易度 (8.7→17.4→16.7) は前期並となった。設備投資を「実施した」企業 (24.5%→25.5%→21.7%) は前期より3.8ポイント減となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「材料価格の上昇」(56.5%) が今期も最多となり、以下、「人手不足」(45.7%)、「売上の停滞・減少」(17.4%)、「人件費の増加」(15.2%)、「同業者間の競争の激化」(13.0%) の順となった。

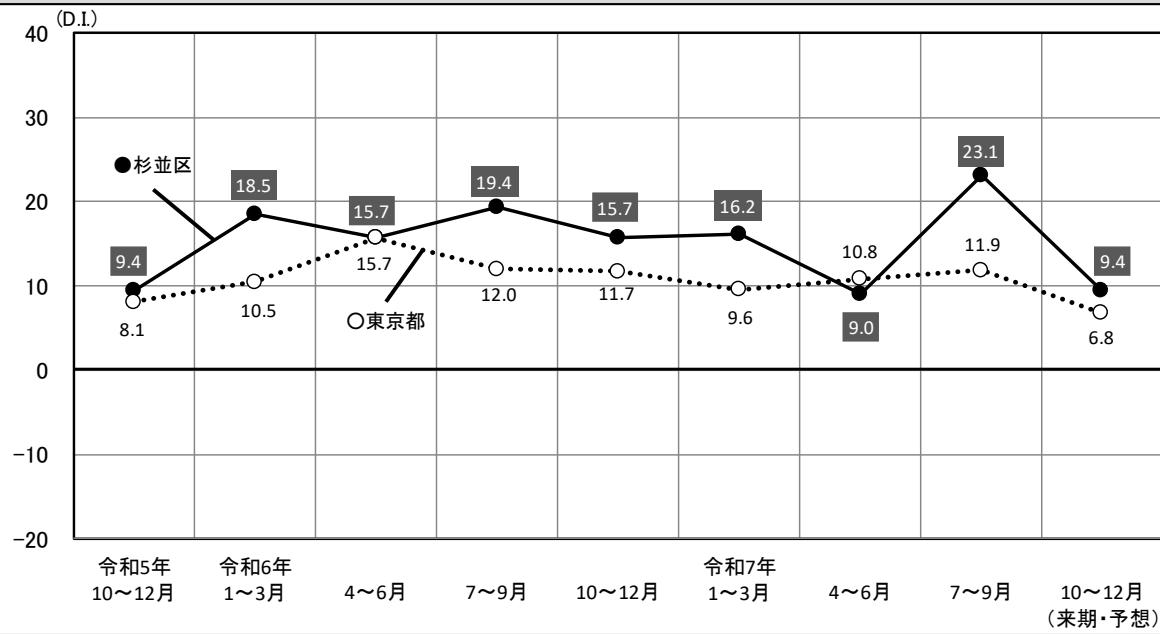
重点経営施策は、「人材を確保する」(56.5%) が今期も最多となり、以下、「販路を広げる」(39.1%)、「経費を節減する」(23.9%)、「労働条件を改善する」、「技術力を高める」(各21.7%) の順となった。

## 来期の見通し

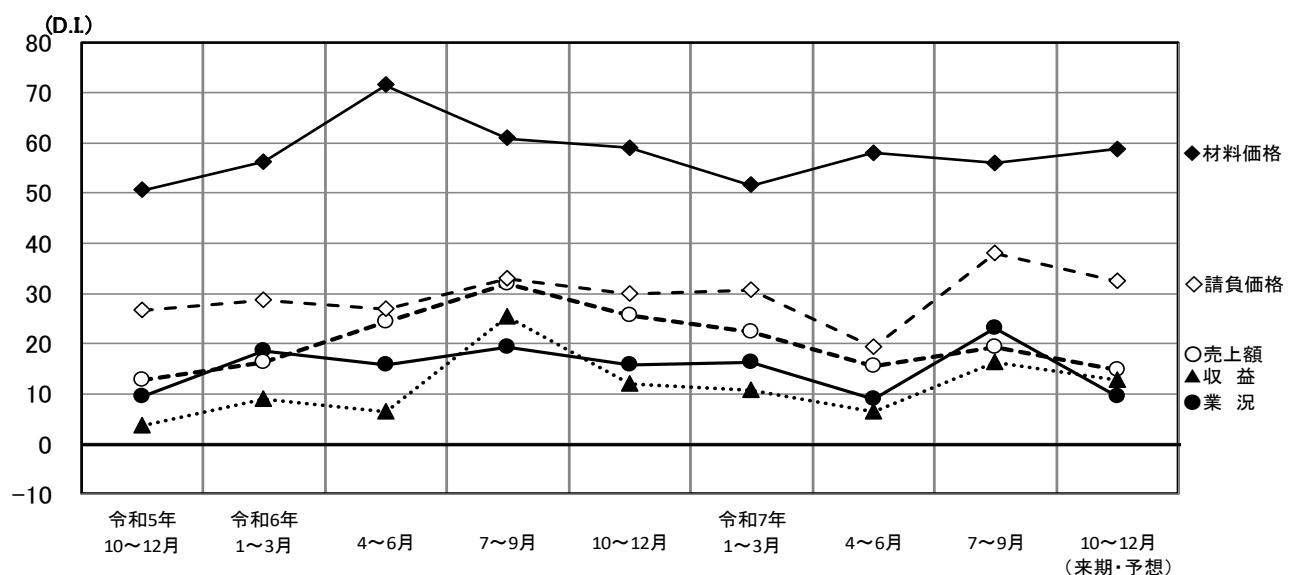
来期の見通しについて、業況 (9.4予想) は好調感が大きく後退すると予想される。売上額 (14.8予想)、収益 (12.7予想) はともに増加幅がやや縮小すると見込まれる。

価格面では、請負価格 (32.3予想) は上昇がやや弱まり、材料価格 (58.7予想) は上昇がやや強まる見通しである。

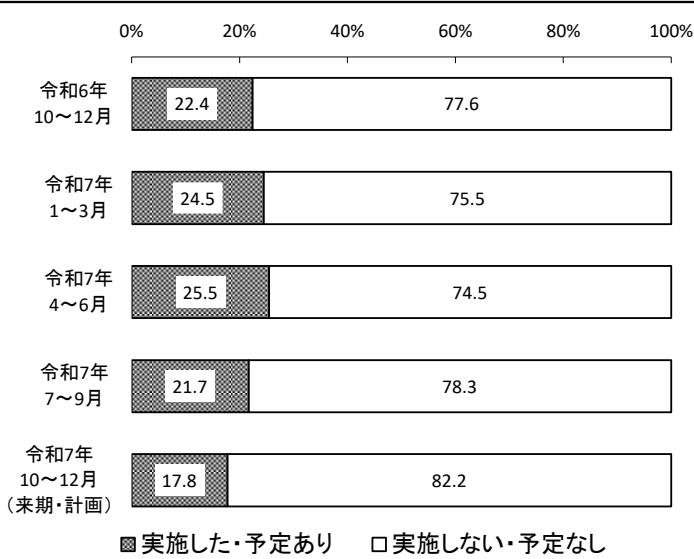
### 【建設業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



### 業況と売上額、収益、請負価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

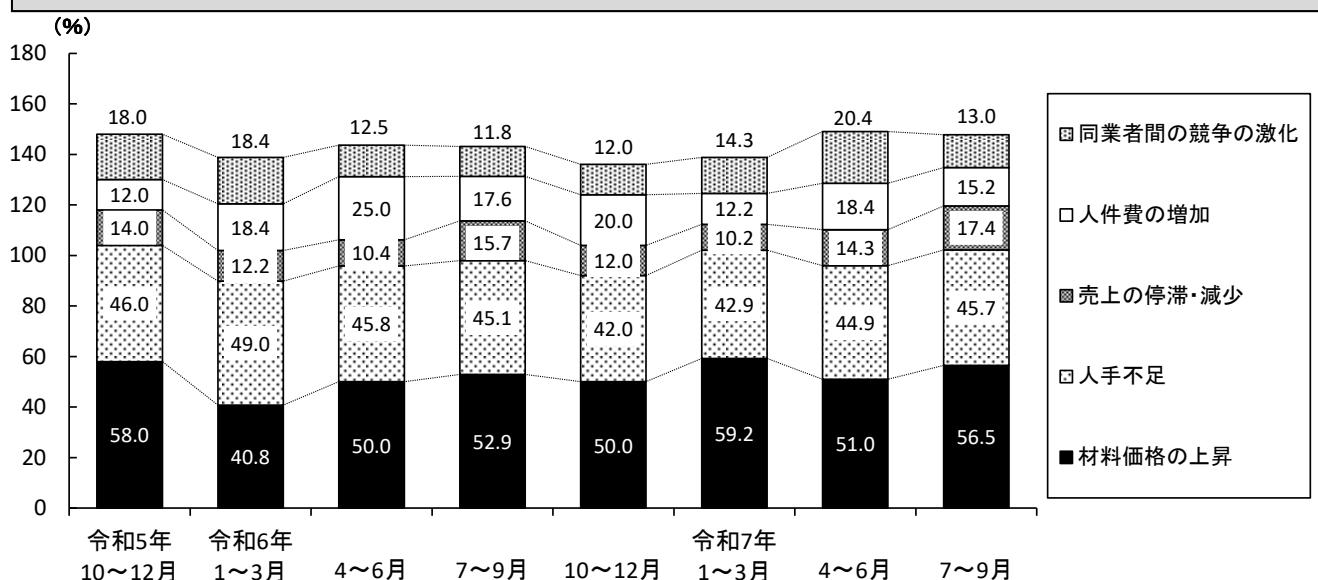


### 設 備 投 資 動 向



## 経営上の問題点

(複数回答)

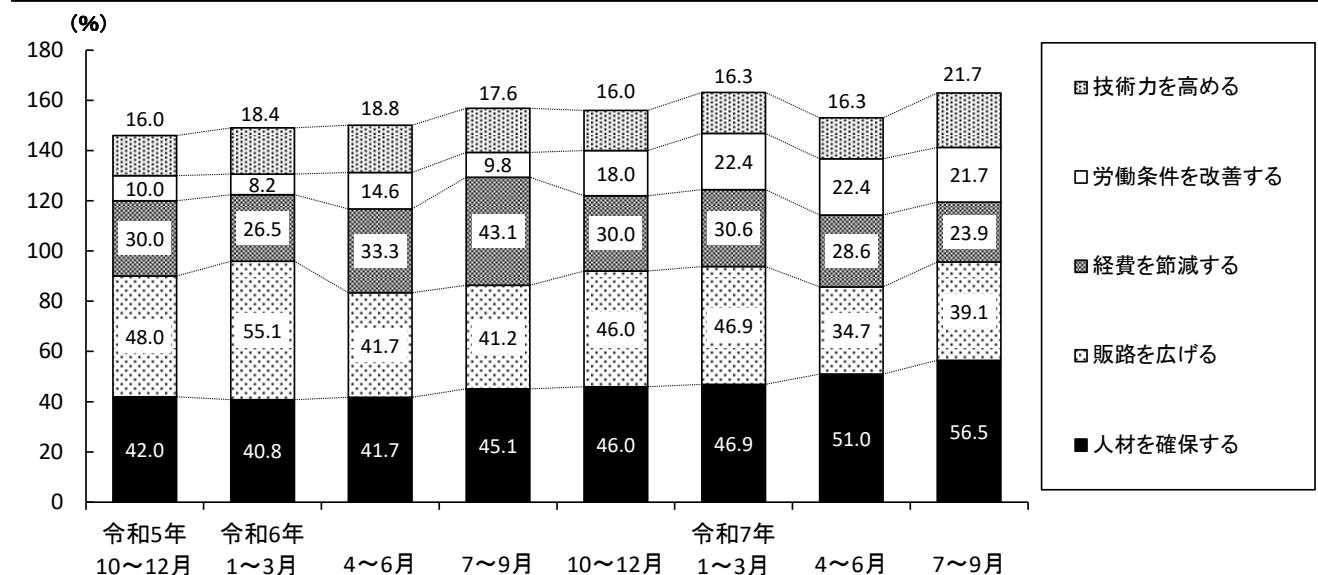


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和6年10~12月		令和7年1~3月		令和7年4~6月		令和7年7~9月		
材料価格の上昇	50.0 %	材料価格の上昇	59.2 %	材料価格の上昇	51.0 %	材料価格の上昇	56.5 %	
人手不足	42.0 %	人手不足	42.9 %	人手不足	44.9 %	人手不足	45.7 %	
人件費の増加	20.0 %	利幅の縮小	18.4 %	同業者間の競争の激化	20.4 %	売上の停滞・減少	17.4 %	
利幅の縮小	18.0 %	下請の確保難 同業者間の競争の激化	14.3 %	人件費の増加	18.4 %	人件費の増加	15.2 %	
下請の確保難	12.0 %			売上の停滞・減少	14.3 %	同業者間の競争の激化	13.0 %	
売上の停滞・減少	同業者間の競争の激化							

## 重点経営施策

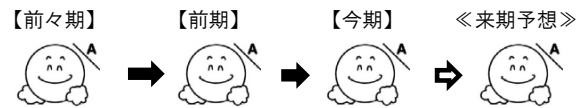
(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和6年10~12月		令和7年1~3月		令和7年4~6月		令和7年7~9月	
人材を確保する	46.0 %	人材を確保する	46.9 %	人材を確保する	51.0 %	人材を確保する	56.5 %
販路を広げる		販路を広げる		販路を広げる	34.7 %	販路を広げる	39.1 %
経費を節減する	30.0 %	経費を節減する	30.6 %	経費を節減する	28.6 %	経費を節減する	23.9 %
労働条件を改善する	18.0 %	労働条件を改善する	22.4 %	労働条件を改善する	22.4 %	労働条件を改善する	21.7 %
技術力を高める	16.0 %	技術力を高める	16.3 %	技術力を高める	16.3 %	技術力を高める	

# 不動産業



## 業況

業況（21. 2→26. 1→33. 6）は好調感が大きく強まった。

## 売上額・収益

売上額（12. 6→37. 6→24. 0）、収益（15. 2→28. 1→10. 2）はともに増加幅が大きく縮小した。

## 販売価格・仕入価格動向

販売価格（25. 9→36. 6→38. 4）は前期並となり、仕入価格（49. 3→49. 8→59. 0）は上昇が大きく強まった。

## 資金繰り・借入難易度

資金繰り（13. 8→14. 9→12. 7）、借入難易度（12. 5→16. 0→12. 5）はともに容易さがやや縮小した。

## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「商品物件の高騰」(46. 2%) が今期も最多となり、以下、「商品物件の不足」(38. 5%)、「同業者間の競争の激化」(23. 1%)、「人件費の増加」、「売上の停滞・減少」(各15. 4%) の順となった。

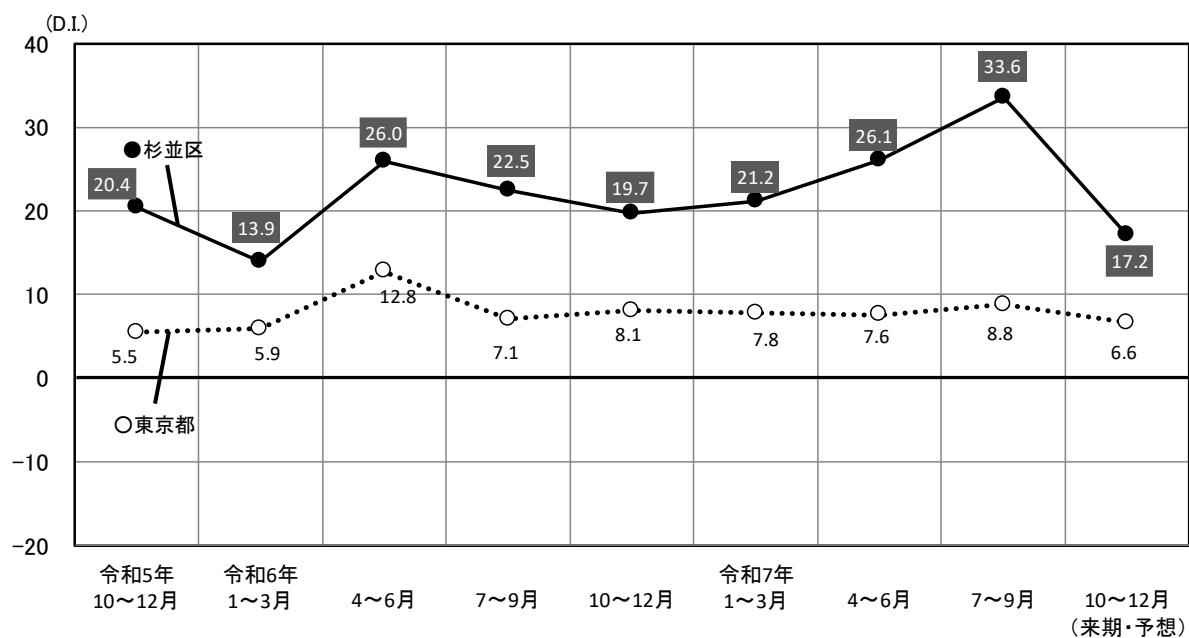
重点経営施策は、「情報力を強化する」(42. 3%) が今期も最多となり、以下、「販路を広げる」(30. 8%)、「不動産の有効活用を図る」、「経費を節減する」(各 19. 2%)、「労働条件を改善する」、「人材を確保する」(各 11. 5%) の順となった。

## 来期の見通し

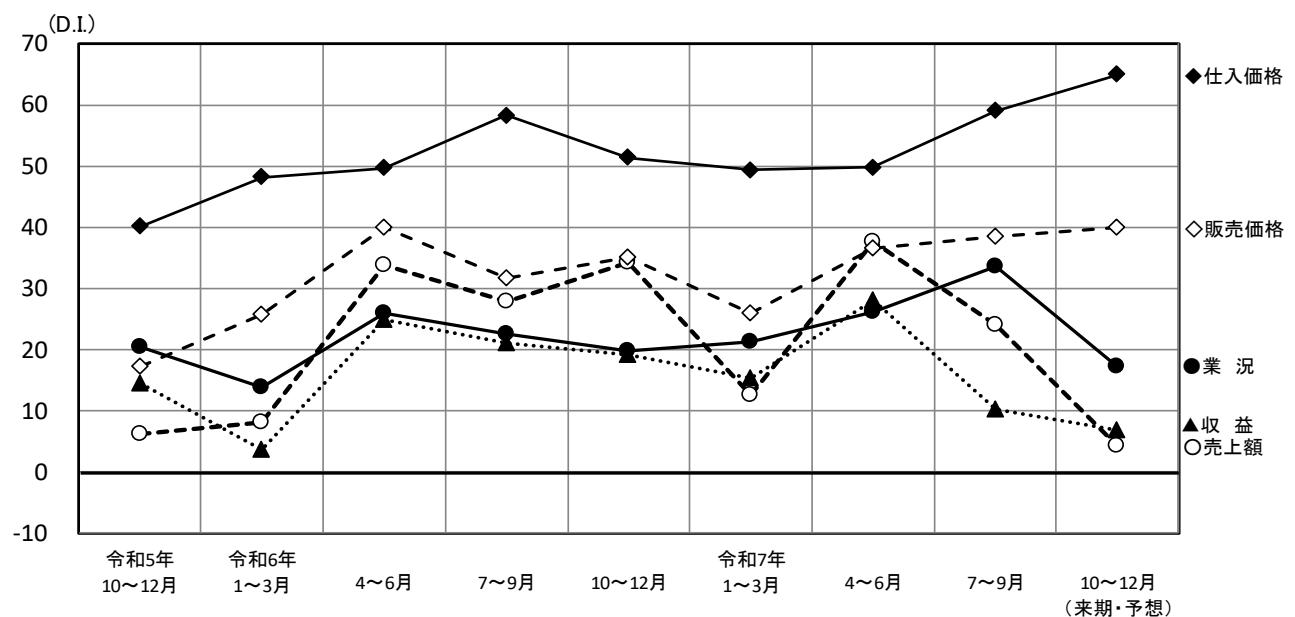
来期の見通しについて、業況（17. 2予想）は好調感が大きく後退すると予想される。売上額（4. 3予想）は増加幅が大きく縮小し、収益（6. 7予想）は増加傾向がやや一服すると見込まれる。

価格面では、販売価格（39. 9予想）は今期同様で推移し、仕入価格（64. 9予想）は上昇がやや強まる見通しである。

### 【不動産業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測

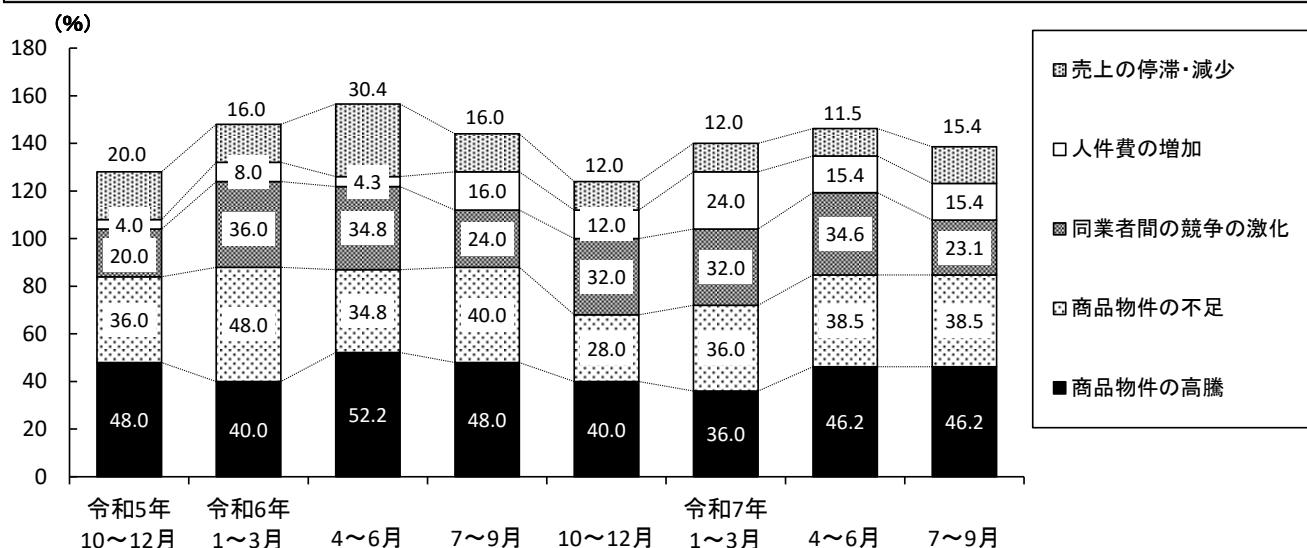


### 業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



## 経営上の問題点

(複数回答)

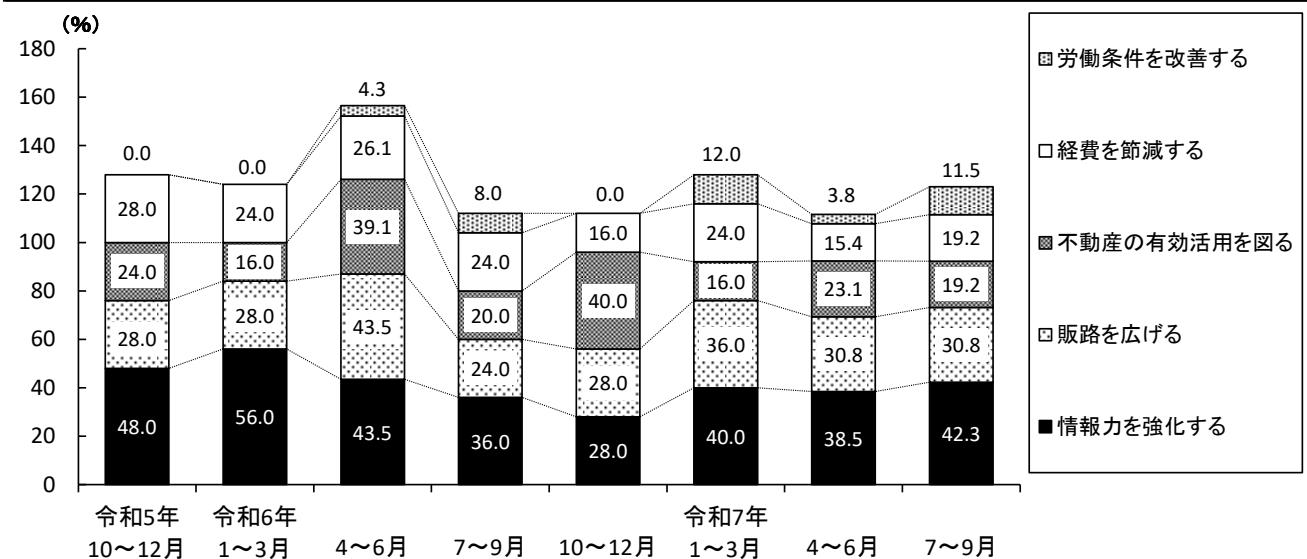


(注: 今期の上位 5 項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位 5 項目となっていない場合があります。)

令和6年10~12月	令和7年1~3月	令和7年4~6月	令和7年7~9月
商品物件の高騰 40.0 %	商品物件の高騰 36.0 %	商品物件の高騰 46.2 %	商品物件の高騰 46.2 %
同業者間の競争の激化 32.0 %	商品物件の不足 32.0 %	商品物件の不足 38.5 %	商品物件の不足 38.5 %
商品物件の不足 28.0 %	同業者間の競争の激化 32.0 %	同業者間の競争の激化 34.6 %	同業者間の競争の激化 23.1 %
大手企業との競争の激化 16.0 %	人件費の増加 24.0 %	人件費の増加 15.4 %	人件費の増加 15.4 %
人件費の増加 12.0 %	人手不足 16.0 %	大手企業との競争の激化 16.0 %	売上の停滞・減少 15.4 %
売上の停滞・減少 利幅の縮小			

## 重点経営施策

(複数回答)



(注: 今期の上位 5 項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位 5 項目となっていない場合があります。)

令和6年10~12月	令和7年1~3月	令和7年4~6月	令和7年7~9月
不動産の有効活用を図る 40.0 %	情報力を強化する 40.0 %	情報力を強化する 38.5 %	情報力を強化する 42.3 %
情報力を強化する 28.0 %	販路を広げる 36.0 %	宣伝・広告を強化する 34.6 %	販路を広げる 30.8 %
宣伝・広告を強化する 販路を広げる	経費を節減する 24.0 %	販路を広げる 30.8 %	不動産の有効活用を図る 23.1 %
人材を確保する 経費を節減する	人材を確保する 宣伝・広告を強化する	不動産の有効活用を図る 提携先を見つける 経費を節減する	経費を節減する 労働条件を改善する 人材を確保する

### 製造業

- 化粧品のOEMによる製造、販売を行っている。拡販のために、新たな化粧品の開発に取り組んでおり、資金が必要となっている。

(化粧品製造)

- 婦人服の製造・卸を営んでいる。クールビズの普及等服装の変化により売上げが減少している一方で、生地の仕入れや外注工賃が上昇し、資金繰りが苦しくなってきている。

(婦人服製造)

### 卸売業

- 電化製品の卸売業を営んでいる。大口契約が継続しており、業況は順調であり、今後も業容は拡大基調である。

(電化製品卸)

- 紙類卸で、業務用トイレットペーパーやタオルペーパーを中心に取り扱っている。昨今の仕入価格高騰に伴い資金繰りが苦しくなり、販売価格への価格転嫁交渉を続けている。

(紙類卸)

- 燃料卸業を営んでいる。取引先の減少に伴い、売上高が減少している。

(燃料卸)

### 小売業

- 美容・健康サプリ商品の販売を行っている。新たに、法人企業への直接販売およびFC開拓・育成による販路拡大を行う計画であり、商品仕入れと営業活動のための資金を必要としている。

(サプリメント販売)

- 飲食店を経営している。ケータリング事業を新たに展開するにあたり、今後増加が見込まれる食材、包材、資材のための資金需要が生じている。

(飲食業)

- 寝具店を営んでいる。この夏季は、猛暑の影響等もあり、寝具の動きは少なく厳しい状況であった。

(寝具店)

### サービス業

- 動物病院を営んでおり人件費の増加に加えて、家賃や薬品類の値上げの影響で、利益が圧迫されている。

(動物病院)

- 整体院を営んでいる。スタッフの補充募集ができておらず、必要な売上確保につながっていない。

(整体院)

- 営業代行業を営んでいる。業績は好調であり、新たな商材の営業代行への進出を計画している。

(営業代行業)

### 建設業

- 看板・サイン工事業を営んでいる。物価高の影響もあって、原価や販売管理費が増加し、赤字決算となり資金繰りも苦しくなっている。

(看板・サイン工事業)

- 店舗やオフィスの内外装工事を行っている。コロナ明け後、案件が増加傾向にあり、受注に伴い先行して発生する外注費のための資金が必要となっている。

(内外装工事業)

- 冷暖房設備工事、空調工事のほか給水給湯設備工事、ガス配管工事も行っている。引き合いは順調なもの、昨今の労働時間管理強化により休日・夜間の工事が制限され、売上げが減少している。

(管工事業)

### 不動産業

- 賃貸物件の維持管理・賃料料収受等の管理業を営んでいる。取扱物件の増加に伴い、外注費等の運転資金を必要としている。

(不動産管理業)

- 不動産売買・賃貸および管理業を営んでいる。事業拡大のため新たな従業員の採用を考えており、そのための資金需要が生じている。

(不動産賃貸・管理・売買)

# 日銀短観

## [調査対象企業数]

(2025年9月調査)

	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	3,696社	5,174社	8,870社	99.4%
うち大企業	910社	804社	1,714社	99.1%
中堅企業	1,036社	1,506社	2,542社	99.3%
中小企業	1,750社	2,864社	4,614社	99.5%

(参考)事業計画の前提となっている想定為替レート(全規模・全産業)

		2024年度		2025年度	
		上期	下期	上期	下期
円/ドル	2025年6月調査	148.44	148.31	148.57	145.72
	2025年9月調査	—	—	—	145.68
円/ユーロ	2025年6月調査	160.18	160.76	159.61	157.79
	2025年9月調査	—	—	—	160.65

## [業況判断]

(「良い」 - 「悪い」・%ポイント)

	2025年6月調査		2025年9月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
<b>大企業</b>						
製造業	13	12	14	1	12	-2
非製造業	34	27	34	0	28	-6
全産業	23	20	24	1	21	-3
<b>中堅企業</b>						
製造業	10	6	12	2	8	-4
非製造業	25	17	24	-1	18	-6
全産業	19	12	19	0	14	-5
<b>中小企業</b>						
製造業	1	-2	1	0	-1	-2
非製造業	15	9	14	-1	10	-4
全産業	10	5	9	-1	5	-4
<b>全規模合計</b>						
製造業	7	4	7	0	5	-2
非製造業	21	15	21	0	15	-6
全産業	15	9	15	0	10	-5

## [需給・在庫・価格判断]

(%ポイント)

		2025年6月調査		2025年9月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
国内での製商品・サービス需給判断 ('需要超過' - '供給超過')	製造業	-18	-19	-18	0	-18	0
	うち素材業種	-21	-23	-23	-2	-23	0
	加工業種	-16	-16	-14	2	-15	-1
	非製造業	-9	-10	-9	0	-9	0
海外での製商品需給判断 ('需要超過' - '供給超過')	製造業	-16	-16	-15	1	-15	0
	うち素材業種	-23	-25	-21	2	-21	0
	加工業種	-12	-11	-10	2	-10	0
	製商品在庫水準判断 (「过大」-「不足」)	14		14	0		
製商品流通在庫水準判断 (「过大」-「不足」)	うち素材業種	16		17	1		
	加工業種	12		12	0		
	製造業	14		13	-1		
	うち素材業種	18		18	0		
	加工業種	13		10	-3		
販売価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	27	31	25	-2	31	6
	うち素材業種	25	29	22	-3	29	7
	加工業種	29	33	27	-2	33	6
	非製造業	30	33	28	-2	33	5
仕入価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	54	56	52	-2	56	4
	うち素材業種	45	49	44	-1	50	6
	加工業種	61	61	58	-3	61	3
	非製造業	54	56	52	-2	57	5

## [売上高・収益計画]

(前年度比・%)

		2024年度		2025年度	
		修正率 (計画)	修正率	修正率 (計画)	修正率
大企業	製造業	3.0	—	1.5	-0.2
	国内	2.3	—	1.9	-0.3
	輸出	4.4	—	0.6	0.1
中堅企業	非製造業	3.9	—	1.7	-0.2
	全産業	3.5	—	1.6	-0.2
	製造業	3.5	—	1.9	0.6
中小企業	非製造業	4.2	—	3.6	1.0
	全産業	4.0	—	3.2	0.9
	製造業	3.8	—	1.4	1.0
全規模合計	非製造業	4.0	—	0.2	0.5
	全産業	3.8	—	1.7	0.3
	製造業	3.3	—	1.5	0.2

(注) 修正率・幅は、前回調査との対比

## 杉並区と東京都全体の企業倒産、休廃業・解散動向

出典：(株) 東京商工リサーチ調べ

### 1. 企業倒産動向

#### [倒産概況]

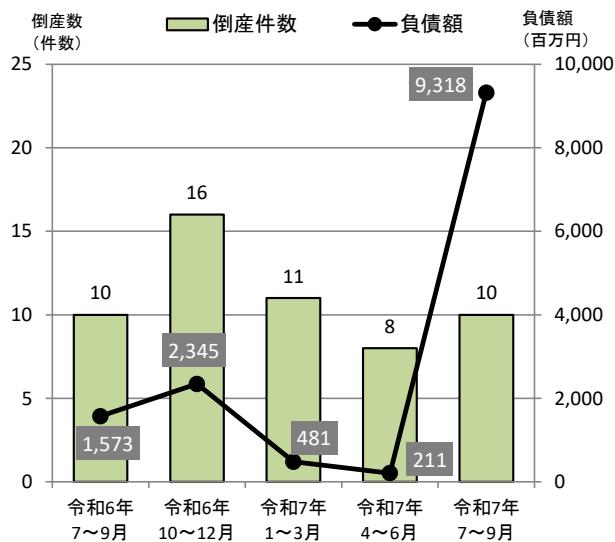
	件数	令和6年	令和7年	令和7年 7~9月	前期比	前年同期比
		7~9月	4~6月			
杉並区	負債総額	10	8	10	25.0%	0.0%
東京都全体	負債総額	1,573	211	9,318	4316.1%	492.4%
		442	450	437	-2.9%	-1.1%
		89,951	49,106	122,376	149.2%	36.0%

#### [業種別倒産概況]

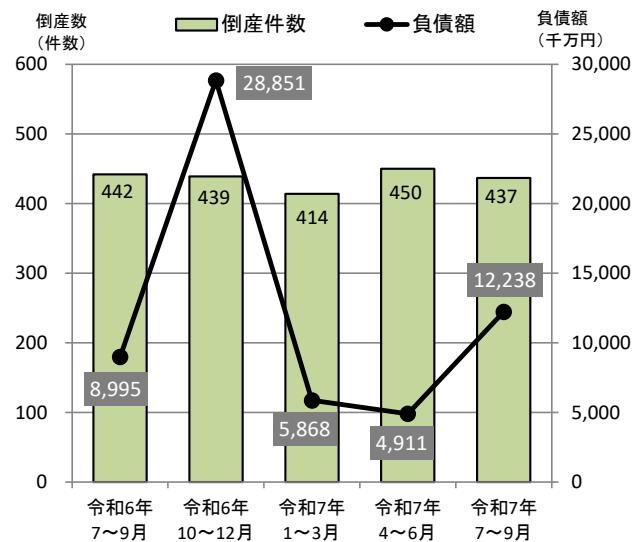
	業種	令和6年	令和7年	令和7年 7~9月	前期比	前年同期比
		7~9月	4~6月			
杉並区	製造業	0	0	0	-	-
	卸売業	4	0	0	-	-100.0%
	小売業	0	0	1	-	-
	サービス業	2	4	3	-25.0%	50.0%
	建設業	0	0	2	-	-
	不動産業	1	2	3	50.0%	200.0%
	情報通信業・運輸業	1	0	0	-	-100.0%
	宿泊業・飲食サービス業	2	1	0	-100.0%	-100.0%
	その他	0	1	1	0.0%	-
	合計	10	8	10	25.0%	0.0%
東京都全体	製造業	35	34	22	-35.3%	-37.1%
	卸売業	70	64	73	14.1%	4.3%
	小売業	45	36	49	36.1%	8.9%
	サービス業	102	122	103	-15.6%	1.0%
	建設業	54	56	59	5.4%	9.3%
	不動産業	18	22	23	4.5%	27.8%
	情報通信業・運輸業	70	58	58	0.0%	-17.1%
	宿泊業・飲食サービス業	30	36	32	-11.1%	6.7%
	その他	18	22	18	-18.2%	0.0%
	合計	442	450	437	-2.9%	-1.1%

#### [倒産件数と負債額の推移]

##### 《杉並区》



##### 《東京都全体》



## 2. 休廃業・解散動向

### [休廃業・解散概況]

	(件数)	(構成比)	(件数)	(構成比)	(件数)	(構成比)	(伸び率)	
							前期比	前年同期比
杉並区	87	1.7%	82	1.5%	122	2.0%	48.8%	40.2%
東京都全体	5,260	100.0%	5,388	100.0%	6,050	100.0%	12.3%	15.0%

### [業種別休廃業・解散概況]

	(件数)	(構成比)	(件数)	(構成比)	(件数)	(構成比)	(伸び率)	
							前期比	前年同期比
杉並区	製造業	1	1.1%	7	8.5%	8	6.6%	14.3% 700.0%
	卸売業	12	13.8%	2	2.4%	10	8.2%	400.0% -16.7%
	小売業	8	9.2%	15	18.3%	13	10.7%	-13.3% 62.5%
	サービス業	34	39.1%	22	26.8%	39	32.0%	77.3% 14.7%
	建設業	3	3.4%	9	11.0%	9	7.4%	0.0% 200.0%
	不動産業	10	11.5%	12	14.6%	10	8.2%	-16.7% 0.0%
	情報通信業・運輸業	16	18.4%	5	6.1%	14	11.5%	180.0% -12.5%
	宿泊業・飲食サービス業	2	2.3%	6	7.3%	10	8.2%	66.7% 400.0%
	その他の業種	1	1.1%	4	4.9%	9	7.4%	125.0% 800.0%
	合計	87	100.0%	82	100.0%	122	100.0%	48.8% 40.2%
東京都全体	製造業	544	10.3%	512	9.5%	465	7.7%	-9.2% -14.5%
	卸売業	563	10.7%	564	10.5%	438	7.2%	-22.3% -22.2%
	小売業	364	6.9%	400	7.4%	483	8.0%	20.8% 32.7%
	サービス業	1,341	25.5%	1,379	25.6%	1,713	28.3%	24.2% 27.7%
	建設業	330	6.3%	365	6.8%	285	4.7%	-21.9% -13.6%
	不動産業	555	10.6%	579	10.7%	518	8.6%	-10.5% -6.7%
	情報通信業・運輸業	697	13.3%	813	15.1%	861	14.2%	5.9% 23.5%
	宿泊業・飲食サービス業	221	4.2%	231	4.3%	408	6.7%	76.6% 84.6%
	その他の業種	645	12.3%	545	10.1%	879	14.5%	61.3% 36.3%
	合計	5,260	100.0%	5,388	100.0%	6,050	100.0%	12.3% 15.0%

## 1. 企業倒産動向

今期（令和7年7月～9月）の東京都内の企業倒産は、件数は437件、負債総額は1,223億7,600万円となった。件数は前期比2.9%減、前年同期比1.1%減となり、負債総額は同149.2%増、同36.0%増となった。業種別の倒産件数は、サービス業が103件で最も多く、次いで卸売業が73件、建設業が59件となった。

今期の杉並区内の企業倒産は、件数は10件、負債総額は93億1,800万円となった。件数は前期比25.0%増、前年同期と同数となり、負債総額は同4,316.1%増、同492.4%増となった。業種別の倒産件数はサービス業、不動産業がともに3件で最も多かった。

## 2. 休廃業・解散動向

今期（令和7年7月～9月）の東京都内の休廃業・解散件数は6,050件となり、前期比12.3%増、前年同期比15.0%増となった。業種別では、サービス業が1,713件で最も多く、次いでその他が879件、情報通信業・運輸業が861件となった。

今期の杉並区内の休廃業・解散件数は122件となり、前期比48.8%増、前年同期比40.2%増となった。業種別では、サービス業が39件で最も多く、次いで情報通信業・運輸業が14件、小売業が13件となった。

## 特別調査「不透明感が増す経済社会情勢と中小企業経営」（令和7年9月上旬調査）

注1. 本調査は、主に杉並区の状況について記載しています。グラフでは杉並区と東京都全体の比較をしています。

注2. 回答により100%にならないこともあります。

本 調 査 結 果 の 特 徴	① 米国経済社会政策（関税等）による売上への影響	これまでの売上 『悪影響があった』 20.6% 『特に影響がなかった』 64.9%
	② 中国経済減速による影響	今後の売上 『悪影響があると予想する』 33.0% 『特に影響がないと予想する』 37.6%
	③ 望ましい外国為替相場の水準と物価上昇傾向がもたらす影響	『原材料・部品・商品等の調達難』 17.6% 『中国からの輸入コストの上昇』 11.4%
	④ 今後、経営面で見直したい取組み	為替相場 「『現状より円高傾向が望ましい』が16.6%」 『現状程度が望ましい』が15.5%
	⑤ 地域金融機関の体制面で望むこと	物価上昇 「どちらともいえない」 40.4% 『悪い影響をもたらしている』 35.8%

本 調 査 結 果 の 特 徴	① 米国経済社会政策（関税等）による売上への影響	これまでの売上 『悪影響があった』 20.6% 『特に影響がなかった』 64.9%
	② 中国経済減速による影響	今後の売上 『悪影響があると予想する』 33.0% 『特に影響がないと予想する』 37.6%
	③ 望ましい外国為替相場の水準と物価上昇傾向がもたらす影響	『原材料・部品・商品等の調達難』 17.6% 『中国からの輸入コストの上昇』 11.4%
	④ 今後、経営面で見直したい取組み	為替相場 「『現状より円高傾向が望ましい』が16.6%」 『現状程度が望ましい』が15.5%
	⑤ 地域金融機関の体制面で望むこと	物価上昇 「どちらともいえない」 40.4% 『悪い影響をもたらしている』 35.8%

本 調 査 結 果 の 特 徴	① 米国経済社会政策（関税等）による売上への影響	これまでの売上 『悪影響があった』 20.6% 『特に影響がなかった』 64.9%
	② 中国経済減速による影響	今後の売上 『悪影響があると予想する』 33.0% 『特に影響がないと予想する』 37.6%
	③ 望ましい外国為替相場の水準と物価上昇傾向がもたらす影響	『原材料・部品・商品等の調達難』 17.6% 『中国からの輸入コストの上昇』 11.4%
	④ 今後、経営面で見直したい取組み	為替相場 「『現状より円高傾向が望ましい』が16.6%」 『現状程度が望ましい』が15.5%
	⑤ 地域金融機関の体制面で望むこと	物価上昇 「どちらともいえない」 40.4% 『悪い影響をもたらしている』 35.8%

### 問1. 米国経済社会政策（関税等）による売上への影響

杉並区内の中小企業を対象に、トランプ大統領就任後、米国の経済社会政策（関税等）により不透明感が増している経済情勢において、自社のこれまでの売上への影響および今後の売上への影響について伺った。

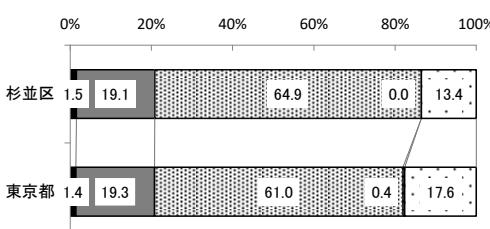
その結果、これまでの売上について「大いに悪影響があった」(1.5%)、「多少の悪影響があった」(19.1%)を合わせ『悪影響があった』と回答した企業が 20.6%、「特に影響がなかった」と回答した企業が 64.9%となった。また、今後の売上については、「大いに悪影響があると予想する」(2.1%)、「多少の悪影響があると予想する」(30.9%)を合わせ『悪影響があると予想する』と回答した企業が 33.0%、「特に影響がないと予想する」と回答した企業が 37.6%となった。

業種別にみると、これまでの売上については、すべての業種で「特に影響がなかった」が6割以上を占め、製造業、卸売業、小売業では『悪影響があった』が2割半ばから3割弱となった。今後の売上については、製造業、卸売業で『悪影響があると予想する』、建設業で『特に影響がないと予想する』が、いずれも4割以上となった。

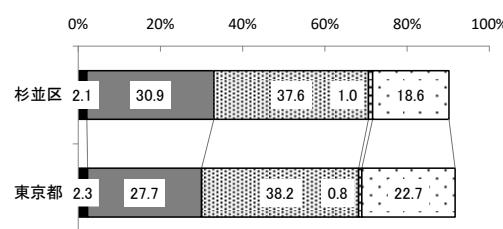
なお、東京都との比較では、これまでの売上について「特に影響がなかった」と回答した企業は、東京都(61.0%)より杉並区が3.9ポイント高く、今後の売上について『悪影響があると予想する』と回答した企業は東京都(30.0%)より杉並区が3.0ポイント高い。

表1 米国経済社会政策（関税等）による（自社）売上への影響

#### 【これまでの売上】



#### 【今後の売上】



- 大いに悪影響があった
- 多少の悪影響があった
- 特に影響がなかった
- むしろ良い影響があった
- わからぬ

- 大いに悪影響があると予想する
- 多少の悪影響があると予想する
- 特に影響がないと予想する
- むしろ良い影響があると予想する
- わからぬ

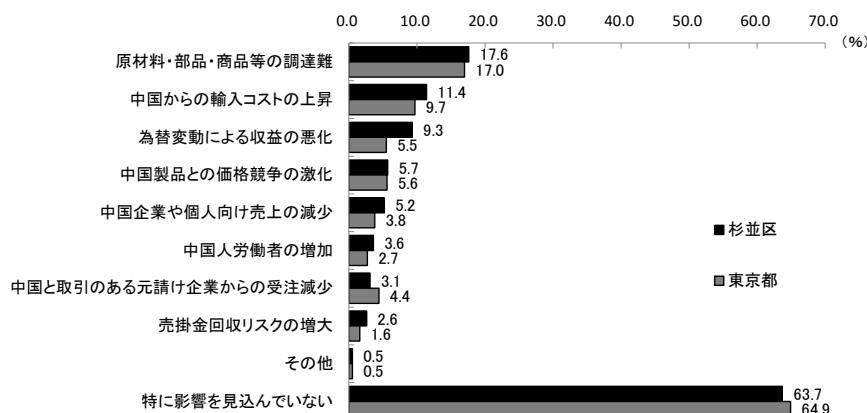
## 問2. 中国経済減速による影響

中国経済の減速が懸念されている中、間接的な事象も含め自社にどのような影響が見込まれるか伺った（最大3つまで）。その結果、「原材料・部品・商品等の調達難」が17.6%で最も高く、次いで「中国からの輸入コストの上昇」が11.4%、「為替変動による収益の悪化」が9.3%であった。なお、「特に影響を見込んでいない」が63.7%であった。

業種別にみると、製造業、卸売業、建設業で「原材料・部品・商品等の調達難」が2割半ばから3割強と比較的高く、製造業、卸売業では「中国からの輸入コストの上昇」も2割を超えた。小売業、サービス業では「特に影響を見込んでいない」が7割を超えた。

なお、東京都との比較では、「為替変動による収益の悪化」と回答した企業は、東京都（5.5%）より杉並区が3.8ポイント高い。

表2 中国経済減速による（間接的事象も含めた）影響



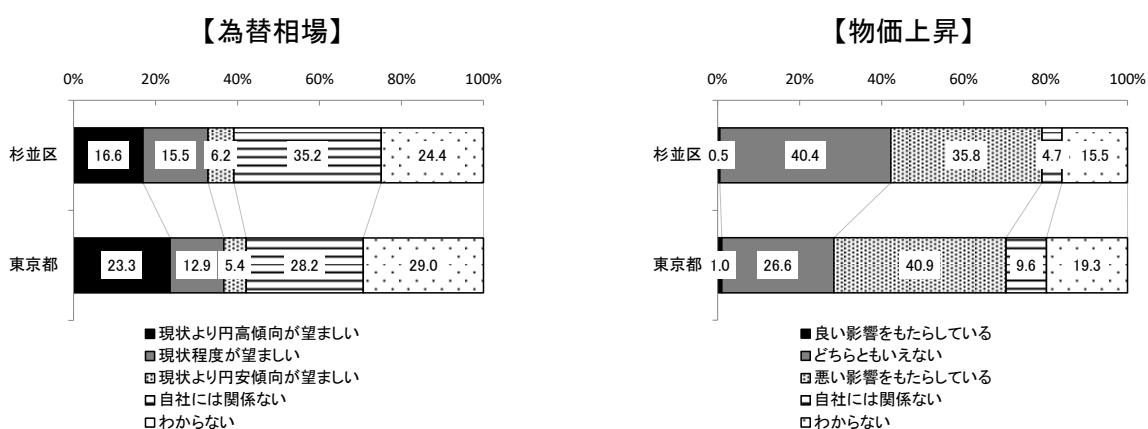
## 問3. 望ましい外国為替相場の水準と物価上昇傾向がもたらす影響

今後の外国為替相場の望ましい水準と、物価上昇傾向が自社の経営に与える影響について伺った。その結果、為替相場については「現状より円高傾向が望ましい」が16.6%で最も高く、「現状程度が望ましい」が15.5%と僅差で続いた。なお、「自社には関係ない」は35.2%、「わからない」は24.4%であった。物価上昇については「どちらともいえない」が40.4%で最も高く、次いで「悪い影響をもたらしている」が35.8%となった。

業種別にみると、為替相場について、製造業、卸売業、不動産業では「現状より円高傾向が望ましい」が2割弱から3割強と比較的高く、卸売業では「現状より円安傾向が望ましい」も2割強を占めた。建設業では「現状程度が望ましい」が2割弱と他に比べ高くなかった。物価上昇については、製造業と建設業で「悪い影響をもたらしている」が4割を超え、それ以外の業種では「どちらともいえない」が4割弱から5割弱を占めた。

なお、東京都との比較では、為替相場について「現状より円高傾向が望ましい」は、東京都（23.3%）より杉並区が6.7ポイント低く、物価上昇について「どちらともいえない」は、東京都（26.6%）より杉並区が13.8ポイント高い。

表3 望ましい外国為替相場の水準と物価上昇傾向がもたらす影響



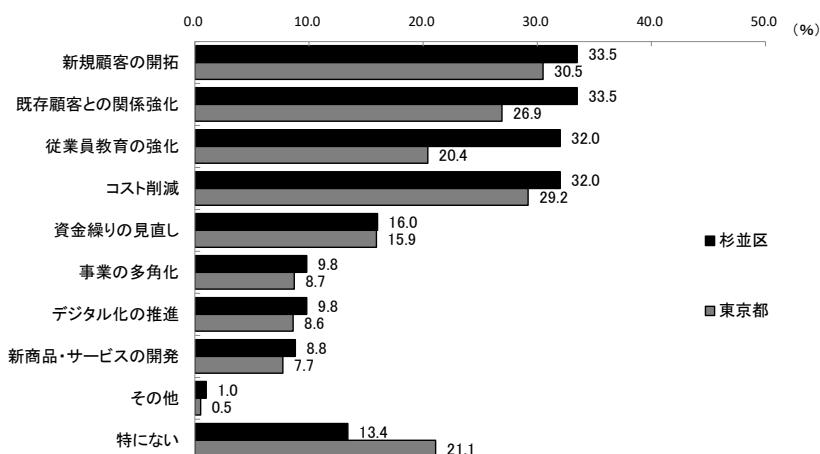
#### 問4. 今後、経営面で見直したい取組み

不透明感が増す経済社会情勢を受け、今後経営面で見直したい取組みについて伺った（最大3つまで）。その結果、「新規顧客の開拓」と「既存顧客との関係強化」が同率の33.5%で最も高く、次いで「従業員教育の強化」と「コスト削減」が同率の32.0%で続いた。

業種別にみると、製造業と不動産業では「新規顧客の開拓」が6割半ば、4割強で最も高く、不動産業では「既存顧客との関係強化」も同率で最も高くなかった。小売業とサービス業では「コスト削減」が3割強、4割強で最も高くなかった。卸売業では「既存顧客との関係強化」、建設業では「従業員教育の強化」がともに5割強で最も高くなかった。

なお、東京都との比較では、「従業員教育の強化」は東京都（20.4%）より杉並区が11.6ポイント高く、「特にない」は東京都（21.1%）より杉並区が7.7ポイント低い。

表4 不透明感増す経済社会情勢で見直したい取組み



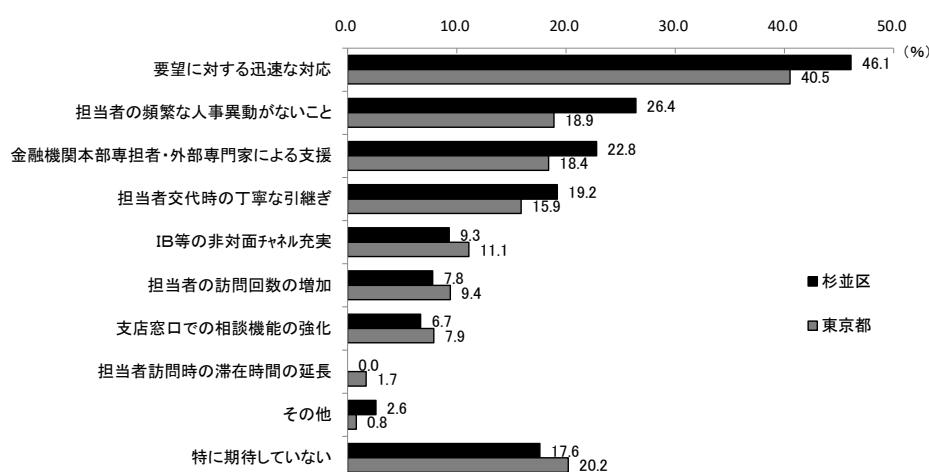
#### 問5. 地域金融機関の体制面で望むこと

不透明感が増す経済社会情勢を受けて、地域金融機関の体制面で望むことについて伺った（最大3つまで）。その結果「要望に対する迅速な対応」が46.1%で最も高く、次いで「担当者の頻繁な人事異動がないこと」が26.4%、「金融機関本部専担者・外部専門家による支援」が22.8%となった。

業種別にみると、サービス業では「担当者の頻繁な人事異動がないこと」が約3割、それ以外の業種では「要望に対する迅速な対応」が4割半ばから6割半ばで、それぞれ最も高い割合となった。サービス業では「特に期待していない」が3割強で、他に比べ高い割合となつた。

なお、東京都との比較では、「担当者の頻繁な人事異動がないこと」は東京都（18.9%）より杉並区が7.5ポイント高い。

表5 不透明感増す経済社会情勢で地域金融機関に望むこと



# 中小企業景況調査 比較表

(令和7年7月~9月期)

## 製造業

### [今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		-3	-10
売上額		18	-4
受注残		6	-5
収益		-3	-8
販売価格		45	20
原材料価格		45	41
原材料在庫		4	3
資金繰り		-1	-10
雇用	残業時間	4	1
	人手	-8	-15
同期比	売上額	24	4
	収益	-8	-3
経営上の問題点	① 原材料高	68	39
	② 利幅の縮小	24	16
	③ 同業者間の競争の激化	12	13
	④ 人手不足	12	18
	⑤ 工場・機械の狭小・老朽化	8	9
重点経営施策	① 販路を広げる	72	54
	② 新製品・技術を開発する	28	10
	③ 経費を節減する	28	45
	④ 人材を確保する	12	18
	⑤ 機械化を推進する	12	8
	借入の難易度	13	-3

### [来期の景況見通し]

業況		-5	-8
売上額		13	-1
受注残		10	-3
収益		1	-6
販売価格		40	18
原材料価格		36	35
原材料在庫		0	2
資金繰り		4	-9
雇用	残業時間	4	0
	人手	-8	-15

## 卸売業

### [今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		-1	-7
売上額		14	3
収益		12	-3
販売価格		24	32
仕入価格		51	46
在庫		-2	7
資金繰り		6	-8
雇用	残業時間	5	0
	人手	-11	-16
同期比	売上額	21	11
	収益	26	1
	販売価格	37	36
経営上の問題点	① 同業者間の競争の激化	32	24
	② 利幅の縮小	26	22
	③ 売上の停滞・減少	26	34
	④ 為替レートの変動	16	9
	⑤ 人件費の増加	16	16
重点経営施策	① 販路を広げる	58	58
	② 経費を節減する	32	43
	③ 情報力を強化する	21	19
	④ 教育訓練を強化する	16	3
	⑤ 人材を確保する	16	21
	借入の難易度	13	-2

### [来期の景況見通し]

業況		3	-7
売上額		13	3
収益		10	-4
販売価格		25	26
仕入価格		41	40
在庫		0	5
資金繰り		-2	-8
雇用	残業時間	11	1
	人手	-11	-15

\* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## 小売業

### [今期の景況]

		全体		家具・建具 ・じゅう器		飲食店		飲食料品		衣服、呉服、 身の回り品	
		杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都
業況		5	-14	-	-34	-21	-16	22	-12	-31	-26
売上額		2	-5	-	-20	-48	-1	13	-1	-17	-16
収益		-10	-12	-	-17	-61	-14	4	-13	-17	-20
販売価格		20	27	-	33	10	30	28	31	-20	20
仕入価格		44	41	-	49	46	58	57	45	4	38
在庫		6	2	-	11	-1	1	6	-1	-16	10
資金繰り		-10	-12	-	-11	-30	-19	-3	-11	14	-17
雇用	残業時間	3	-1	0	0	14	3	7	-1	-20	-2
	人手	-26	-12	0	-14	-43	-20	-13	-12	-20	-13
同期比	売上額	9	2	0	-19	-29	7	27	7	-60	-16
	収益	9	-9	0	-14	-29	-6	27	-9	-40	-22
	販売価格	37	34	0	33	29	36	47	42	-20	20
経営上の問題点	① 人件費の増加	26	13	-	-	29	20	33	15	-	8
	② 仕入先からの値上げ要請	26	23	-	33	29	39	27	27	-	13
	③ 同業者間の競争の激化	23	18	100	29	14	21	20	17	20	11
	④ 人手不足	23	14	-	14	29	30	27	13	-	12
	⑤ 天候の不順	17	5	-	-	43	7	13	7	20	7
重点経営施策	① 経費を節減する	49	47	-	43	43	57	60	47	20	36
	② 品揃えを改善する	26	26	-	24	-	15	47	27	20	40
	③ 人材を確保する	17	11	-	14	43	25	13	12	-	4
	④ 商店街事業を活性化させる	14	10	-	10	-	9	13	10	40	14
	⑤ 売れ筋商品を取り扱う	14	15	-	10	-	9	7	18	40	16
	借入の難易度	15	-6	-	-7	0	-11	18	-6	0	-16

### [来期の景況見通し]

業況	15	-13	-	-34	-11	-8	25	-13	2	-22	
売上額	12	-3	-	-19	-10	4	11	1	-7	-12	
収益	5	-9	-	-22	-24	-7	10	-9	-6	-17	
販売価格	22	25	-	33	16	28	36	30	0	19	
仕入価格	33	35	-	38	34	50	54	38	-16	32	
在庫	2	2	-	10	-2	2	-2	0	-17	9	
資金繰り	-2	-11	-	-7	-27	-15	3	-11	27	-18	
雇用	残業時間	-3	0	0	-5	17	5	-7	-1	-20	-2
	人手	-29	-12	0	-14	-50	-18	-20	-13	-20	-13

\* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## サービス業

### [今期の景況]

		全体		洗濯、理容、美容業		自動車整備業、駐車場業	
		杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都
業況		10	-3	-18	-18	1	-3
売上額		5	4	-28	-10	-5	6
収益		12	-3	-6	-16	28	0
料金価格		16	22	4	17	38	25
材料価格		37	37	47	38	76	41
資金繰り		-5	-8	-4	-13	-25	-8
雇用	残業時間	7	0	0	-3	-20	0
	人手	-26	-25	13	-9	-60	-20
同期比	売上額	23	13	0	-2	20	19
	収益	26	3	-13	-13	20	4
経営上の問題点	① 人手不足	33	30	-	12	40	28
	② 材料価格の上昇	28	22	25	29	40	28
	③ 同業者間の競争の激化	23	21	13	24	20	21
	④ 人件費の増加	21	28	13	14	-	12
	⑤ 売上の停滞・減少	12	25	-	27	20	27
重点経営施策	① 人材を確保する	40	28	-	9	80	25
	② 販路を広げる	37	38	25	25	40	45
	③ 経費を節減する	26	39	25	43	20	40
	④ 教育訓練を強化する	14	10	-	3	20	4
	⑤ 宣伝・広告を強化する	14	18	13	24	-	12
	借入の難易度	5	-4	0	-15	-33	2

### [来期の景況見通し]

業況		3	-3	-16	-17	5	-5
売上額		14	2	4	-10	9	5
収益		10	-3	3	-15	-5	-4
料金価格		14	18	15	14	40	21
材料価格		35	34	56	35	68	38
資金繰り		-2	-7	-2	-13	-7	-7
雇用	残業時間	2	1	0	-3	-40	0
	人手	-28	-25	0	-9	-60	-23

\* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## 建設業

### [今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		23	12
売上額		19	14
受注残		12	10
施工高		30	17
収益		16	5
請負価格		38	28
材料価格		56	51
在庫		1	0
資金繰り		10	0
雇用	残業時間	9	3
	人手	-44	-36
同期比	売上額	35	21
	収益	24	9
経営上の問題点	① 材料価格の上昇	57	51
	② 人手不足	46	41
	③ 売上の停滞・減少	17	19
	④ 人件費の増加	15	17
	⑤ 同業者間の競争の激化	13	15
重点経営施策	① 人材を確保する	57	43
	② 販路を広げる	39	36
	③ 経費を節減する	24	40
	④ 労働条件を改善する	22	8
	⑤ 技術力を高める	22	18
	借入の難易度	17	3

### [来期の景況見通し]

業況	9	7	
売上額	15	11	
受注残	10	9	
施工高	25	13	
収益	13	3	
請負価格	32	24	
材料価格	59	46	
在庫	0	0	
資金繰り	8	-1	
雇用	残業時間	4	3
	人手	-35	-35

\* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## 不動産業

### [今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		34	9
売上額		24	9
収益		10	7
販売価格		38	27
仕入価格		59	35
在庫		-32	-11
資金繰り		13	0
雇用	残業時間	8	1
	人手	-8	-9
同期比	売上額	27	16
	収益	12	11
経営上の問題点	① 商品物件の高騰	46	35
	② 商品物件の不足	39	25
	③ 同業者間の競争の激化	23	28
	④ 人件費の増加	15	9
	⑤ 売上の停滞・減少	15	14
重点経営施策	① 情報力を強化する	42	38
	② 販路を広げる	31	26
	③ 不動産の有効活用を図る	19	13
	④ 経費を節減する	19	27
	⑤ 労働条件を改善する	12	2
	借入の難易度	13	7

### [来期の景況見通し]

業況	17	7	
売上額	4	7	
収益	7	5	
販売価格	40	24	
仕入価格	65	33	
在庫	-28	-11	
資金繰り	14	-1	
雇用	残業時間	8	1
	人手	-8	-9

# 中小企業景況調査 転記表

(令和7年7月~9月期)

製造業

地域名: 杉並区

中分類: 業種合計

## 中小企業景況調査 転記表 No.1

令和7年7月~9月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期 10月~12月期	令和5年		令和6年		令和6年		令和6年		令和6年		令和7年		令和7年		対 前期比	令和7年 10月~12月期		
		10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期			
業況	良 い	21.4	19.2	25.9	18.5	21.7	23.1	18.5	21.7	15.4	15.4	20.0	4.3	16.0	24.0	16.7	20.8	8.7	
	普 通	71.5	69.3	59.3	74.1	65.3	69.2	74.1	74.0	69.2	80.8	68.0	74.0	76.0	68.0	75.0	75.0	82.6	
	悪 い	7.1	11.5	14.8	7.4	13.0	7.7	7.4	4.3	15.4	3.8	12.0	21.7	8.0	8.0	8.3	4.2	8.7	
	D・I	14.3	7.7	11.1	11.1	8.7	15.4	11.1	17.4	0.0	11.6	8.0	-17.4	8.0	16.0	8.4	16.6	0.0	
	修 正 値	11.3	9.0	16.2	5.2	13.5	11.7	1.6	23.1	-2.8	11.2	7.1	-17.8	-1.3	9.7	-3.3	8.7	-2.0	-5.4
	傾 向 値	8.4		15.2		15.0		11.8		9.5		7.3		6.9		6.4			
売上額	増 加	28.6	34.6	29.6	25.0	34.8	25.9	22.2	30.4	23.1	18.5	20.0	11.5	24.0	20.0	36.0	20.0	20.0	
	変 ら ズ	53.5	53.9	51.9	60.7	52.2	59.3	66.7	65.3	61.5	74.1	72.0	73.1	68.0	76.0	60.0	76.0		76.0
	減 少	17.9	11.5	18.5	14.3	13.0	14.8	11.1	4.3	15.4	7.4	8.0	15.4	8.0	4.0	4.0		4.0	
	D・I	10.7	23.1	11.1	10.7	21.8	11.1	11.1	26.1	7.7	11.1	12.0	-3.9	16.0	16.0	32.0	16.0	16.0	
	修 正 値	9.2	30.3	16.3	-3.3	22.2	10.0	6.2	31.6	7.1	17.3	15.3	-9.7	1.5	13.8	18.2	8.9	16.7	12.8
	傾 向 値	18.3		21.0		20.4		15.5		13.3		13.0		12.4		14.3			
受注残	増 加	28.6	19.2	33.3	28.6	30.4	29.6	11.1	26.1	15.4	14.8	20.0	11.5	12.0	16.0	20.0	12.0	16.0	
	変 ら ズ	60.7	69.3	51.9	67.8	50.6	59.3	81.5	69.6	73.1	77.8	76.0	77.0	88.0	80.0	72.0	88.0	80.0	
	減 少	10.7	11.5	14.8	3.6	13.0	11.1	7.4	4.3	11.5	7.4	4.0	11.5	-	4.0	8.0	-	4.0	
	D・I	17.9	7.7	18.5	25.0	17.4	18.5	3.7	21.8	3.9	7.4	16.0	0.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	
	修 正 値	18.3	13.2	12.5	16.8	23.7	13.4	1.9	22.5	4.9	13.7	9.4	-0.9	2.2	7.4	5.9	1.7	3.7	10.0
	傾 向 値	19.4		24.0		22.6		17.2		12.6		10.6		9.6		9.9			
収益	増 加	25.0	30.8	25.9	25.0	30.4	22.2	18.5	30.4	19.2	7.4	24.0	11.5	20.0	20.0	20.0	20.0	12.0	
	変 ら ズ	46.4	53.8	48.2	53.6	52.2	55.6	63.0	60.9	61.6	77.8	60.0	69.3	80.0	68.0	72.0	76.0	80.0	
	減 少	28.6	15.4	25.9	21.4	17.4	22.2	18.5	8.7	19.2	14.8	16.0	19.2	-	12.0	8.0	4.0	8.0	
	D・I	-3.6	15.4	0.0	3.6	13.0	0.0	0.0	21.7	0.0	-7.4	8.0	-7.7	20.0	8.0	12.0	16.0	4.0	
	修 正 値	3.0	18.1	7.6	-0.7	12.1	-3.8	-10.0	26.2	4.4	-4.3	12.5	-10.2	4.3	3.3	-3.1	9.5	-7.4	1.3
	傾 向 値	0.7		6.3		7.8		4.7		2.8		4.3		6.1		8.5			
価格動向	販 売 価 格	50.0	15.4	51.9	32.1	26.1	37.0	40.7	21.7	30.8	22.2	44.0	26.9	44.0	36.0	44.0	24.0		32.0
	" 修 正 値	44.1	24.1	43.0	29.3	28.0	25.5	43.7	21.6	27.0	32.7	32.1	22.4	40.9	23.2	45.0	22.2	4.1	40.4
	" 傾 向 値	44.4		46.4		45.2		42.7		39.8		36.4		37.6		40.3			
	原 材 料 価 格	53.6	57.7	59.3	39.3	47.8	37.0	44.4	30.4	38.5	29.6	44.0	26.9	44.0	36.0	52.0	36.0		40.0
	" 修 正 値	54.1	54.0	55.0	43.8	50.1	31.7	39.8	29.8	39.2	27.7	39.1	30.0	40.8	30.3	44.5	32.2	3.7	35.5
	" 傾 向 値	68.1		65.5		62.3		55.5		49.4		45.6		43.2		43.7			
在庫金 ・繰り	原 材 料 在 庫 数 量	7.1	3.8	7.4	3.6	0.0	3.7	7.4	-4.3	3.8	3.7	8.0	3.8	8.0	8.0	4.0	8.0	0.0	
	" 修 正 値	8.3	0.9	3.3	4.6	4.3	3.1	4.7	-1.7	5.1	0.5	3.3	4.3	10.7	6.3	3.6	8.9	-7.1	-0.4
	資 金 繰 り	0.0	3.8	7.7	3.5	17.4	3.7	7.4	8.7	0.0	7.4	4.0	-3.9	4.0	4.0	8.0	4.0	12.0	
	" 修 正 値	-1.6	-1.2	9.2	3.4	19.6	1.5	-0.2	10.2	-1.4	3.0	4.9	-4.1	-1.7	2.4	-1.4	-1.2	0.3	3.5
前 同 年 期 比	売 上 額	25.0		25.9		26.1		25.9		11.5		24.0		24.0		24.0			
	収 益	21.4		11.1		13.0		3.7		-11.6		12.0		16.0		-8.0			
雇 用	残 業 時 間	0.0	-3.7	-7.4	0.0	-4.3	-3.7	3.7	-8.7	0.0	3.7	4.0	0.0	0.0	4.0	4.0	0.0	4.0	
	人 手	-32.1	-29.6	-40.7	-25.0	-34.8	-40.7	-22.2	-34.8	-26.9	-18.5	-28.0	-26.9	-32.0	-32.0	-8.0	-36.0	-8.0	
借 入 金	借 入 を し た (%)	21.4	18.5	25.9	21.4	30.4	22.2	37.0	39.1	26.9	29.6	32.0	26.9	28.0	20.0	20.0	24.0		24.0
	借 入 を し な い (%)	78.6	81.5	74.1	78.6	69.6	77.8	63.0	60.9	73.1	70.4	68.0	73.1	72.0	80.0	80.0	76.0		76.0
	借 入 難 易 度	3.7		7.7		13.6		7.7		8.0		8.3		4.1		12.5			
有効回答事業所数		28		27		23		27		26		25		25		25			

## 中小企業景況調査 転記表 No.2

製造業

地域名 杉並区

中分類 業種合計

令和7年7月～9月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期 10月～12月期	令和5年 1月～3月期		令和6年 4月～6月期		令和6年 7月～9月期		令和6年 10月～12月期		令和7年 1月～3月期		令和7年 4月～6月期		令和7年 7月～9月期		対 前期比	令和7年 10月～12月期	
		令和5年 10月～12月期	令和6年 1月～3月期	令和6年 4月～6月期	令和6年 7月～9月期	令和6年 10月～12月期	令和7年 1月～3月期	令和7年 4月～6月期	令和7年 7月～9月期	令和7年 10月～12月期	令和7年 1月～3月期	令和7年 4月～6月期	令和7年 7月～9月期	令和7年 10月～12月期	令和7年 1月～3月期	令和7年 4月～6月期	令和7年 7月～9月期	令和7年 10月～12月期
設備投資動向(%)	現在の設備	-10.7	-7.4	-14.8	-10.7	-17.4	-18.5	-7.4	-17.4	-11.6	-7.4	-20.0	-11.6	-4.0	-20.0	-4.0	-4.0	-8.0
	実施した	25.9	40.7	25.9	28.6	26.1	37.0	29.6	27.3	30.8	30.8	25.0	16.0	24.0	33.3	36.0	16.0	24.0
	事業用地・建物	14.3	9.1	28.6	12.5	-	20.0	-	16.7	12.5	12.5	-	25.0	16.7	12.5	-	-	-
	機械・設備の新・増設	28.6	45.5	57.1	25.0	66.7	50.0	62.5	66.7	50.0	62.5	66.7	50.0	50.0	50.0	55.6	75.0	16.7
	機械・設備の更改	57.1	45.5	14.3	37.5	16.7	50.0	25.0	16.7	37.5	25.0	33.3	75.0	33.3	37.5	33.3	25.0	66.7
	事務機器	14.3	9.1	-	25.0	33.3	-	12.5	33.3	12.5	12.5	50.0	-	-	25.0	22.2	25.0	33.3
	内車両	14.3	9.1	14.3	12.5	16.7	10.0	12.5	16.7	25.0	12.5	16.7	-	16.7	12.5	-	-	-
	その他	-	9.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実施しない	74.1	59.3	74.1	71.4	73.9	63.0	70.4	72.7	69.2	69.2	75.0	84.0	76.0	66.7	64.0	84.0	76.0
	売上の停滞・減少	25.0																
経営上の問題点(%)	人手不足	28.6																
	大手企業との競争の激化	3.6																
	同業者間の競争の激化	14.3																
	親企業による選別の強化	-																
	輸入製品との競争の激化	-																
	合理化の不足	3.6																
	利幅の縮小	14.3																
	原材料高	53.6																
	販売先からの値下げ要請	3.6																
	仕入先からの値上げ要請	25.0																
	人件費の増加	3.6																
	人件費以外の経費増加	-																
	工場・機械の狭小・老朽化	10.7																
	生産能力の不足	10.7																
	下請の確保難	3.6																
	代金回収の悪化	-																
	地価の高騰	-																
	天候の不順	-																
	地場産業の衰退	-																
	大手企業・工場の縮小・撤退	-																
重点経営施策(%)	為替レートの変動	7.1																
	その他	-																
	問題なし	-																
	販路を広げる	67.9																
	経費を節減する	39.3																
	情報力を強化する	14.3																
	新製品・技術を開発する	21.4																
	不採算部門を整理・縮小する	-																
	提携先を見つける	3.6																
	機械化を推進する	3.6																
	人材を確保する	21.4																
	パート化を図る	-																
	教育訓練を強化する	3.6																
	労働条件を改善する	3.6																
	工場・機械を増設・移転する	14.3																
	不動産の有効活用を図る	3.6																
	その他	-																
	特になし	7.1																
有効回答事業所数	28	27	23	27	26	25	25	25	26	25	25	25	25	25	25	25	25	

卸売業

## 中小企業景況調査 転記表 No.1

地域名 杉並区  
中分類 業種合計令和7年7月～9月期  
注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期	令和5年		令和6年		令和6年		令和6年		令和6年		令和7年		令和7年		対 前期比	令和7年 10月～12月期		
		10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期				
業況	良 い	17.4	18.2	10.0	18.2	23.8	15.8	20.0	14.3	15.0	15.0	16.7	15.0	26.3	17.6	26.3	16.7	26.3	
	普 通	52.2	59.1	60.0	54.5	47.6	63.1	60.0	52.4	65.0	70.0	61.1	70.0	57.9	64.8	57.9	72.2	68.4	
	悪 い	30.4	22.7	30.0	27.3	28.6	21.1	20.0	33.3	20.0	15.0	22.2	15.0	15.8	17.6	15.8	11.1	5.3	
	D・I	-13.0	-4.5	-20.0	-9.1	-4.8	-5.3	0.0	-19.0	-5.0	0.0	-5.5	0.0	10.5	0.0	10.5	5.6	21.0	
	修 正 値	<b>-12.2</b>	<b>-18.4</b>	<b>-21.6</b>	<b>-9.7</b>	<b>-2.4</b>	<b>-11.7</b>	<b>-8.7</b>	<b>-4.7</b>	<b>-6.4</b>	<b>-14.4</b>	<b>-7.0</b>	<b>-5.6</b>	<b>1.4</b>	<b>-10.3</b>	<b>-1.4</b>	<b>12.6</b>	<b>-2.8</b>	<b>3.3</b>
	傾 向 値	-10.4		-10.7		-10.9		-9.5		-8.5		-5.6		-1.9		1.3			
売上額	増 加	21.7	26.1	25.0	21.7	33.3	30.0	30.0	14.3	25.0	10.0	11.1	25.0	21.1	16.7	42.1	15.8	26.3	
	変 ら ず	56.6	65.2	50.0	60.9	47.7	55.0	65.0	66.7	65.0	80.0	66.7	70.0	52.6	61.1	42.1	57.9	68.4	
	減 少	21.7	8.7	25.0	17.4	19.0	15.0	5.0	19.0	10.0	10.0	22.2	5.0	26.3	22.2	15.8	26.3	5.3	
	D・I	0.0	17.4	0.0	4.3	14.3	15.0	25.0	-4.7	15.0	0.0	-11.1	20.0	-5.2	-5.5	26.3	-10.5	21.0	
	修 正 値	<b>-3.5</b>	<b>14.5</b>	<b>-3.2</b>	<b>4.5</b>	<b>10.0</b>	<b>3.5</b>	<b>23.0</b>	<b>1.1</b>	<b>9.1</b>	<b>-0.8</b>	<b>-9.4</b>	<b>15.8</b>	<b>-10.3</b>	<b>-14.9</b>	<b>13.6</b>	<b>-9.7</b>	<b>23.9</b>	<b>13.0</b>
	傾 向 値	17.1		12.3		9.1		8.9		11.7		12.2		8.4		6.1			
収益	増 加	8.7	8.7	10.0	8.7	28.6	10.0	25.0	9.5	20.0	10.0	11.1	20.0	26.3	16.7	42.1	15.8	26.3	
	変 ら ず	65.2	82.6	60.0	73.9	52.4	80.0	70.0	66.7	70.0	85.0	72.2	70.0	47.4	66.6	42.1	57.9	68.4	
	減 少	26.1	8.7	30.0	17.4	19.0	10.0	5.0	23.8	10.0	5.0	16.7	10.0	26.3	16.7	15.8	26.3	5.3	
	D・I	-17.4	0.0	-20.0	-8.7	9.6	0.0	20.0	-14.3	10.0	5.0	-5.6	10.0	0.0	0.0	26.3	-10.5	21.0	
	修 正 値	<b>-19.6</b>	<b>1.7</b>	<b>-22.3</b>	<b>-10.7</b>	<b>6.8</b>	<b>-11.5</b>	<b>13.6</b>	<b>-4.8</b>	<b>4.4</b>	<b>2.5</b>	<b>-3.6</b>	<b>3.8</b>	<b>-5.7</b>	<b>-12.0</b>	<b>11.8</b>	<b>-5.3</b>	<b>17.5</b>	<b>10.3</b>
	傾 向 値	-1.2		-5.9		-7.7		-4.5		1.5		6.7		7.3		6.9			
価格動向	販 売 価 格	52.2	39.1	40.0	52.2	47.6	45.0	35.0	38.1	45.0	40.0	22.2	40.0	15.8	22.2	31.5	15.8	31.6	
	〃 修 正 値	<b>49.7</b>	<b>30.4</b>	<b>45.8</b>	<b>45.9</b>	<b>38.0</b>	<b>46.6</b>	<b>28.3</b>	<b>32.3</b>	<b>40.4</b>	<b>34.1</b>	<b>30.6</b>	<b>33.8</b>	<b>10.4</b>	<b>26.5</b>	<b>23.9</b>	<b>13.5</b>	<b>13.5</b>	<b>24.7</b>
	〃 傾 向 値	48.1		51.0		50.1		45.9		42.8		39.7		33.5		29.1			
	仕 入 価 格	56.5	43.5	60.0	56.5	70.0	50.0	60.0	61.9	60.0	50.0	66.7	40.0	57.9	61.1	52.6	42.1	42.1	
	〃 修 正 値	<b>55.4</b>	<b>42.4</b>	<b>56.6</b>	<b>58.6</b>	<b>60.7</b>	<b>47.5</b>	<b>59.4</b>	<b>54.3</b>	<b>57.9</b>	<b>48.5</b>	<b>64.1</b>	<b>41.0</b>	<b>52.7</b>	<b>58.9</b>	<b>50.5</b>	<b>38.1</b>	<b>-2.2</b>	<b>41.1</b>
	〃 傾 向 値	59.9		59.4		60.0		61.2		62.1		63.3		62.7		60.2			
在資金 ・繰り	在 庫 価 格	0.0	8.7	5.0	0.0	14.3	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	-5.6	0.0	0.0	-5.6	-5.2	0.0	0.0	
	〃 修 正 値	<b>6.2</b>	<b>10.8</b>	<b>2.2</b>	<b>9.8</b>	<b>7.5</b>	<b>-3.3</b>	<b>5.4</b>	<b>-0.3</b>	<b>4.6</b>	<b>2.2</b>	<b>-6.1</b>	<b>7.4</b>	<b>-6.2</b>	<b>-7.7</b>	<b>-2.2</b>	<b>-5.7</b>	<b>4.0</b>	<b>-0.1</b>
	資 金 繰 り	-13.0	-21.8	-10.0	-13.0	-9.5	-10.0	-5.3	-14.3	-15.0	-5.3	-16.7	-10.0	0.0	-16.7	15.8	-5.3	5.3	
	〃 修 正 値	<b>-15.5</b>	<b>-24.6</b>	<b>-11.7</b>	<b>-11.1</b>	<b>-8.6</b>	<b>-12.6</b>	<b>-7.4</b>	<b>-12.7</b>	<b>-15.8</b>	<b>-9.1</b>	<b>-15.6</b>	<b>-8.2</b>	<b>-7.2</b>	<b>-20.5</b>	<b>5.8</b>	<b>-10.8</b>	<b>13.0</b>	<b>-2.0</b>
前同 年期 比	売 上 額	-4.3		5.0		19.1		25.0		20.0		-5.6		15.8		21.0			
	收 益	-17.4		-5.0		9.5		20.0		5.0		-5.6		10.5		26.3			
	販 売 価 格	60.9		60.0		52.4		40.0		55.0		22.2		26.3		36.8			
雇用	残 業 時 間	-4.3	-4.3	-15.0	0.0	-4.8	0.0	0.0	-4.8	0.0	0.0	-5.5	0.0	5.2	-5.6	5.2	0.0	10.5	
	人 手	-26.1	-21.7	-20.0	-21.7	-14.3	-10.0	-10.0	-9.5	-15.0	-5.0	-5.6	-15.0	-16.7	-5.6	-10.5	-16.7	-10.5	
借入金	借入をした (%)	8.7	17.4	10.0	4.3	19.0	15.0	15.0	9.5	10.0	20.0	33.3	25.0	26.3	22.2	21.1	31.6	26.3	
	借入をしない (%)	91.3	82.6	90.0	95.7	81.0	85.0	85.0	90.5	90.0	80.0	66.7	75.0	73.7	77.8	78.9	68.4	73.7	
	借 入 難 易 度	-4.4		0.0		-10.0		-21.0		-15.0		0.0		-5.6		12.5			
有効回答事業所数		23	20	21	20	20	20	20	18	20	18	19	19	19	19	19	19		

卸売業  
地域名：杉並区  
中分類・業種合計

## 中小企業景況調査 転記表 No.2

令和7年7月～9月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期	令和5年		令和6年		令和6年		令和6年		令和6年		令和6年		令和7年		令和7年		対 前期比	令和7年 10月～12月期
		10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期														
設備投資動向 (%)	現在の設備	-8.7	-8.7	-15.0	-8.7	-14.3	-15.0	-20.0	-14.3	-15.0	-20.0	-11.1	-15.0	-11.1	-11.1	-5.3	-11.1	-5.3	
	実施した	25.0	21.7	27.8	20.0	20.0	27.8	16.7	21.1	21.1	29.4	17.6	11.1	26.3	23.5	36.8	22.2	31.6	
	事業用地・建物	-	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	-	40.0	-	14.3	-	-	
	機械・設備の新・増設	80.0	40.0	40.0	50.0	25.0	60.0	66.7	75.0	25.0	60.0	33.3	50.0	20.0	50.0	28.6	25.0	50.0	
	機械・設備の更改	-	-	20.0	25.0	25.0	-	33.3	25.0	25.0	20.0	-	-	-	-	28.6	25.0	-	
	事務機器	20.0	20.0	40.0	25.0	50.0	20.0	33.3	25.0	50.0	20.0	33.3	50.0	20.0	25.0	28.6	25.0	33.3	
	車両	-	40.0	20.0	-	-	20.0	33.3	25.0	25.0	40.0	-	-	-	25.0	-	50.0	33.3	
経営上の問題点 (%)	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20.0	-	-	-	
	実施しない	75.0	78.3	72.2	80.0	80.0	72.2	83.3	78.9	78.9	70.6	82.4	88.9	73.7	76.5	63.2	77.8	68.4	
	売上の停滞・減少	39.1	-	45.0	-	42.9	-	30.0	-	35.0	-	33.3	-	26.3	-	26.3	-	-	
	人手不足	21.7	-	20.0	-	14.3	-	15.0	-	5.0	-	5.6	-	15.8	-	15.8	-	-	
	同業者間の競争の激化	26.1	-	15.0	-	19.0	-	15.0	-	15.0	-	16.7	-	10.5	-	31.6	-	-	
	輸入品との競争の激化	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	流通経路の変化による競争の激化	4.3	-	-	-	4.8	-	-	-	5.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
重点経営施策 (%)	合理化の不足	4.3	-	10.0	-	9.5	-	10.0	-	5.0	-	16.7	-	10.5	-	5.3	-	-	
	小口注文・多頻度配送の増加	4.3	-	5.0	-	-	-	-	5.0	-	-	-	10.5	-	-	-	-	-	
	利幅の縮小	30.4	-	20.0	-	28.6	-	30.0	-	20.0	-	11.1	-	21.1	-	26.3	-	-	
	取扱商品の陳腐化	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	販売商品の不足	4.3	-	10.0	-	9.5	-	10.0	-	10.0	-	22.2	-	15.8	-	15.8	-	-	
	販売納入先からの値下げ要請	8.7	-	5.0	-	4.8	-	5.0	-	5.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
	仕入先からの値上げ要請	21.7	-	25.0	-	28.6	-	25.0	-	15.0	-	27.8	-	15.8	-	15.8	-	-	
人件費の増加	人件費の増加	4.3	-	20.0	-	9.5	-	10.0	-	10.0	-	16.7	-	10.5	-	15.8	-	-	
	人件費以外の経費の増加	4.3	-	5.0	-	9.5	-	10.0	-	20.0	-	11.1	-	-	-	10.5	-	-	
	取引先の減少	8.7	-	5.0	-	-	-	5.0	-	5.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
	店舗の狭小・老朽化	-	-	5.0	-	4.8	-	5.0	-	5.0	-	5.6	-	-	-	5.3	-	-	
	代金回収の悪化	-	-	-	-	-	-	5.0	-	5.0	-	5.6	-	5.3	-	-	-	-	
	地価の高騰	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.3	-	-	
	駐車場の確保難	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他の問題	天候の不順	4.3	-	-	-	-	-	5.0	-	-	-	5.6	-	5.3	-	10.5	-	-	
	地場産業の衰退	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	為替レートの変動	13.0	-	15.0	-	23.8	-	25.0	-	20.0	-	16.7	-	10.5	-	15.8	-	-	
	大手企業・工場の縮小・撤退	-	-	5.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.3	-	-	
	その他	4.3	-	5.0	-	4.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	問題なし	8.7	-	5.0	-	9.5	-	10.0	-	20.0	-	22.2	-	21.1	-	15.8	-	-	
	有効回答事業所数	23	-	20	-	21	-	20	-	20	-	18	-	19	-	19	-	-	

小売業

## 中小企業景況調査 転記表 No.1

令和7年7月～9月期

地域名 杉並区  
中分類・業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期	令和5年		令和6年		令和6年		令和6年		令和6年		令和7年		令和7年		対 前期比	令和7年 10月～12月期	
		10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期			
業況	良 い	17.9	10.8	21.6	15.4	23.7	22.9	22.2	26.3	21.6	25.7	27.0	17.1	36.1	20.6	28.6	37.1	36.4
	普 通	66.7	73.0	64.9	64.1	57.9	62.8	55.6	50.0	64.9	60.0	56.8	62.9	55.6	64.7	51.4	48.6	51.5
	悪 い	15.4	16.2	13.5	20.5	18.4	14.3	22.2	23.7	13.5	14.3	16.2	20.0	8.3	14.7	20.0	14.3	12.1
	D・I	2.5	-5.4	8.1	-5.1	5.3	8.6	0.0	2.6	8.1	11.4	10.8	-2.9	27.8	5.9	8.6	22.8	24.3
	修 正 値	2.5	-3.4	-1.8	-5.2	6.3	-2.4	0.0	4.5	5.8	10.3	1.9	-1.4	15.6	-3.5	5.0	13.0	-10.6
	傾 向 値	-5.3		-0.7		2.0		3.3		4.7		5.7		8.9		12.8		
売上額	増 加	35.9	27.0	32.4	25.6	36.8	37.8	19.4	28.9	27.0	30.6	32.4	21.6	33.3	35.1	22.9	30.6	28.6
	変 ら ズ	51.3	56.8	54.1	56.5	50.0	54.1	63.9	52.7	64.9	55.5	54.1	56.8	55.6	56.8	54.2	58.3	62.8
	減 少	12.8	16.2	13.5	17.9	13.2	8.1	16.7	18.4	8.1	13.9	13.5	21.6	11.1	8.1	22.9	11.1	8.6
	D・I	23.1	10.8	18.9	7.7	23.6	29.7	2.7	10.5	18.9	16.7	18.9	0.0	22.2	27.0	0.0	19.5	20.0
	修 正 値	13.1	5.8	12.7	1.6	23.0	18.7	8.8	18.4	10.5	13.1	12.5	-0.6	10.4	15.7	2.2	14.1	-8.2
	傾 向 値	9.6		14.4		17.9		18.1		16.6		16.0		15.9		15.3		
収益	増 加	33.3	29.7	30.6	28.9	26.3	33.3	19.4	21.1	21.6	27.8	24.3	16.2	27.8	18.9	17.1	22.2	25.7
	変 ら ズ	48.8	54.1	58.3	55.3	63.2	61.1	66.7	60.5	64.9	58.3	59.5	59.5	66.6	62.2	57.2	66.7	65.7
	減 少	17.9	16.2	11.1	15.8	10.5	5.6	13.9	18.4	13.5	13.9	16.2	24.3	5.6	18.9	25.7	11.1	8.6
	D・I	15.4	13.5	19.5	13.1	15.8	27.7	5.5	2.7	8.1	13.9	8.1	-8.1	22.2	0.0	-8.6	11.1	17.1
	修 正 値	10.4	5.9	12.6	8.8	15.2	20.4	5.4	7.9	4.0	6.9	3.1	-7.2	10.5	-3.3	-10.4	5.6	-20.9
	傾 向 値	2.8		10.4		14.8		14.7		13.1		10.8		10.2		9.2		
価格動向	販 売 価 格	35.9	43.2	37.8	30.7	42.1	32.4	34.3	18.4	29.7	25.0	45.9	13.5	38.9	37.8	25.7	36.1	28.6
	〃 修 正 値	29.4	34.5	40.2	28.8	38.2	35.7	27.2	16.5	25.6	17.6	44.2	12.0	33.4	36.4	19.8	30.9	-13.6
	〃 傾 向 値	35.8		39.8		42.9		40.3		36.8		37.0		37.6		36.1		
	仕 入 価 格	51.2	54.1	48.7	46.1	52.6	40.5	44.4	34.2	35.1	33.3	59.5	27.0	55.5	56.8	51.3	55.6	37.1
	〃 修 正 値	50.4	43.2	50.1	44.4	48.9	41.6	35.6	33.1	36.6	26.5	56.7	26.9	44.2	51.8	43.5	48.0	-0.7
	〃 傾 向 値	53.6		55.7		55.0		51.1		47.2		46.6		48.3		49.5		
在資金 ・ 繰り	在 庫 数 量	0.0	0.0	-2.7	0.0	-2.7	0.0	-8.6	-5.3	-8.1	-5.7	5.4	-5.4	8.3	-2.7	5.9	-2.8	2.9
	〃 修 正 値	1.8	0.4	-2.0	2.2	-3.0	0.3	-8.8	-6.1	-6.2	-6.2	4.6	-4.3	4.6	-2.8	5.9	-3.5	1.3
	資 金 繰 り	-7.7	-13.5	-8.1	-5.1	-23.7	-10.8	-16.6	-23.7	-8.1	-8.3	-5.4	-8.3	-11.1	-2.7	-8.5	-2.8	2.8
	〃 修 正 値	-11.2	-14.2	-10.5	-9.8	-17.9	-11.2	-16.6	-18.6	-14.2	-10.0	-9.4	-14.6	-9.6	-5.1	-10.3	-1.7	-0.7
前同 年期 比	売 上 額	23.1		35.2		29.0		19.4		18.9		21.7		27.8		8.6		
	収 益	20.5		24.3		13.1		11.2		8.1		13.5		27.8		8.6		
	販 売 価 格	43.6		45.9		47.4		52.8		43.2		51.4		47.2		37.1		
雇用	残 業 時 間	-10.2	-8.1	-8.1	-7.7	2.7	-5.4	0.0	-2.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	-8.3		-3.0
	人 手	-15.4	-10.8	-21.6	-15.4	-13.5	-21.6	-11.1	-8.1	-8.1	-14.2	-8.1	-8.3	-16.6	-8.1	-25.7	-13.8	-29.4
借入金	借入をした (%)	10.5	10.8	11.1	10.5	13.5	10.8	8.3	10.5	10.8	11.4	16.2	5.6	11.1	2.7	17.1	5.6	8.8
	借入をしない (%)	89.5	89.2	88.9	89.5	86.5	89.2	91.7	89.5	89.2	88.6	83.8	94.4	88.9	97.3	82.9	94.4	91.2
	借 入 難 易 度	-3.2		6.9		3.6		-3.6		0.0		0.0		10.3		15.4		
有効回答事業所数		39		37		38		37		37		37		36		35		

## 中小企業景況調査 転記表 No.2

小売業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

令和7年7月～9月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期	令和5年		令和6年		令和6年		令和6年		令和6年		令和6年		令和7年		令和7年		対 前期比	令和7年 10月～12月期
		10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期														
設備投資動向(%)	現在の設備	-2.6	-2.7	-2.7	-2.6	-2.6	-2.7	-2.8	-2.6	-2.7	-5.7	-2.7	-2.8	0.0	-2.8	0.0	0.0	0.0	
	実施した	7.9	8.6	2.7	5.4	13.2	11.1	8.3	8.1	13.9	8.6	14.3	8.6	14.3	2.9	12.5	11.4	9.4	
	事業用土地・建物	-	33.3	-	-	25.0	-	-	20.0	-	20.0	33.3	20.0	-	-	25.0	-	33.3	
	事務機器	-	33.3	-	-	40.0	25.0	33.3	33.3	20.0	33.3	80.0	33.3	40.0	-	100.0	50.0	66.7	
	車両	33.3	33.3	100.0	50.0	40.0	25.0	66.7	66.7	20.0	33.3	20.0	33.3	40.0	100.0	-	25.0	-	
	投資内容	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
経営上の問題点(%)	その他	66.7	-	-	50.0	40.0	25.0	-	-	40.0	33.3	20.0	-	-	-	-	-	-	
	実施しない	92.1	91.4	97.3	94.6	86.8	88.9	91.7	91.9	86.1	91.4	85.7	91.4	85.7	97.1	87.5	88.6	90.6	
	売上の停滞・減少	23.1	-	16.2	-	23.7	-	13.5	-	13.5	-	18.9	-	13.9	-	14.3	-	-	
	人手不足	20.5	-	21.6	-	10.5	-	18.9	-	24.3	-	21.6	-	19.4	-	22.9	-	-	
	同業者間の競争の激化	33.3	-	32.4	-	26.3	-	21.6	-	21.6	-	18.9	-	22.2	-	22.9	-	-	
	大型店との競争の激化	17.9	-	21.6	-	15.8	-	13.5	-	13.5	-	13.5	-	11.1	-	8.6	-	-	
重視経営施策(%)	輸入製品との競争の激化	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	利幅の縮小	12.8	-	10.8	-	18.4	-	13.5	-	13.5	-	8.1	-	13.9	-	14.3	-	-	
	取扱商品の陳腐化	-	-	2.7	-	2.6	-	2.7	-	2.7	-	-	-	2.8	-	-	-	-	
	販売商品の不足	5.1	-	2.7	-	2.6	-	-	-	-	-	5.4	-	-	-	2.9	-	-	
	販売納入先からの値下げ要請	5.1	-	-	2.6	-	2.7	-	2.7	-	2.7	-	2.8	-	2.9	-	-	-	
	仕入先からの値上げ要請	20.5	-	24.3	-	21.1	-	21.6	-	24.3	-	24.3	-	25.0	-	25.7	-	-	
経営上の問題点(%)	人件費の増加	17.9	-	16.2	-	18.4	-	13.5	-	13.5	-	24.3	-	19.4	-	25.7	-	-	
	人件費以外の経費の増加	2.6	-	8.1	-	2.6	-	2.7	-	2.7	-	5.4	-	8.3	-	-	-	-	
	取引先の減少	2.6	-	-	5.3	-	2.7	-	5.4	-	5.4	-	5.6	-	5.7	-	-	-	
	商圈人口の減少	7.7	-	8.1	-	7.9	-	8.1	-	5.4	-	2.7	-	2.8	-	5.7	-	-	
	商店街の集客力の低下	12.8	-	13.5	-	10.5	-	16.2	-	13.5	-	10.8	-	13.9	-	17.1	-	-	
	店舗の狭小・老朽化	2.6	-	5.4	-	7.9	-	8.1	-	10.8	-	8.1	-	5.6	-	8.6	-	-	
重視経営施策(%)	代金回収の悪化	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.8	-	-	-	-	
	地価の高騰	-	-	-	2.6	-	2.6	-	-	-	-	-	-	2.8	-	2.9	-	-	
	駐車場の確保難	2.6	-	-	-	-	-	-	-	2.7	-	-	-	-	-	-	-	-	
	天候の不順	10.3	-	8.1	-	7.9	-	16.2	-	10.8	-	10.8	-	11.1	-	17.1	-	-	
	地場産業の衰退	-	-	-	2.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	大手企業・工場の縮小・撤退	-	-	-	-	-	-	2.7	-	-	-	2.7	-	-	-	-	-	-	
重視経営施策(%)	その他	-	-	-	-	-	-	2.7	-	5.4	-	2.7	-	2.8	-	2.9	-	-	
	問題なし	12.8	-	16.2	-	18.4	-	13.5	-	13.5	-	10.8	-	8.3	-	8.6	-	-	
	品揃えを改善する	12.8	-	13.5	-	21.1	-	18.9	-	13.5	-	24.3	-	22.2	-	25.7	-	-	
	経費を節減する	41.0	-	37.8	-	44.7	-	40.5	-	48.6	-	40.5	-	47.2	-	48.6	-	-	
	宣伝・広告を強化する	23.1	-	27.0	-	18.4	-	18.9	-	13.5	-	8.1	-	11.1	-	11.4	-	-	
	新しい事業を始める	2.6	-	2.7	-	-	-	-	-	2.7	-	-	-	2.8	-	2.9	-	-	
重視経営施策(%)	店舗・設備を改装する	10.3	-	5.4	-	7.9	-	2.7	-	8.1	-	8.1	-	8.3	-	2.9	-	-	
	仕入先を拡拓・選別する	15.4	-	13.5	-	10.5	-	5.4	-	8.1	-	10.8	-	8.3	-	11.4	-	-	
	営業時間を延長する	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	売れ筋商品を取り扱う	17.9	-	13.5	-	7.9	-	8.1	-	2.7	-	10.8	-	11.1	-	14.3	-	-	
	商店街事業を活性化させる	15.4	-	16.2	-	13.2	-	10.8	-	16.2	-	13.5	-	13.9	-	14.3	-	-	
	機械化を推進する	5.1	-	2.7	-	5.3	-	8.1	-	5.4	-	5.4	-	-	-	-	-	-	
重視経営施策(%)	人材を確保する	17.9	-	18.9	-	13.2	-	10.8	-	10.8	-	10.8	-	22.2	-	17.1	-	-	
	パート化を図る	-	-	-	5.3	-	-	-	-	2.7	-	-	-	-	-	-	-	-	
	教育訓練を強化する	7.7	-	5.4	-	7.9	-	13.5	-	5.4	-	8.1	-	16.7	-	11.4	-	-	
	輸入品の取扱いを増やす	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	不動産の有効活用を図る	-	-	2.7	-	2.6	-	2.7	-	-	-	2.7	-	-	-	5.7	-	-	
	その他	-	-	2.7	-	-	-	2.7	-	-	-	5.4	-	2.8	-	2.9	-	-	
有効回答事業所数	特になし	17.9	-	18.9	-	23.7	-	18.9	-	21.6	-	16.2	-	16.7	-	14.3	-	-	
	有効回答事業所数	39	-	37	-	38	-	37	-	37	-	37	-	36	-	35	-	-	

**中小企業景況調査 転記表 No.1**

サービス業

地域名 杉並区

中分類 業種合計

令和7年7月～9月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期	令和5年		令和6年		令和6年		令和6年		令和6年		令和7年		令和7年		令和7年		対 令和7年 前期比	
		10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期														
業況	良 い	21.7	15.2	14.9	23.9	15.2	12.8	13.6	13.0	15.9	20.5	18.6	6.8	20.9	14.3	25.6	20.9	18.6	
	普 通	67.4	73.9	72.3	67.4	69.6	76.6	70.5	71.8	65.9	65.9	69.8	77.3	67.5	78.6	67.4	72.1	72.1	
	悪 い	10.9	10.9	12.8	8.7	15.2	10.6	15.9	15.2	18.2	13.6	11.6	15.9	11.6	7.1	7.0	7.0	9.3	
	D・I	10.8	4.3	2.1	15.2	0.0	2.2	-2.3	-2.2	-2.3	6.9	7.0	-9.1	9.3	7.2	18.6	13.9	9.3	
	修 正 値	8.4	2.3	-1.4	12.6	6.2	2.6	-1.6	3.8	-4.7	5.9	1.3	-11.3	3.4	2.1	10.0	8.8	6.6	
	傾 向 値	-8.7		-0.6		4.0		3.8		1.0		0.0		1.8		5.5			
売上額	増 加	19.6	15.2	27.7	15.2	34.8	12.8	27.3	17.4	25.0	18.2	33.3	13.6	25.6	17.8	25.6	32.6	25.6	
	変 ら ズ	69.5	73.9	63.8	76.1	54.3	80.8	56.8	73.9	56.8	72.7	62.3	68.2	65.1	77.8	62.8	62.7	69.7	
	減 少	10.9	10.9	8.5	8.7	10.9	6.4	15.9	8.7	18.2	9.1	4.4	18.2	9.3	4.4	11.6	4.7	4.7	
	D・I	8.7	4.3	19.2	6.5	23.9	6.4	11.4	8.7	6.8	9.1	28.9	-4.6	16.3	13.4	14.0	27.9	20.9	
	修 正 値	11.0	2.8	18.3	7.4	23.0	7.0	6.9	8.5	9.1	8.1	23.0	-3.5	6.2	9.1	5.1	15.9	-1.1	
	傾 向 値	11.8		16.8		19.9		17.9		15.6		16.5		16.8		16.2			
収益	増 加	19.6	13.0	17.0	13.0	17.4	6.4	9.1	8.7	11.4	13.6	26.7	9.1	23.3	17.8	32.6	27.9	20.9	
	変 ら ズ	67.4	76.1	70.2	76.1	60.9	87.2	70.4	78.3	68.1	75.0	62.2	70.4	62.7	77.8	58.1	67.4	74.4	
	減 少	13.0	10.9	12.8	10.9	21.7	6.4	20.5	13.0	20.5	11.4	11.1	20.5	14.0	4.4	9.3	4.7	4.7	
	D・I	6.6	2.1	4.2	2.1	-4.3	0.0	-11.4	-4.3	-9.1	2.2	15.6	-11.4	9.3	13.4	23.3	23.2	16.2	
	修 正 値	6.7	0.0	2.1	3.3	0.2	2.6	-13.0	-5.4	-8.5	0.6	7.2	-10.7	3.7	9.4	11.9	10.9	8.2	
	傾 向 値	5.6		9.5		9.0		2.9		-3.2		-3.7		-0.6		5.4			
価格動向	料 金 価 格	13.0	6.5	17.0	6.5	28.2	10.7	22.7	17.4	25.0	15.9	20.0	13.6	27.9	24.4	16.3	25.6	14.0	
	〃 修 正 値	14.3	6.6	16.1	7.8	22.1	10.5	21.6	12.7	26.0	15.9	20.2	15.6	19.1	22.2	15.6	17.8	-3.5	
	〃 傾 向 値	17.4		18.6		18.8		19.3		21.7		23.6		23.9		23.1			
	材 料 価 格	41.3	28.2	38.3	26.1	41.3	29.8	36.4	26.1	36.3	27.3	37.8	22.7	39.5	35.6	39.5	32.6	34.9	
	〃 修 正 値	39.9	26.8	37.1	27.0	40.6	27.3	32.7	26.0	34.8	26.4	36.0	23.2	35.8	30.3	36.9	28.9	1.1	
	〃 傾 向 値	50.5		46.0		43.0		40.8		38.7		38.0		37.7		37.9			
在資金・繰り	資 金 繰 り	-10.9	-2.2	-2.1	-10.9	-4.4	0.0	-4.6	-6.5	-6.9	-4.6	2.3	-9.1	2.3	0.0	-2.3	0.0	0.0	
	〃 修 正 値	-10.1	-1.2	-1.8	-11.1	-0.4	1.1	-5.1	-3.5	-6.4	-5.3	-1.2	-9.9	-1.8	-2.0	-5.1	-2.5	-3.3	
	前 同 年 期 比	売 上 額	30.5		17.1		19.6		11.3		6.8		15.5		18.7		23.3		
	収 益	21.8		12.8		15.2		4.6		2.3		8.9		14.0		25.6			
	雇 用	残 業 時 間	6.5	2.1	8.5	4.3	6.5	0.0	4.5	-2.2	4.5	-6.8	-2.2	-4.7	6.9	-6.7	6.9	4.7	
借 入 金	人 手	-26.1	-32.6	-34.0	-26.1	-32.6	-29.8	-41.9	-32.6	-45.5	-34.9	-28.9	-41.9	-34.8	-25.0	-25.5	-39.6	-27.9	
	借 入 を し た (%)	17.4	13.0	19.1	20.0	17.4	21.3	20.5	17.4	13.6	13.6	13.3	11.4	9.3	11.1	11.6	9.3	9.3	
	借 入 を し な い (%)	82.6	87.0	80.9	80.0	82.6	78.7	79.5	82.6	86.4	86.4	86.7	88.6	90.7	88.9	88.4	90.7	90.7	
	借 入 難 易 度	-5.3		-2.9		-8.1		-5.5		0.0		13.5		5.2		5.0			
有効回答事業所数		46	47	46	44	44	44	44	45	45	43	43	43	43	43	43	43		

## 中小企業景況調査 転記表 No.2

サービス業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

令和7年7月～9月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期	令和5年		令和6年		令和6年		令和6年		令和6年		令和7年		令和7年		対 前期比	令和7年 10月～12月期	
		10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期			
設備投資動向 (%)	現在の設備	-8.7	-6.5	-6.4	-6.5	-6.4	-11.4	-6.5	-9.1	-9.1	-6.7	-9.1	-7.0	-8.9	-4.7	-7.0	-4.7	
	実施した	15.6	16.3	19.6	18.6	20.5	20.9	26.2	23.8	15.9	23.1	17.8	18.2	11.6	17.8	11.6	16.3	11.6
	事業用地・建物	14.3	42.9	11.1	12.5	33.3	44.4	45.5	30.0	42.9	55.6	62.5	25.0	60.0	50.0	40.0	57.1	40.0
	機械・設備の新・増設	14.3	-	22.2	25.0	22.2	33.3	18.2	40.0	-	22.2	-	12.5	-	12.5	40.0	14.3	20.0
	機械・設備の更改	28.6	14.3	22.2	37.5	22.2	22.2	27.3	10.0	42.9	22.2	25.0	12.5	40.0	25.0	20.0	14.3	20.0
	事務機器	-	-	-	-	33.3	11.1	18.2	20.0	14.3	11.1	-	12.5	-	12.5	20.0	14.3	20.0
	車両	57.1	42.9	44.4	37.5	33.3	33.3	27.3	30.0	42.9	22.2	37.5	37.5	20.0	12.5	-	14.3	20.0
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	実施しない	84.4	83.7	80.4	81.4	79.5	79.1	73.8	76.2	84.1	76.9	82.2	81.8	88.4	82.2	88.4	83.7	88.4
	売上の停滞・減少	19.6		10.6		8.7		9.1		13.6		11.1		14.0		11.6		
経営上の問題点 (%)	人手不足	32.6		31.9		23.9		31.8		36.4		28.9		39.5		32.6		
	同業者間の競争の激化	19.6		25.5		32.6		34.1		29.5		28.9		18.6		23.3		
	大企業との競争の激化	6.5		8.5		6.5		11.4		9.1		6.7		4.7		4.7		
	合理化の不足	-		-		2.2		-		-		-		-		-		
	利幅の縮小	10.9		8.5		4.3		2.3		2.3		2.2		4.7		4.7		
	取扱事務の陳腐化	2.2		2.1		2.2		-		-		-		2.3		2.3		
	材料価格の上昇	28.3		31.9		30.4		29.5		34.1		35.6		23.3		27.9		
	料金の値下げ要請	-		-		2.2		2.3		2.3		-		4.7		2.3		
	人件費の増加	15.2		14.9		17.4		18.2		18.2		20.0		25.6		20.9		
	人件費以外の経費の増加	4.3		4.3		8.7		9.1		11.4		4.4		-		-		
	技術力の不足	2.2		4.3		4.3		2.3		2.3		8.9		4.7		2.3		
	取引先の減少	4.3		6.4		8.7		2.3		2.3		2.2		2.3		-		
	商圈人口の減少	4.3		2.1		-		-		-		-		-		4.7		
	地価の高騰	2.2		2.1		-		-		-		-		2.3		2.3		
	駐車場の確保難	-		-		2.2		4.5		4.5		2.2		2.3		2.3		
	店舗・設備の狭小・老朽化	6.5		-		-		6.8		4.5		4.4		4.7		2.3		
	代金回収の悪化	-		-		-		2.3		2.3		-		2.3		2.3		
	天候の不順	-		-		-		-		-		-		-		-		
	地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-		
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-		
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-		
	問題なし	17.4		19.1		15.2		11.4		9.1		13.3		14.0		11.6		
重点経営施策 (%)	販路を広げる	43.5		38.3		41.3		36.4		31.8		35.6		39.5		37.2		
	経費を節減する	39.1		31.9		30.4		34.1		43.2		40.0		27.9		25.6		
	宣伝・広告を強化する	10.9		14.9		23.9		20.5		15.9		20.0		20.9		14.0		
	新しい事業を始める	4.3		2.1		4.3		4.5		4.5		2.2		2.3		2.3		
	店舗・設備を改装する	6.5		6.4		2.2		9.1		9.1		8.9		4.7		2.3		
	提携先を見つける	2.2		4.3		6.5		6.8		9.1		6.7		7.0		9.3		
	技術力を強化する	8.7		6.4		13.0		9.1		9.1		11.1		9.3		11.6		
	機械化を推進する	-		2.1		2.2		-		-		-		4.7		-		
	人材を確保する	30.4		34.0		30.4		29.5		34.1		31.1		37.2		39.5		
	パート化を図る	-		-		2.2		-		-		-		-		-		
	教育訓練を強化する	6.5		12.8		8.7		13.6		15.9		15.6		9.3		14.0		
	労働条件を改善する	10.9		12.8		6.5		4.5		4.5		6.7		7.0		4.7		
	不動産の有効活用を図る	2.2		2.1		2.2		2.3		2.3		2.2		-		-		
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-		
	特になし	13.0		12.8		17.4		13.6		11.4		11.1		11.6		16.3		
有効回答事業所数		46		47		46		44		44		45		43		43		

## 中小企業景況調査 転記表 No.1

建設業  
地域名 杉並区  
中分類 業種合計

令和7年7月～9月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期	令和5年		令和6年		令和6年		令和6年		令和6年		令和7年		令和7年		対 前期比	令和7年 10月～12月期	
		10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期		
業況	良 い	26.0	34.8	22.4	32.0	22.9	20.4	33.3	25.0	32.0	27.1	26.5	26.0	29.2	20.8	39.1	27.1	31.1
	普 通	64.0	58.7	67.4	58.0	64.6	69.4	56.9	68.7	58.0	62.5	55.1	66.0	58.3	66.7	56.6	66.6	55.6
	悪 い	10.0	6.5	10.2	10.0	12.5	10.2	9.8	6.3	10.0	10.4	18.4	8.0	12.5	12.5	4.3	6.3	13.3
	D・I	16.0	28.3	12.2	22.0	10.4	10.2	23.5	18.7	22.0	16.7	8.1	18.0	16.7	8.3	34.8	20.8	17.8
	修 正 値	9.4	25.0	18.5	17.8	15.7	18.2	19.4	28.3	15.7	11.5	16.2	10.5	9.0	13.6	23.1	15.5	14.1
	傾 向 値	7.4		11.0		13.2		14.2		16.3		16.5		16.8		19.0		
売上額	増 加	32.0	24.5	30.6	22.0	33.3	24.5	43.1	27.1	36.7	29.4	28.6	28.6	35.4	20.4	37.0	27.1	32.6
	変 ら ず	52.0	69.4	55.1	72.0	54.2	69.4	51.0	66.6	55.1	64.7	61.2	67.3	56.3	71.4	54.3	66.6	54.4
	減 少	16.0	6.1	14.3	6.0	12.5	6.1	5.9	6.3	8.2	5.9	10.2	4.1	8.3	8.2	8.7	6.3	13.0
	D・I	16.0	18.4	16.3	16.0	20.8	18.4	37.2	20.8	28.5	23.5	18.4	24.5	27.1	12.2	28.3	20.8	19.6
	修 正 値	12.7	16.4	16.3	18.1	24.3	18.3	31.9	21.9	25.6	18.9	22.2	25.3	15.5	11.8	19.2	12.8	3.7
	傾 向 値	10.7		15.8		17.9		20.0		24.1		26.0		27.0		26.7		
受注残	増 加	26.0	18.8	22.4	22.0	25.0	20.4	25.5	18.8	30.0	21.6	14.3	24.0	24.5	14.3	23.9	24.5	23.9
	変 ら ず	68.0	72.9	69.4	72.0	68.7	73.5	70.6	79.1	64.0	74.5	77.5	72.0	65.3	79.6	67.4	69.4	65.2
	減 少	6.0	8.3	8.2	6.0	6.3	6.1	3.9	2.1	6.0	3.9	8.2	4.0	10.2	6.1	8.7	6.1	10.9
	D・I	20.0	10.5	14.2	16.0	18.7	14.3	21.6	16.7	24.0	17.7	6.1	20.0	14.3	8.2	15.2	18.4	13.0
	修 正 値	14.1	10.1	16.5	18.9	22.5	16.6	22.7	17.3	17.1	18.2	10.2	18.1	4.9	8.0	12.4	11.0	7.5
	傾 向 値	12.0		16.3		17.7		17.8		19.1		18.6		17.1		15.7		
施工高	増 加	22.0	26.5	28.6	16.0	29.2	24.5	29.4	25.0	30.0	23.5	24.5	30.0	26.5	20.4	37.0	24.5	37.0
	変 ら ず	70.0	67.4	65.3	78.0	64.5	69.4	66.7	70.8	62.0	72.6	63.3	66.0	63.3	69.4	60.8	63.3	58.7
	減 少	8.0	6.1	6.1	6.0	6.3	6.1	3.9	4.2	8.0	3.9	12.2	4.0	10.2	10.2	2.2	12.2	4.3
	D・I	14.0	20.4	22.5	10.0	22.9	18.4	25.5	20.8	22.0	19.6	12.3	26.0	16.3	10.2	34.8	12.3	32.7
	修 正 値	6.1	15.9	21.0	7.9	25.8	19.0	28.5	25.3	15.9	14.4	14.2	21.6	8.2	11.1	30.2	9.8	25.1
	傾 向 値	15.8		18.8		20.5		20.6		22.2		22.0		19.9		20.2		
収益	増 加	28.0	20.4	24.5	24.0	20.8	20.4	33.3	16.7	32.0	25.5	24.5	28.0	27.1	22.4	30.4	27.1	34.8
	変 ら ず	56.0	73.5	55.1	68.0	64.6	65.3	56.9	70.8	56.0	64.7	57.1	64.0	62.5	67.4	58.7	60.4	52.2
	減 少	16.0	6.1	20.4	8.0	14.6	14.3	9.8	12.5	12.0	9.8	18.4	8.0	10.4	10.2	10.9	12.5	13.0
	D・I	12.0	14.3	4.1	16.0	6.2	6.1	23.5	4.2	20.0	15.7	6.1	20.0	16.7	12.2	19.5	14.6	21.8
	修 正 値	3.7	7.9	9.0	14.2	6.5	14.6	25.4	6.8	11.9	7.6	10.8	14.6	6.4	17.4	16.2	11.2	9.8
	傾 向 値	0.5		5.7		7.8		9.3		12.5		13.7		15.3		16.1		
価格動向	請負価格	30.0	30.6	28.6	24.0	31.2	24.5	33.4	22.9	34.0	25.5	28.6	28.0	28.6	18.4	43.5	22.4	43.5
	〃 修正値	26.6	22.5	28.7	26.7	26.8	24.7	32.9	22.0	29.8	18.3	30.6	28.0	19.3	20.8	38.0	17.8	18.7
	〃 傾向値	19.4		26.2		30.0		30.2		31.3		31.8		31.5		32.4		
	材料価格	58.0	69.4	61.2	52.0	66.7	57.2	60.7	62.5	66.0	58.8	54.2	60.0	60.4	55.1	58.7	52.1	60.9
	〃 修正値	50.5	71.5	56.2	45.8	71.5	51.4	60.9	66.2	59.0	59.9	51.5	54.1	58.0	48.8	55.9	51.0	-2.1
	〃 傾向値	75.5		70.7		67.0		63.5		62.7		62.8		61.1		60.1		
在資金繰り	在 庫 数 量	2.0	2.1	2.1	2.0	0.0	-2.0	-3.9	-2.1	-6.0	-3.9	0.0	-2.0	2.1	4.1	0.0	-2.1	0.0
	〃 修正値	0.5	1.9	1.9	0.3	0.4	-0.8	-2.8	-2.4	-6.9	-3.1	-1.5	-3.8	-0.6	3.6	0.8	-3.4	1.4
	資 金 繰 り	-8.0	-10.2	-6.1	-4.0	0.0	4.0	0.0	-2.1	-2.0	-1.9	4.1	4.0	8.3	4.1	13.0	0.0	4.4
	〃 修正値	-7.3	-6.9	-4.4	-6.5	-2.2	3.8	-0.4	-3.3	-0.2	1.9	5.7	0.6	0.0	2.9	10.1	-2.6	10.1
前同年期比	売 上 額	18.0		31.3		25.5		23.5		24.0		26.6		31.3		34.7		
	収 益	6.0		23.0		19.1		21.6		22.0		16.3		22.9		23.9		
雇用	残 業 時 間	2.0	0.0	0.0	2.0	-6.2	-6.2	-11.7	-2.1	4.0	0.0	-2.1	4.1	-4.1	-4.2	8.7	-2.1	4.4
	人 手	-36.0	-30.7	-36.7	-36.7	-35.4	-35.4	-33.3	-37.5	-40.0	-33.3	-36.7	-40.8	-40.9	-33.3	-43.5	-40.8	-34.8
借入金	借入をした (%)	32.0	22.4	20.4	24.0	18.8	22.9	23.5	20.8	12.0	15.7	18.4	18.0	26.5	14.3	21.7	25.0	19.6
	借入をしない (%)	68.0	77.6	79.6	76.0	81.2	77.1	76.5	79.2	88.0	84.3	81.6	82.0	73.5	85.7	78.3	75.0	80.4
	借 入 難 易 度	2.1		0.0		4.4		-2.1		2.1		8.7		17.4		16.7		
有効回答事業所数		50		49		48		51		50		49		49		46		

## 中小企業景況調査 転記表 No.2

建設業  
地域名：杉並区  
中分類：業種合計

令和7年7月～9月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期	令和5年		令和6年		令和6年		令和6年		令和6年		令和7年		令和7年		対 前期比	令和7年 10月～12月期	
		10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期			
設備投資動向 (%)	現在の設備	2.0	-4.1	-2.1	0.0	0.0	0.0	-1.9	-2.1	-4.0	-1.9	-4.1	-2.0	0.0	-2.0	-4.3	0.0	-2.1
	実施した	25.0	17.8	26.7	22.9	30.4	23.8	25.0	23.9	22.4	14.9	24.5	18.4	25.5	16.3	21.7	25.0	17.8
	事業用地・建物	16.7	37.5	25.0	18.2	7.1	30.0	16.7	9.1	9.1	14.3	16.7	11.1	33.3	25.0	10.0	25.0	12.5
	機械・設備の新・増設	8.3	12.5	8.3	9.1	21.4	10.0	25.0	9.1	18.2	28.6	25.0	22.2	16.7	25.0	20.0	16.7	12.5
	機械・設備の更改	25.0	-	33.3	36.4	35.7	20.0	25.0	36.4	27.3	28.6	25.0	22.2	8.3	37.5	60.0	8.3	50.0
	事務機器	25.0	12.5	25.0	27.3	42.9	40.0	33.3	27.3	36.4	14.3	33.3	22.2	33.3	37.5	10.0	16.7	37.5
	車両	66.7	62.5	50.0	63.6	50.0	40.0	50.0	54.5	36.4	42.9	50.0	33.3	25.0	50.0	30.0	41.7	37.5
	その他	-	12.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11.1	-	-	-	-	-
	実施しない	75.0	82.2	73.3	77.1	69.6	76.2	75.0	76.1	77.6	85.1	75.5	81.6	74.5	83.7	78.3	75.0	82.2
	売上の停滞・減少	14.0		12.2		10.4		15.7		12.0		10.2		14.3		17.4		
経営上の問題点 (%)	人手不足	46.0		49.0		45.8		45.1		42.0		42.9		44.9		45.7		
	大手企業との競争の激化	8.0		14.3		14.6		9.8		8.0		10.2		2.0		-		
	同業者間の競争の激化	18.0		18.4		12.5		11.8		12.0		14.3		20.4		13.0		
	親企業による選別の強化	2.0		-		-		-		-		-		2.0		6.5		
	合理化の不足	2.0		2.0		2.1		5.9		8.0		4.1		4.1		6.5		
	利幅の縮小	10.0		10.2		8.3		13.7		18.0		18.4		12.2		8.7		
	材料価格の上昇	58.0		40.8		50.0		52.9		50.0		59.2		51.0		56.5		
	下請の確保難	16.0		16.3		18.8		11.8		12.0		14.3		6.1		10.9		
	駐車場・資材置場の確保難	10.0		4.1		2.1		3.9		6.0		6.1		8.2		4.3		
	人件費の増加	12.0		18.4		25.0		17.6		20.0		12.2		18.4		15.2		
	人件費以外の経費の増加	2.0		4.1		4.2		5.9		2.0		2.0		4.1		2.2		
	技術力の不足	-		-		-		-		-		2.0		8.2		2.2		
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		2.0		2.0		2.2		
	天候の不順	4.0		-		2.1		5.9		4.0		4.1		4.1		10.9		
	地場産業の衰退	2.0		2.0		-		-		-		2.0		-		-		
	大手企業・工場の縮小・撤退	2.0		2.0		2.1		2.0		2.0		2.0		2.0		-		
	その他	-		4.1		2.1		-		-		-		-		-		
	問題なし	8.0		10.2		10.4		9.8		12.0		8.2		12.2		10.9		
重点経営施策 (%)	販路を広げる	48.0		55.1		41.7		41.2		46.0		46.9		34.7		39.1		
	経費を節減する	30.0		26.5		33.3		43.1		30.0		30.6		28.6		23.9		
	情報力を強化する	14.0		10.2		12.5		11.8		6.0		12.2		10.2		8.7		
	新しい工法を導入する	4.0		4.1		2.1		-		4.0		4.1		-		-		
	新しい事業を始める	6.0		6.1		6.3		5.9		6.0		8.2		2.0		4.3		
	技術力を高める	16.0		18.4		18.8		17.6		16.0		16.3		16.3		21.7		
	人材を確保する	42.0		40.8		41.7		45.1		46.0		46.9		51.0		56.5		
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		2.2		
	教育訓練を強化する	10.0		6.1		4.2		9.8		8.0		4.1		8.2		8.7		
	労働条件を改善する	10.0		8.2		14.6		9.8		18.0		22.4		22.4		21.7		
	不動産の有効活用を図る	10.0		6.1		6.3		7.8		4.0		6.1		4.1		6.5		
	その他	2.0		2.0		2.1		-		-		2.0		2.0		-		
	特になし	4.0		6.1		8.3		5.9		10.0		10.2		12.2		10.9		
有効回答事業所数		50		49		48		51		50		49		49		46		

## 不動産業

## 中小企業景況調査 転記表 No.1

地域名 杉並区

中分類 業種合計

令和7年7月～9月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期	令和5年		令和6年		令和6年		令和6年		令和6年		令和7年		令和7年		令和7年		対 前期比	令和7年 10月～12月期
		10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期		
業況	良 い	24.0	25.0	28.0	20.0	26.1	25.0	36.0	13.0	33.3	37.5	32.0	20.8	34.6	24.0	38.5	32.0		30.8
	普 通	72.0	66.7	68.0	72.0	65.2	66.7	52.0	78.3	54.2	41.7	68.0	66.7	61.6	76.0	61.5	68.0		61.5
	悪 い	4.0	8.3	4.0	8.0	8.7	8.3	12.0	8.7	12.5	20.8	—	12.5	3.8	—	—	—		7.7
	D・I	20.0	16.7	24.0	12.0	17.4	16.7	24.0	4.3	20.8	16.7	32.0	8.3	30.8	24.0	38.5	32.0		23.1
	修 正 値	20.4	14.0	13.9	11.7	26.0	13.4	22.5	11.6	19.7	9.9	21.2	6.2	26.1	17.4	33.6	26.4	7.5	17.2
	傾 向 値	6.0		13.0		17.1		19.8		21.5		22.6		25.2		28.7			
売上額	増 加	24.0	24.0	36.0	44.0	34.8	40.0	40.0	21.7	45.9	36.0	40.0	33.3	46.1	32.0	38.5	42.3		26.9
	変 ら ズ	56.0	72.0	52.0	52.0	52.2	52.0	48.0	60.9	45.8	44.0	48.0	54.2	46.2	64.0	46.1	53.9		53.9
	減 少	20.0	4.0	12.0	4.0	13.0	8.0	12.0	17.4	8.3	20.0	12.0	12.5	7.7	4.0	15.4	3.8		19.2
	D・I	4.0	20.0	24.0	40.0	21.8	32.0	28.0	4.3	37.6	16.0	28.0	20.8	38.4	28.0	23.1	38.5		7.7
	修 正 値	6.2	13.5	8.1	28.7	33.8	32.0	27.9	15.4	34.2	10.6	12.6	9.3	37.6	25.6	24.0	38.6	-13.6	4.3
	傾 向 値	5.8		7.1		11.1		16.9		23.7		28.4		30.9		32.4			
収益	増 加	28.0	12.0	28.0	44.0	34.8	40.0	36.0	13.0	29.2	32.0	32.0	29.2	38.5	28.0	30.8	30.8		26.9
	変 ら ズ	56.0	84.0	56.0	48.0	47.8	52.0	52.0	69.6	62.5	52.0	60.0	54.1	53.8	68.0	50.0	65.4		53.9
	減 少	16.0	4.0	16.0	8.0	17.4	8.0	12.0	17.4	8.3	16.0	8.0	16.7	7.7	4.0	19.2	3.8		19.2
	D・I	12.0	8.0	12.0	36.0	17.4	32.0	24.0	-4.4	20.9	16.0	24.0	12.5	30.8	24.0	11.6	27.0		7.7
	修 正 値	14.4	9.6	3.5	22.2	24.8	32.7	21.0	2.4	19.1	16.1	15.2	0.5	28.1	23.4	10.2	28.2	-17.9	6.7
	傾 向 値	9.9		12.9		14.0		15.8		17.5		20.1		23.3		23.4			
価格動向	販 売 価 格	16.0	36.0	37.5	24.0	39.2	37.5	32.0	26.1	34.8	24.0	36.0	34.8	42.3	40.0	42.3	46.2		46.2
	〃 修 正 値	17.3	31.3	25.8	18.0	39.9	33.8	31.6	28.4	35.1	21.9	25.9	28.6	36.6	34.4	38.4	43.2	1.8	39.9
	〃 傾 向 値	30.7		30.7		31.5		32.0		33.5		35.7		35.9		37.6			
	仕 入 価 格	41.6	40.0	58.3	41.6	54.5	45.8	56.0	40.9	56.5	52.0	58.3	60.9	57.7	58.3	60.0	61.5		68.0
	〃 修 正 値	40.1	42.1	48.2	34.9	49.6	39.4	58.2	38.3	51.4	52.8	49.3	50.0	49.8	52.4	59.0	54.7	9.2	64.9
	〃 傾 向 値	43.5		46.1		49.5		51.9		54.5		56.3		56.7		57.6			
在庫金 ・ 繰り	在 庫 数 量	-16.0	-28.0	-28.0	-16.0	-36.4	-24.0	-8.0	-40.9	-17.4	-16.0	-24.0	-13.0	-30.8	-24.0	-32.0	-34.7		-32.0
	〃 修 正 値	-15.6	-18.9	-26.8	-17.1	-35.1	-25.0	-7.4	-40.6	-20.0	-10.7	-23.5	-17.0	-27.5	-25.6	-31.7	-31.6	-4.2	-28.1
	資 金 繰 り	12.0	16.0	20.0	8.0	21.7	12.0	20.0	13.1	12.5	12.0	16.0	16.7	19.2	16.0	15.4	15.4		15.4
	〃 修 正 値	15.3	14.9	17.6	10.8	17.5	10.9	17.5	9.6	15.5	9.6	13.8	17.8	14.9	14.9	12.7	11.7	-2.2	13.7
前 同 年 期 比	売 上 額	0.0		-4.0		30.5		36.0		20.9		16.0		42.3		27.0			
	収 益	0.0		4.0		26.1		24.0		25.0		12.0		38.4		11.6			
雇 用	残 業 時 間	8.0	0.0	4.0	4.0	-4.3	0.0	4.0	-4.3	-8.3	-4.0	4.0	-4.1	7.7	-4.0	7.7	7.7		7.7
	人 手	-20.0	-24.0	-4.0	-20.0	-17.4	-4.0	-28.0	-17.4	-8.3	-24.0	-12.0	-16.7	-15.4	-16.0	-7.7	-11.6		-7.7
借 入 金	借入をした (%)	36.0	40.0	40.0	32.0	47.8	48.0	56.0	56.5	37.5	52.0	40.0	43.5	42.3	40.0	38.5	46.2		50.0
	借入をしない (%)	64.0	60.0	60.0	68.0	52.2	52.0	44.0	43.5	62.5	48.0	60.0	56.5	57.7	60.0	61.5	53.8		50.0
	借 入 難 易 度	12.0		8.3		13.0		26.1		13.1		12.5		16.0		12.5			
有効回答事業所数		25		25		23		25		25		25		26		26			

## 中小企業景況調査 転記表 No.2

不動産業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

令和7年7月～9月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

---

## 杉並区 中小企業の景況

令和7年度第2四半期（令和7年7月～9月）

令和7年11月 発行

登録印刷物番号
07-0004 (3)

【発 行】 杉並区 産業振興センター 就労・経営支援係  
杉並区上荻1-2-1 Daiwa荻窪タワー2階  
TEL: 03(5347)9077

【調査機関】 一般社団法人 東京都信用金庫協会  
中央区京橋3-8-1 信用金庫会館 京橋別館12F  
TEL: 03(6228)8556

【分析委託業者】 株式会社 東京商工リサーチ

☆杉並区のホームページでご覧になれます。  
<https://www.city.suginami.tokyo.jp/s121/6190.html>

---

